令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	新規職員採用試験（テストセンター方式）導入事業

所管課	人事課	（総務部）

事業の目的

コロナ禍の状況の中で、受験者を1か所に集めての採用試験の実施は避けたいと考え、民間事業者により全国各地に設置した試験会場のパソコンを利用し、一定の期間内に、1次試験（教養試験）を受験できるシステムを導入することにより、幅広く良い人材を確保することができる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－２　効率的な業務運営体制の構築

R3年度事業の概要

新規職員採用試験委託料（テストセンター方式）

5,500円×250名×消費税＝1,512,500円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

宇陀市職員採用試験の1次試験において、令和2年度は約100名を超える方が受験しており、会場は受験者で過密状態となっている。

テストセンター会場	全国47都道府県　約220カ所
導入の効果	・全国各地で受験可能
	・受験者は希望の時間に希望の会場で受験可能
	・良い人材の確保が可能
	・新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症対策
	・人事課の業務の軽減化・効率化

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,513
R3予算額	1,513
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	1,513

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
2.健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	議事録作成支援システム活用事業

所管課	総務課	（総務部）
事業の目的	会議録作成に係る時間をAI音声認識システムの活用で、業務の効率化を図る。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要	議事録作成支援システム委託料　1,056千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	会議録作成に係る時間を短縮することで、職員の働き方改革を推進する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,056
R3予算額	1,056
R2当初予算額	1,559
R2現計予算額	1,559
増減額	▲ 503

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		924
従事職員数【人工】		0.01
人件費　（人工×8,000千円）		80
総事業費：人件費含む　（千円）		1,004
活動指標名	利用回数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位 日	240 単位 回
単位当たりコスト　（円）		4,183

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	総合案内業務委託事業

所管課	総務課	（総務部）
事業の目的	総合案内における住民対応の均一化により住民サービスの向上を図る。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要	総合案内業務委託料　3,281千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	総合案内における住民対応の均一化により住民サービスの向上を図るとともに、職員の事務従事に係る負担軽減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,281
R3予算額	3,281
R2当初予算額	3,281
R2現計予算額	3,281
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,108	3,281
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	3,188	3,361
活動指標名	配置日数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	182 単位 日	243 単位 日
単位当たりコスト　（円）	17,516	13,831

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ふるさと応援寄附事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

ふるさと寄附制度は、宇陀市の発展を応援したいという皆様の善意によるもので、寄附金は「ふるさと応援基金」に積立て、その寄付金を財源として事業に活用する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	4	ふるさと応援寄附金管理費

根拠条例等	宇陀市ふるさと寄附条例
総合計画	基本計画　６－２－３　健全な財政運営

R3年度事業の概要

【歳入】寄附金　150,000千円

（単位:千円）

消耗品費	150
通信運搬費	12
手数料	719
業務代行･ポータルサイト委託料	74,119
合計	75,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

（単位:円）

年度	寄付件数	寄附額	事業充当額	基金	
				現在高	利子
H20～H26	100	51,470,312	△ 7,500,000	44,526,630（H26年度末）	(556,318)
H27	494	31,290,155		75,950,730	(133,945)
H28	249	33,515,155		109,633,512	(167,627)
H29	833	32,492,630	△ 11,036,148	131,308,660	(218,666)
H30	1,912	66,474,710	△ 9,754,011	188,097,904	(68,545)
R1	5,118	110,896,285	△ 22,123,793	276,870,396	(49,252)

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	75,000
R3予算額	75,000
R2当初予算額	39,023
R2現計予算額	100,773
増減額	35,977

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	39,023	90,000
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	41,423	92,400
活動指標名	寄附金受入額	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	110,896 単位 千円	170,000 単位 千円
単位当たりコスト　（円）	374	544

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	市長とまちかどトーク

所管課	秘書広報情報課	（総務部）

事業の目的	広聴業務は行政に対して市民が直接、意見や要望を伝えることができる市民参画の手法の1つであり、同時に、市民ニーズを的確に把握し、市民参画の推進を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	1	文書広報費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－１－２ 市民の協働と参画の推進

R3年度事業の概要	市内事業所及び各種団体を募集し、意見交換会を開催する。 【開催内容】 各種団体（10人から20人程度　60分以内）。市民参加型行政を目指し、テーマを決めて市長とフリーディスカッション。 【出席職員】〇市長 【スタッフ】〇秘書広報情報課 ・チラシ印刷代　40,000円 ・デザイン代　10,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	市政に対する市民の意見等を継続的に聴取し、市政への市民参加と開かれた市政の実現に向けて、市内事業所、各種団体との意見交換会を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	50
一般財源	
R3予算額	50
R2当初予算額	0
R2現計予算額	50
増減額	50

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	50	50
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	850	850
活動指標名	開催回数	
活動指標の算式	総事業費/開催回数	
活動指標の実績(見込)	9 単位 回	20 単位 回
単位当たりコスト　（円）	94,444	42,500

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金　50千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 1.市民と行政の協働のまちづくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	AI自動応答サービス運用事業

所管課	秘書広報情報課	（総務部）

事業の目的	AIチャットボットシステムを活用して、24時間365日、利用者からの「よくある質問」に自動応答するサービスを実施。住民サービスの向上と職員の業務効率化を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	1	文書広報費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－１－１　積極的な情報発信

R3年度事業の概要	■AIチャットボットシステムによる「よくある質問、自動応答サービス」を実施。 システムは、市ホームページからも利用することができ、日々、利用状況を確認しながら、随時情報の追加更新を行う。 【運用保守委託料】 AI自動応答サービス　システム運用委託料 80,000円×1.1×12か月＝1,056千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	（実績）2019年10月1日運用開始 利用件数7,649件／2020年12月末 （目標）対前年比10%増 （課題） 引き続き、内容の拡充と利用増進を図り、住民サービスの向上に努める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,056
一般財源	
R3予算額	1,056
R2当初予算額	1,056
R2現計予算額	1,056
増減額	0

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,056
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		5,056
活動指標名	利用件数	
活動指標の算式	総事業費/利用件数	
活動指標の実績(見込)	単位	4,500　単位　件
単位当たりコスト　（円）		1,124

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金 1,056千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 1.市民と行政の協働のまちづくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市ＰＲ番組放送委託事業

所管課	秘書広報情報課	（総務部）
事業の目的	本市の自然の豊かさ、くらしの情報、魅力や観光情報の番組を自主放送で制作し、その素材を活用してテレビ放送やSNS等による発信を行うことにより、宇陀市の魅力をPRし、市の知名度アップ、観光振興等につなげる。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	1	文書広報費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－１－２　市民の協働と参画の推進

R3年度事業の概要	奈良テレビ放送番組「ゆうドキッ！」内コーナー「いきいきまちだより」（毎週金曜日放送）で放送する。 県内各市は奈良テレビで制作するが、当市では自主放送により動画制作し、奈良テレビ番組で放映する。 ■動画　1～2回　(60秒/回）/月 ■静止画2回　(30秒/回）/月 ■ﾃﾞｰﾀ放送　月2回更新　■Youtube 1～2回/月更新 委託料（放送用加工料及び電波料）840千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	【目標】 本市の住み良さや豊かさ、観光情報等を積極的にPRすることにより交流人口の増加が期待できる。また、当市の魅力を市内外の方に認識していただく事により、定住先を探している方に選択する際の参考としていただく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	840
R3予算額	840
R2当初予算額	840
R2現計予算額	840
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	840	840
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,640	1,640
活動指標名	放映回数	
活動指標の算式	動画・静止画・データ放送・Youtube	
活動指標の実績(見込)	96　単位　回	96　単位　回
単位当たりコスト　（円）	17,083	17,083

特定財源の状況	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 1.市民と行政の協働のまちづくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市イメージアップ推進事業

所管課	秘書広報情報課	（総務部）

事業の目的	人口減少、少子高齢化社会において中山間地域である宇陀市は、その影響を顕著に受けている。新市長就任すると同時に宇陀市の持っているポテンシャルを大きく内外にPRして宇陀市に訪れたい、住みたい、関係したいという人を増やすために複数のPRソフト事業を推進し、宇陀市のイメージをアップする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	2	文書広報費
事業	3	宇陀市イメージアップ推進事業

根拠条例等	宇陀市イメージアップ推進事業計画
総合計画	基本計画　２－２－２　定住につながる環境づくり

R3年度事業の概要	①「宇陀市PRブース」におけるPR事業 　冬の登山客が多く訪れる1月～2月において、榛原駅南口でパンフ等の配布や特産物を販売し、観光、移住定住等のPRを行う。 ・事業費　100千円 ②庁舎玄関前ミニコンサート開催　　春・秋2回 　市民が訪れる開かれた庁舎を目指して、年に2回クラシックやジャズ等のミニコンサートを開催。 ・事業費　350千円 ③ゴマちゃんプロジェクト 少年アシベ・ゴマちゃん作者、森下裕美さんとのコラボ事業 ・事業費　4,550千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	①奈良交通と共同して、宇陀市を訪れた登山客にPRを行うことにより、ファンを増やし、ふるさと納税の増加による自主財源確保はもちろん、移住までつなげる。 ②堅いイメージの庁舎を訪れやすい庁舎として市民と職員の関係を構築し、職員のボランティアなども活用して、「頑張っている市役所」を演出する。また、まち協などとコラボして飲食ブース等も出店し、みんなが待ち遠しいイベントとなるようつなげる。 ③ゴマちゃんプロジェクト ・車いすサッカードキュメント映画上映会 ・ゴマちゃんミュージアム開催 ・ゴマちゃんを活用した子育て支援（母子手帳等にキャラクター印刷等） ゴマちゃん等を活用し、移住定住につなげる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,717
一般財源	283
R3予算額	5,000
R2当初予算額	0
R2現計予算額	217
増減額	5,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		217
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		0
総事業費：人件費含む　（千円）		217
活動指標名	お土産テント　パンフレット配布数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	650　単位　人
単位当たりコスト　（円）		334

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金 4,717千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市誕生15周年記念事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的
宇陀市は、平成18年1月1日に大宇陀町、菟田野町、榛原町、室生村の合併により市制を施行し、令和3年1月1日に15周年を迎えた。 15周年を機にこれまでを振り返り、15周年を市民と祝うとともに、これから未来に向けた新たな出発点とし、宇陀市誕生15周年イベントを開催することで、多くの市民の参加を募り、「宇陀はひとつ」一人ひとりの思いが大きな輪になって、地域がますます元気となるよう事業を展開する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－１－２　市民の協働と参画の推進

R3年度事業の概要
宇陀市誕生15周年を祝う記念イベントを開催し、市民をはじめ多くの方々の参加を促し、宇陀市のPRを行う。 記念イベント開催委託料　4,420,000円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
宇陀市誕生15周年のPRやイベント周知を図ることにより、市民の15周年を祝う気運を醸成する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,420
一般財源	
R3予算額	4,420
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	4,420

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金 4,420千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 1.市民と行政の協働のまちづくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自治体交流事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的

姉妹都市又は友好都市として提携することにより、文化、スポーツ、教育、経済、防災等の各分野において本市と他の都市とが友好的な交流を行い、相互的な行政サービスの向上を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	宇陀市姉妹都市又は友好都市の提携に係る手続に関する条例
総合計画	基本計画　６－３－１　広域行政の推進

R3年度事業の概要

《事業費内訳》

・自治体交流事業旅費	96千円
・自治体交流事業に伴う消耗品	100千円
・自治体交流協議会用お茶代	13千円
・自治体交流事業に伴う通行料	25千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

他都市との友好的な交流を推進し、より良い行政サービスの実現や、関係人口の創出による地域の活性化などに寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	234
R3予算額	234
R2当初予算額	85
R2現計予算額	85
増減額	149

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	89	85
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	489	485
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
3.広域行政の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	桜井広域連合は、桜井市、宇陀市、曽爾村、御杖村で構成している団体で、広域行政を推進する。また、広域連携を必要とする事業の実施に係る連携調整を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	地方自治法等
総合計画	基本計画　６－３－１　広域行政の推進

R3年度事業の概要	【負担金】 桜井宇陀広域連合負担金　　4,951千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	圏域内外の住民交流の活性化、相互発見などの機会の拡大に努めている。また、基本方針に基づき、ソフト事業施策を体系的に展開する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,951
R3予算額	4,951
R2当初予算額	4,951
R2現計予算額	4,951
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,951	4,951
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	5,751	5,751
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
3.広域行政の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良交通路線バス運行対策費負担金

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	民間バス事業者が運行するバス路線のうち、赤字路線について運行経費の補助を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	
	大宇陀線　17,106千円 桜井菟田野線　1,531千円 古市場線　11,124千円 榛原東吉野線（引上分）　913千円 都祁榛原線　1,083千円 榛原ネオポリス線　22,953千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段を確保できる。 【R1利用者数】※H31.4～R2.3 大宇陀線　228,626人 桜井菟田野線　32,808人 古市場線　55,956人 榛原東吉野線　35,914人 都祁榛原線　49,231人 榛原ネオポリス線　150,299人 民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	54,710
R3予算額	54,710
R2当初予算額	40,206
R2現計予算額	40,206
増減額	14,504

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	35,474	39,568
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	37,874	41,968
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	575,041 単位 人	575,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	66	73

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀地域公共交通活性化協議会負担金（奥宇陀わくわくバス）

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	宇陀市・曽爾村・御杖村の持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築（特に路線バス奥宇陀線の維持・確保）を図るため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び道路運送法に基づき、3市村が主体となり、奈良県、公共交通事業者、地域住民等と連携して協議会を組織し、宇陀地域における地域公共交通を確保・維持する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	道路運送法、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	市村連携コミュニティバス運行に係る協議会負担金 運行経費見込額　29,958千円 ▲ 運賃収入見込額　7,316千円 ▲ 県補助金見込額　8,001千円 差引　市村負担見込額　14,641千円 宇陀市負担割合　46.1% 宇陀市負担額　6,750千円 事務費負担　30千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成29年10月から、奈良交通（株）が運行していた奥宇陀線を市村連携コミュニティバスに移行し現在に至る。 将来にわたり持続可能な運行を図るため、貨客混載の社会実験を実施するなどの取り組みを実施している。宇陀市と宇陀郡を結ぶ重要な公共交通として今後も着実に運行していく。 R1年度利用実績【4月～3月実績】：11,875人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	6,780
R3予算額	6,780
R2当初予算額	6,241
R2現計予算額	6,241
増減額	539

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,941	6,241
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	8,341	8,641
活動指標名	乗車人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	11,875 単位 人	11,800 単位 人
単位当たりコスト　（円）	702	732

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ほっとバス錦運営協議会補助事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。室生龍口、西谷地域と名張を結ぶコミュニティバスを運行する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	宇陀市廃止路線代替バス運行対策事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	三重交通バス安部田線の廃止に伴う交通手段確保のため、名張～室生龍口間を運行しているほっとバス錦運営協議会に補助を行い、地域の公共交通を維持する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	バス路線の維持 令和元年度利用者 利用者数　4,691人 1日平均　19.8人 運行日数　237日

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	500
R3予算額	500
R2当初予算額	500
R2現計予算額	500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	500	500
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	900	900
活動指標名	乗車人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	4,691 単位 人	4,600 単位 人
単位当たりコスト　（円）	192	196

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公共交通空白地有償運送事業補助金（らくらくバス）

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において交通手段の確保を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	1	本庁企画費

根拠条例等	「菟田野らくらくバス」運行事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている公共交通空白地有償運送事業（らくらくバス）に対し補助金を交付する。 運行便数：5便／日 使用料：1回当たり200円（大人・子ども共）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	利用者の大半が高齢者であり、買い物や通院の手段として地域の人々には無くてはならない交通手段となっている。また奈良交通の廃止路線の代替えとして運行することで大宇陀地域と菟田野地域の市民の移動手段が確保できる。

令和元年度	
運行日数	240日
年間利用者数	933人
運行分数	5便/日

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,482
R3予算額	2,482
R2当初予算額	2,473
R2現計予算額	2,473
増減額	9

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,017	2,473
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	2,097	2,553
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	933 単位 人	900 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,248	2,837

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	総合計画中期基本計画策定業務

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	市長マニフェストを中期基本計画に反映させ、安心と希望を取り戻し、誇りと活気ある奈良県東部中心都市、爽やかで美しい関西の高原都市、農・林・畜産業が元気な美しい里山、宇陀っこの笑顔あふれる都市を目指し、県や国と縦横に連携し、オール宇陀でチャレンジできる計画策定に取り組みます。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	2	総合計画費

根拠条例等	宇陀市総合計画条例
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要	第2次宇陀市総合計画中期基本計画を策定する。 ・市の現状把握及び構造の分析 ・前期基本計画の検証 ・市民意向の把握（アンケート3,000部。市民団体ヒヤリング） ・現行計画の進捗状況及び第2期総合戦略の確認 ・市民参加の機会の設置（ワークショップ形式3回） ・市民への中期基本計画の送付　概要版15,000冊 審議会委員報酬　343千円 会議開催費　90千円 中期基本計画策定業務委託料　8,998千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	宇陀市が抱える少子高齢化・人口減少をはじめとした様々な課題の解決を目指すために、新たな施策に取り組みます。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	9,431
R3予算額	9,431
R2当初予算額	
z現計予算額	
増減額	9,431

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
2.健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	榛原大野線運行事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	3	代替バス運行事業費

根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	奈良交通が撤退したバス路線の代替として、宇陀市役所と室生地域事務所間で市営有償バスを運行する。 〇運行便数：10便／日 〇使用料　・一区間利用の場合　大人180円 小人 90円 ・二区間以上の場合　大人360円 小人180円 ・定期券　大人7,200円 小人3,600円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【令和元年度】 年間利用者数　1,575人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	700
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,637
R3予算額	4,337
R2当初予算額	4,107
R2現計予算額	4,107
増減額	230

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,466	3,446
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	5,066	5,046
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1,575 単位 人	1,500 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,217	3,364

特定財源の状況
シャトルバス使用料　700千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大宇陀南部線運行事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	23	大宇陀南部線運行事業費

根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	奈良交通のバス撤退路線の代替として、宇陀市大宇陀南部地域で市営有償バスを運行する。 〇運行便数：6便／日 〇使用料 ・一区間利用の場合 大人130円　小人 50円 ・二区間以上の場合 大人260円　小人100円 ・定期券（1箇月）大人7,800円　小人3,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。令和元年度にバス車両を14人乗りに変更し、燃料費等の改善を図った。ボランティア有償バスの実証実験の結果により、交通網を見直すため、令和3年11月までの予算となっている。 【令和元年度】 年間利用者数　3,025人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	395
使用料手数料	300
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,127
R3予算額	3,822
R2当初予算額	4,686
R2現計予算額	4,686
増減額	▲ 864

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,440	4,500
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	6,040	6,100
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	3,025 単位 人	2,900 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,997	2,103

特定財源の状況

循環バス使用料　300千円
雑入（総務管理費雑入）　395千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大宇陀南部地域ボランティア有償運送実証運行

所管課	企画課	（企画財政部）
事業の目的	大宇陀南部地域において、地域のボランティアが主体となって運行する市町村有償運送事業を実施し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	23	大宇陀南部線運行事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	実証運行期間：R2.12.1～R3.11.30（最大） 運行地域：大宇陀南部地域 市営有償バス【大宇陀南部線】の運行地域＋スーパーもりかわ、辻村病院等 運行便数：6便 使用料：１人１乗車につき、大人300円　小人150円 運行業務：大宇陀南部地域における有償ボランティア 予約受付業務：まちづくり協議会
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	定時定路線型で運行するバスにデマンド方式を組み合わせ、利用者の自宅から目的地までドアtoドアでの移動を可能にすることで、通院・買い物の頻度の向上を目指す。 また副次効果として、おでかけの負担軽減により、おでかけの回数が増えることで、健康寿命の向上や住民同士のつながりの活性化も期待できる。 さらに、交通業界における収益率の悪化、急速なドライバー不足における全国的な路線バスの廃線の増加に対し、今後も安定的に交通網を継続するための実験取組として、地域住民に運行を委託し、運行経費の削減に取組む。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	300
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,519
R3予算額	2,819
R2当初予算額	1,689
R2現計予算額	1,689
増減額	1,130

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,689
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		3,289
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	300 単位 人
単位当たりコスト　（円）		10,963

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	デマンド型乗合タクシー運行事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	室生地域の公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	82	デマンド型乗合タクシー運行事業費

根拠条例等	宇陀市デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	路線バスや診療所バスが廃止された室生地域において、デマンド型乗合タクシーを運行する。 〇運行便数：6便／日 〇使用料 ・同一エリア 310円 ・複数エリア 520円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【令和元年度】 運行日数　243日 年間利用者数　3,153人 運行便数　1,955便 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、デマンド型乗合タクシーを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。 当日予約を可能にすることで、利用促進を図る。 【当日予約システム運用費用】 運用費用　1,145,760円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	2,636
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	11,986
R3予算額	14,622
R2当初予算額	17,234
R2現計予算額	17,234
増減額	▲ 2,612

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	9,154	17,198
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	10,754	18,798
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	3,153 単位 人	3,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,411	6,266

特定財源の状況

デマンド型乗合タクシー使用料
2,636千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市地域公共交通計画推進事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	「宇陀市地域公共交通計画」に基づき、基本理念で掲げた「市民総参加（宇陀力）による健康・観光・交通まちづくり」を実現していくためには、地域公共交通のさらなる利用促進を図ることが重要であることから、今後、「宇陀市地域公共交通計画」に位置づけた事業を、着実に実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	101	本庁企画費（地域公共交通事業）

根拠条例等	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会規約
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	宇陀市公共交通活性化再生協議会に対する市負担金 （事業費）2,244千円＝（市負担金）2,244千円 【事業内容】 ■宇陀市地域公共交通計画の推進 ①都市拠点や交流拠点におけるアクセス性・拠点性の強化 ②拠点と各集落を結ぶ地域公共交通ネットワークの維持 ③地域特性に対応したサービスの見直し ④地域住民や利用者の意識の醸成 ⑤それぞれが主体性を持った移動サービスの支援体制の構築
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和2年度に策定した基本方針に基づき、地域住民、交通事業者、行政が一体となった持続可能な地域公共交通を目指す。 【基本方針】 ・「健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市」実現を目指すまちづくりを支える移動サービスの構築 ・住む場所や年齢などに関係なく、誰もが安心して移動できる面的な移動サービスの構築 ・地域の特徴に応じた適材適所で多様な移動サービスの構築 ・地域住民・交通事業者・行政が一体となった移動サービスの育成

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,244
R3予算額	2,244
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	2,244

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,969	2,904
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,969	6,904
活動指標名	利用人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	575,041 単位 人	575,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	16	12

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業【大和高原しごとづくり事業】

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	本事業は、宇陀市総合計画で掲げている「地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成」を推進するため、国の地域おこし協力隊制度を活用するとともに官民連携による起業家を育成し、経済循環を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	102	本庁企画費（アントレプレナー育成循環事業）

根拠条例等	大和高原の魅力ある仕事づくり連携協定、宇陀市仕事づくり推進隊設置要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　雇用の創出

R3年度事業の概要	「食と農」をテーマにした本市の地域資源を最大限に活用した起業家の育成を行う。 ●負担金 大和高原しごとづくり協議会負担金：17,834千円 起業支援金：3,000千円（3名分） ●旅費　100千円 ●一般事務経費　10千円 ●人件費　20,711千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	人口減少社会を迎える中で、移住定住の促進に向けては、雇用創出が必須の課題である。平成28年12月に奈良県・宇陀市・ロート製薬㈱による「大和高原の魅力ある仕事づくりに関する連携協定」を締結したことから、官民連携による仕事づくりに向けた取り組みを進める。 本市の特徴として、大和高原地帯であり、古くから薬草の栽培、有機農業なども盛んな地域である。そのような地域性を活かした起業家の育成に向けて、起業支援メニューの充実、空き家、空き店舗等とも連携し、市内での創業件数の増加や起業家が市内で活躍するまちづくりを目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	41,655
R3予算額	41,655
R2当初予算額	48,470
R2現計予算額	48,470
増減額	▲ 6,815

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	27,728	36,934
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	31,728	40,934
活動指標名	起業家育成人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	8 単位 人	10 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,966,000	4,093,400

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 2.地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	情報セキュリティ対策支援事業

所管課	秘書広報情報課	（総務部）

事業の目的
本業務は、新たなICT関連事業の効果的な推進や情報システムの調達・運用の適正化を図るため、専門的知識と経験を有する専門家へ支援業務を委託するものである。 新たな情報通信技術へ適切に対応しながら、全庁に対するICTガバナンスを強化し、IT投資の最適化、住民サービスの向上及び情報セキュリティ向上を図り、行政の効率的かつ円滑な運営と信頼性を確保することを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	5	電子計算費
事業	1	本庁電子計算費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要
①ICT関係予算の検証 情報システム担当者研修（兼予算検証説明会）の開催、ヒアリング等を通して、次年度のICT事業の計画内容や予算規模の適正さを検証する。 ②情報セキュリティポリシーの改訂支援 宇陀市情報セキュリティポリシーを、総務省の最新版ガイドラインに適用させ、あわせてテレワーク等新たな運用ルールも整理する。 ③強靭化事業の設計支援 情報セキュリティ強靭化システムの更新事業における設計支援（調達仕様書の作成等）を実施する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
（成果） ・情報資産管理台帳の作成 ・ICT関係予算の検証 ・情報セキュリティ実施手順書の作成 ・職員研修（情報セキュリティ、システム担当者） ・自己点検チェックシートの作成 （目標） ・情報資産管理台帳のメンテナンス ・ICT関係予算の検証（継続） ・情報セキュリティポリシーの改訂 ・職員研修（情報セキュリティ、システム担当者） ・情報セキュリティ強靭化システムの調達仕様書作成

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,457
R3予算額	3,457
R2当初予算額	1,518
R2現計予算額	1,518
増減額	1,939

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,518
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		5,518
活動指標名	市民一人当たり費用	
活動指標の算式	歳出額/市民数	
活動指標の実績(見込)	単位	29,306　単位　人
単位当たりコスト　（円）		188

特定財源の状況

備考
<予算案重点事業> 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	集会施設等コミュニティ施設整備事業補助金

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

住民相互の助け合いのコミュニティづくりの拠点となるべき公民館等の集会施設の適正な管理等に対する支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	7	自治振興費
事業		

根拠条例等	指定管理者による宇陀市集会所コミュニティ施設整備事業に係る委託料交付要綱　他
総合計画	基本計画　６－４－２　市民活動の支援

R3年度事業の概要

自治会等のコミュニティ活動の拠点となる施設の新築、改修に対し事業費の一部を補助する。補助額は新築・改築は、1/2以内の額（単一自治会の場合、上限10,000千円）、増築・改修は事業費30万円以上で事業費の1/2以内の額（上限2,000千円）

（単位:千円）

集会所等整備委託料	2,952
集会所等コミュニティ施設整備事業補助金	7,469
合計	10,421

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

地域における住民の自主的な活動の拠点としての集会所等の改修等に対して支援を行うことで、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会の育成を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	10,421
一般財源	
R3予算額	10,421
R2当初予算額	3,475
R2現計予算額	3,475
増減額	6,946

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	12,410	3,291
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	14,410	5,291
活動指標名	交付件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	7 単位 件	9 単位 件
単位当たりコスト　（円）	2,058,571	587,889

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
10,421千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
4.地域力の再生・強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自治会掲示板設置事業補助金

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的	自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	7	自治振興費
事業		

根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　６－４－１　地域力の向上・強化

R3年度事業の概要	自治会が設置管理する掲示板について事業費の一部を補助する。 新設・建替：5基　　修繕：8基 １基あたり ●新設・建替の場合 事業費の　1/2　　上限5万円 ●既設掲示板の修繕 事業費の　1/2　　上限2万円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	自治会活動において、行政等から回覧文書などの広報活動については自治会長を通じて自治会員に回覧していただいている。 しかし全員に回覧される場合は時間的なものもあるので、多数の方がご覧になれる掲示板は有効な広報手段であると考えるので補助金を交付する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	410
一般財源	
R3予算額	410
R2当初予算額	830
R2現計予算額	830
増減額	▲ 420

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	235	725
従事職員数【人工】	0.08	0.08
人件費　（人工×8,000千円）	640	640
総事業費：人件費含む　（千円）	875	1,365
活動指標名	実施数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	12 単位 基	9 単位 基
単位当たりコスト　（円）	72,917	151,667

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
410千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
4.地域力の再生・強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	交通安全対策事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

公共の場所における自転車等の駐車秩序を確立することにより、良好な生活環境と交通の円滑化を図るとともに交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	8	交通安全対策費
事業	1	交通安全対策費

根拠条例等	宇陀市自転車等の放置防止に関する条例・交通安全対策費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－１－２　交通安全関連の整備

R3年度事業の概要

（単位：千円）

需用費	78
役務費	14
委託料（マイクロバス運転委託）	37
負担金、補助及び交付金	
宇陀市交通安全協会分会補助金	391
宇陀市交通対策協議会補助金	180
宇陀市交通安全母の会補助金	65
桜井宇陀東吉野交通対策協議会	584
合計	1,349

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	5
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,344
R3予算額	1,349
R2当初予算額	1,525
R2現計予算額	1,525
増減額	▲ 176

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,354	1,480
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,754	3,880
活動指標名	活動日数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	70 単位 日	70 単位 日
単位当たりコスト　（円）	53,629	55,429

特定財源の状況

放置自転車等保管手数料　1千円
放置自転車等移動手数料　4千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
1. みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	生活安全対事業

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

防犯活動組織、行政、警察が連携を図り、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。また、自治会が行う防犯カメラ設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	生活安全対策費
事業	1	本庁生活安全対策費

根拠条例等	宇陀市安全で住みよいまちづくりに関する条例、宇陀市防犯カメラ設置事業補助金交付要綱等
総合計画	基本計画　２－１－３　防犯体制と消費者保護の強化

R3年度事業の概要

（単位：千円）

需用費	636
役務費	5
委託料（マイクロバス運転委託）	19
負担金、補助及び交付金	
桜井署管内少年補導委員会補助金	87
桜井・宇陀・東吉野地区防犯協議会負担金	584
桜井宇陀東吉野地区暴力団排除推進協議会負担金	181
防犯カメラ設置事業補助金	1,400
合計	2,912

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。

防犯カメラ設置事業補助件数
H29　1件
H30　1件
R元　4件
R2　4件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,400
一般財源	1,512
R3予算額	2,912
R2当初予算額	2,115
R2現計予算額	2,315
増減額	797

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,602	1,757
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	1,682	1,837
活動指標名	活動日数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	60 単位 日	60 単位 日
単位当たりコスト　（円）	28,033	30,617

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
1,400千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
1.みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	特殊詐欺等防止対策機器購入補助事業

所管課	総務課	（総務部）
事業の目的	安全で住みよいまちづくりに向けて、市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	生活安全対策費
事業	1	本庁生活安全対策費

根拠条例等	宇陀市特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－１－３　防犯体制と消費者保護の強化

R3年度事業の概要	[補助金] 特殊詐欺等防止対策機器購入補助金 10,000円×30件＝300,000円 補助対象経費の1／2補助 （上限10,000円）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	振り込め詐欺等の防止を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	300
一般財源	
R3予算額	300
R2当初予算額	
R2現計予算額	800
増減額	300

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		800
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,600
活動指標名	交付実績	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	80　単位　件
単位当たりコスト　（円）		20,000

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金 300千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防犯灯設置事業補助金

所管課	総務課	（総務部）

事業の目的

自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う防犯灯設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	10	生活安全対策費
事業		

根拠条例等	宇陀市防犯灯設置事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　６－４－１　地域力の向上・強化

R3年度事業の概要

●補助内容

防犯灯新設	LED	14千円	蛍光灯	10千円
既設柱照明器具更新	LED	10千円	蛍光灯	6千円
照明器具取替え	LED	7千円	蛍光灯	3千円

（単位：千円）

新設（LED）　14千円×15基	210
既設柱新設（LED）　10千円×33基	330
器具取替え（LED）　7千円×97基	679
合計	1,219

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

（基）

	H28	H29	H30	R元
防犯灯新設	11	16	11	29
既設柱照明器具更新	40	62	58	50
照明器具取替	953	889	809	502
合計	1,004	967	878	581

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,219
一般財源	
R3予算額	1,219
R2当初予算額	1,654
R2現計予算額	1,654
増減額	▲ 435

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,416	1,654
従事職員数【人工】	0.08	0.08
人件費　（人工×8,000千円）	640	640
総事業費：人件費含む　（千円）	5,056	2,294
活動指標名	実施数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	581 単位 基	174 単位 基
単位当たりコスト　（円）	8,702	13,184

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
1,219千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
1.みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自主放送スタジオ移転事業

所管課	秘書広報情報課	（総務部）

事業の目的

迅速な情報発信を目指し、スタジオ及び事務所を市役所地下1階視聴覚室へ移転する。災害時や緊急事態時の放送にも迅速に対応ができるほか、行政情報の発信をさらに拡大する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	14	自主放送費
事業	1	自主放送費

根拠条例等	宇陀市自主放送スタジオ
総合計画	基本計画　２－３－４　地域情報化の推進

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科目	内容	金額
修繕料	視聴覚室サッシ修繕料	269
委託料	事務所移転作業委託料	329
工事請負費	配線整備工事	893
	空調設備設置工事	328
備品購入費	スタジオ移設の設備費	1,009
合計		2,828

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

庁舎への移転により通信速度が飛躍的に向上することから、ユーチューブなどを使った市内外への広報活動や、ホームページ内への動画コーナーの増設が可能となる。また、番組制作の際には、打ち合わせから撮影まで庁舎内で行えることにより番組を増やすことができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	2,828
一般財源	
R3予算額	2,828
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	2,828

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
2,828千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主放送事業

所管課	秘書広報情報課	（総務部）

事業の目的

市の広報、現在の広報紙やホームページ以外に宇陀市からの情報伝達の媒体手段の一つとして、市民の皆さんにテレビによる情報を提供する。また、市民が情報発信のできるまちづくりに取り組み、まちの活性化と市民の連帯感を醸成する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	14	自主放送費
事業	1	自主放送費

根拠条例等	宇陀市自主放送スタジオ
総合計画	基本計画　２－３－４　地域情報化の推進

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科目	内容	金額
人件費	会計年度任用職員	2,271
報酬	委員報酬	49
需用費	消耗品等	478
役務費	広告取扱手数料等	573
委託料	自主放送番組制作委託料	15,180
	警備業務委託料	132
使用料及び賃借料	自主放送用送出サーバ使用料等	3,999
	自動車借上料	297
負担金	施設積立金負担金	299
合計		23,278

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市ホットニュース、宇陀市政なう、まちの話題、特別番組については、月3回更新で放送し、少しでも新しい情報を提供していく。議会中継及び録画再放送により、市政への関心を高め参加意識の醸成につなげると共に、緊急放送システムの整備により、市民の安全安心生活の一翼を担う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,000
一般財源	22,278
R3予算額	23,278
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	23,278

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	27,188	21,877
従事職員数【人工】	3.00	2.80
人件費　（人工×8,000千円）	24,000	22,400
総事業費：人件費含む　（千円）	51,188	44,277
活動指標名	市民一人当たり費用	
活動指標の算式	歳出額／市民数	
活動指標の実績(見込)	29,737 単位 人	29,223 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,721	1,515

特定財源の状況

・雑入
有料広告収入　1,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地域受入協議会支援事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的	奈良県南部・東部地域において、移住、二地域居住及び定住に向けた活動を行う団体（地域受入協議会）を支援する。 ※地域受入協議会：宇陀市の住民及び職員等で構成され、南部・東部地域への移住、二地域居住及び定住を支援する団体をいう。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	1	まちづくり支援費

根拠条例等	宇陀市地域受入協議会支援事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　定住につながる環境づくり

R3年度事業の概要	対象経費：地域受入協議会が行う宇陀市への移住、二地域居住及び定住の促進に向けた事業（施設整備を除く。）に要する経費 ・補助金（県1/2、市1/2）　500千円/1申請×1団体
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	宇陀市への移住、二地域居住及び定住を促進し、活力あるまちづくりに繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	250
市　債	
その他	
一般財源	250
R3予算額	500
R2当初予算額	1,000
R2現計予算額	1,000
増減額	▲ 500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	500	500
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	2,900	2,900
活動指標名	受入人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	50 単位 人	50 単位 人
単位当たりコスト　（円）	58000	58,000

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	空き家情報バンク

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的
市内にある空き家等の有効活用を通して、市外からの定住促進を図るため、市内の空き家の情報発信を行う。 空き家情報バンク制度を充実させ、空き家解消に努めると共に宇陀市への移住定住を進める。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市空き家情報バンク設置要綱、宇陀市空き家対策・起業者支援事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－３　Ｕ・Ｉ・Ｊターンの促進

R3年度事業の概要
○空き家情報バンク 所有者から申込みのあった物件情報を、市と「空き家総合対策業務」委託契約を交わした空き家コンシェルジュが確認し、空き家情報バンクに登録する。また利用者登録も行う。 空き家バンク運営委託等　2,166千円 古民家アドバイザー手数料　200千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
空き家の有効活用及び定住を促進し、地域の活性化を促すために、所有者に制度を周知するとともに、空き家は地域活力や人口増加の受け皿である意識を醸成する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,366
R3予算額	2,366
R2当初予算額	37
R2現計予算額	1,931
増減額	2,329

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	45	1,931
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	2,445	4,331
活動指標名	空き家情報バンク登録件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	34 単位 件	24 単位 件
単位当たりコスト　（円）	71,912	180,458

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀の魅力体験施設整備事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的
新しい生活様式への対応として、宇陀市の良さを生かした「生活・働く」スタイルとして、空き家を活用した都市部からの移住体験施設・シェアオフィス等によるリビングシフトを推進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－２－３　Ｕ・Ｉ・Ｊターンの促進

R3年度事業の概要
移住体験施設・シェアオフィスの運営開始に向けた施設整備を行う。 需用費　3千円 役務費　280千円 委託料　1,200千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
地域のまちづくり協議会と連携して令和3年度中の開設を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	1,200
その他	
一般財源	283
R3予算額	1,483
R2当初予算額	
R2現計予算額	1,764
増減額	1,483

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,764
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		9,764
活動指標名	施設数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	単位	2　単位　箇所
単位当たりコスト　（円）		4,882,000

特定財源の状況
過疎対策事業債　1,200千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	移住支援金交付事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的

移住支援事業は、東京圏への過度な一極集中の是非及び地域の中小企業等における人手不足の解消を目的として、移住者に対し支援金を支給する。
なお、移住支援事業に関連するマッチング支援事業は、地域の企業等における人材のミスマッチや人手不足の解消を目的として、地域の企業による幅広い求人情報の作成及びマッチングサイトを用いた情報の提供を行うことを支援するものである。
マッチングサイトは、就業の場合の移住支援金の対象となる就業先を周知するためにも用いられるものであり、移住支援事業とマッチング事業は一体として機能する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市移住支援金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－３　Ｕ・Ｉ・Ｊターンの促進

R3年度事業の概要

〇移住支援事業
奈良県が行う就業支援事業又は起業支援事業と連携し、東京圏から移住して就業し、又は起業しようとする者が転居・就業又は起業・定着に至った場合に、奈良県と宇陀市が協働して移住支援金を給付する。
〇就業支援事業
奈良県が、東京圏の求職者に対して訴求力の高いインターネットサイトを開設し、県内就業の支援を行う。
〇起業支援事業
奈良県が、県内において社会的事業等を新たに起業した者に対して起業支援金を給付するとともに、販路開拓や資金計画書の作成等の伴走支援を行う。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

奈良県と連携し、県内企業等の人材不足の解消及び地域課題の解決並びに県内への移住・定住の促進を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	750
市　債	
その他	
一般財源	250
R3予算額	1,000
R2当初予算額	1,000
R2現計予算額	1,000
増減額	

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	定住促進奨励事業・子育て世代支援事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的

市内に住宅を取得した要件を満たす方に奨励金（ウッピー商品券）を交付し、人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進する。
平成27年度からは、奨励金の上乗せにより、子育て世代への支援を行っている。
デジタルサイネージ等で市の魅力を発信すること及び移住促進施設を整備し、県外の方に関心を持っていただくことで当市への移住定住を促す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市経済対策としての定住促進奨励金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－３　Ｕ・Ｉ・Ｊターンの促進

R3年度事業の概要

○事務経費　印刷費 30千円、通信費 6千円、
手数料 54千円、旅費 82千円
○定住促進奨励金
転入分　100千円×30件＝3,000千円
転居分　50千円×20件＝1,000千円
子育て加算分　200千円×20件＝4,000千円
※18歳以下の子どもが1人の場合　50千円
2人の場合　100千円
3人以上の場合200千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

定住促進及び自治会への加入による活力あるまちづくりの推進と市内経済の活性化を図る。
平成24年度実績　転入28件（78人）転居14件（ 50人）
平成25年度実績　転入19件（60人）転居32件（111人）
平成26年度実績　転入22件（66人）転居29件（ 99人）
平成27年度実績　転入29件（95人）転居29件（ 76人）
平成28年度実績　転入20件（76人）転居37件（112人）
平成29年度実績　転入29件（84人）転居35件（139人）
平成30年度実績　転入18件（55人）転居34件（123人）
令和元年度実績　転入14件（37人）転居25件（ 97人）
うち令和元年度子育て加算分　転入　9件、転居20件

看板設置等による移住相談件数　106件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,172
R3予算額	8,172
R2当初予算額	8,172
R2現計予算額	8,172
増減額	

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,467	6,114
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	7,867	8,514
活動指標名	申請件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	39 単位 件	40 単位 件
単位当たりコスト　（円）	201,718	212,850

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	結婚支援事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）
事業の目的	新たな出会いや結婚の機会を創出することにより、未婚化・晩婚化の対策を図るとともに、地域全体で結婚を支援する機運の醸成を図る。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	宇陀市結婚支援事業実施要綱
総合計画	基本計画　２－２－２　定住につながる環境づくり

R3年度事業の概要	〇結婚支援イベント事業委託 100千円×2件＝200千円 〇イベントを通じて成婚し、市に定住した場合の 結婚祝金　50千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	独身男女の出会いイベントを市が誘導することにより、地域全体で若者の結婚を支援する機運を高め、宇陀の魅力をアピールしたイベントを通じて、カップルの成立と市内で住む夫婦の成立を目指す。 平成23年度から令和元年度までの成果 開催回数　19回 参加者数　504名 成婚　5組（うち、結婚祝金の対象4組） ※令和元年度参加者数90人、成立カップル13組

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	250
R3予算額	250
R2当初予算額	50
R2現計予算額	50
増減額	200

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	450	
従事職員数【人工】	0.40	
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	
総事業費：人件費含む　（千円）	3,650	
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	90 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	40,556	

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	新婚生活支援事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的	結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（新居の家賃、引越費用等）を支援する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－２－２　定住につながる環境づくり

R3年度事業の概要	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得が400万円未満の新規に婚姻した世帯に１世帯60万円の補助金を交付する。 補助金　600,000円×5世帯＝3,000,000円 印刷費　　6,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	本制度を実施することで、結婚から出産、子育てと切れ目のない取り組みができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1,500
市　債	
その他	
一般財源	1,506
R3予算額	3,006
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	3,006

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
奈良県結婚新生活支援事業補助金 1,500千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	まちづくり協議会支援事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的	地域住民が身近な課題解決に向け、それぞれの地域の個性を活かして自立的にまちづくりを推進するため「まちづくり協議会」の活動を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	102	まちづくり支援費（まちづくり協議会支援事業）

根拠条例等	「まちづくり基本理念条例」、「宇陀市いきいき地域づくり補助金交付要綱」
総合計画	基本計画　６－１－２　市民の協働と参画の推進

R3年度事業の概要	○まちづくり協議会支援事業 需用費 25千円、役務費 5千円 地域づくりアドバイザー人件費　10,794千円 ○いきいき地域づくり補助金　基本分　12,700千円 ○いきいき地域づくり補助金　活動支援分 3,800千円 ○拠点整備・運転業務委託料　711千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	市民主体のまちづくり組織を形成することにより、自らが考えることにより地域の実情に応じた活動しやすい組織づくりを醸成する。 いきいき地域づくり補助金（基本分）の活用により、地域課題に応じ事業が実施できる。 いきいき地域づくり補助金（活動支援分）については、独自に取り組む事業に対して追加分の補助金を支給する。 ※対象事業：市外住民との交流事業、コミュニティビジネス事業、高齢者生きがいづくり事業、世代間多世代交流事業、子ども支援事業、その他市長が認める事業

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	28,035
R3予算額	28,035
R2当初予算額	27,322
R2現計予算額	
増減額	713

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	26,530	20,500
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	38,530	32,500
活動指標名	まちづくり協議会数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	22 単位 団体	22 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	1,751,364	1,477,273

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6.地域力を発揮するまち
1.市民と行政の協働のまちづくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	まちづくり活動応援補助金交付事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）
事業の目的	市内で活動する団体が行う新たな取り組みに対して補助金を交付することにより、市民による主体的かつ地域の個性を活かしたまちづくりを推進し、市の発展に寄与することを目的とする。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	103	まちづくり支援費（まちづくり活動応援事業）

根拠条例等	まちづくり活動応援補助金交付金交付要綱
総合計画	基本計画　６－４－１　地域力の向上・強化

R3年度事業の概要	○審査会及び実績報告会 審査員謝礼　41千円 需用費　13千円 役務費　5千円 ○補助金 500千円×2団体＝1,000千円 400千円×2団体＝　800千円 300千円×4団体＝1,200千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市民活動の特性を活かし、市民ニーズに対応した事業を実施することにより、行政の補完、補助的な役割をもった事業へつなげる。また、自立した活動ができる団体を育成する。 平成23年度実績　新規10団体 平成24年度実績　新規 6団体　継続2団体 平成25年度実績　新規 5団体　継続2団体 平成26年度実績　新規 6団体 平成27年度実績　新規 4団体　継続2団体 平成28年度実績　新規 3団体　継続4団体 平成29年度実績　新規 3団体　継続3団体 平成30年度実績　新規 4団体　継続3団体 令和元年度実績　新規 2団体　継続6団体

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,059
R3予算額	3,059
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	3,059

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,072	
従事職員数【人工】	0.40	
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	
総事業費：人件費含む　（千円）	6,272	
活動指標名	補助団体数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	8　単位　団体	単位
単位当たりコスト　（円）	784,000	

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 4.地域力の再生・強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	徴収対策経費

所管課	徴収対策課	（企画財政部）

事業の目的

市税・国民健康保険税の納期内納付の指導及び、税負担の公平性を確保するため滞納者の実態調査・財産調査に基づき滞納処分を行い、税債権の回収に努め滞納税の圧縮を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	2	徴税費
目	3	徴収対策費
事業	1	本庁徴収対策費

根拠条例等	地方税法・国税徴収法・民法・宇陀市税条例・宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　６－２－３　健全な財政運営

R3年度事業の概要

（単位：千円）

一般必要経費	
報償費(講師謝礼)	40
旅費(滞納整理・調査等旅費)	60
需用費(消耗品費・燃料費・印刷製本費・修繕料)	560
役務費(郵送料・預金照会手数料等)	1,207
委託料(弁護士委託料)	294
使用料及び賃借料(自動車借上料・高速料金)	278
負担金、補助及び交付金	40
保障、補填及び賠償金（裁判費用）	8
合　計	2,487

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【市税徴収率（実績）】
H21年度88.01%→H22年度88.61%→H23年度90.23%→H24年度91.08%→H25年度91.81%→H26年度92.74%→H27年度94.11%→H28年度95.08%→H29年度95.64%→H30年度95.74%→R元年度95.77%

→R3年度以降、96%台（目標）の徴収率を目指す。

【令和元年度滞納者分実績】
〇実態調査・財産調査を行い滞納者の預貯金生命保険などの滞納処分を実施。
- 差押件数　46件
- 差押金額　23,046千円
- 換価充当額　1,995千円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	220
一般財源	2,267
R3予算額	2,487
R2当初予算額	4,673
R2現計予算額	4,673
増減額	▲ 2,186

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,498	2,857
従事職員数【人工】	7.00	6.00
人件費　（人工×8,000千円）	56,000	48,000
総事業費：人件費含む　（千円）	59,498	50,857
活動指標名	市税徴収率	
活動指標の算式	市税収入済額／市税調定額	
活動指標の実績(見込)	95.7 単位 %	95.8 単位 %
単位当たりコスト　（円）	621,714	530,866

特定財源の状況

滞納処分費　220千円

備考

〈予算案儒点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業

所管課	市民課	（市民環境部）

事業の目的

個人番号カードの公的個人認証部分を活用して、日本全国のコンビニ等の店舗内に設置しているキオスク端末を利用し、住民票謄・抄本、戸籍謄・抄本、印鑑登録証明書、戸籍の附票、住民票記載事項証明書を取得できる事業で、住民サービスの向上と窓口混雑の解消に繋げる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	3	戸籍住民基本台帳費
目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費

根拠条例等	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認定業務に係る法律
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要

（単位：千円）

内容	金額
旅費（デジタル手続法　戸籍附票記載事項追加対応工程試験）	43
コンビニ交付取扱手数料	117
デジタル手続法に伴う戸籍附票記載事項追加対応	528
コンビニ交付システム保守料（SEサポート）	1,914
コンビニ交付システムクラウド利用保守料	3,960
コンビニ交付証明書交付サービス運営負担金	2,219
合　計	8,781

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

平成30年1月から開始したコンビニ交付サービスにより、証明書発行に占めるコンビニ交付の比率は下記のとおり推移している。

≪証明書発行場所比率≫
H30　1.49%　H31　1.8%　R1　2.66%
R2上半期　2.91%

マイナンバーカード交付率上昇に伴い、住民の利便性向上が図れる。
コンビニでの証明書発行枚数
H30　506枚　（市民課　480・税務課　26）
R1　716枚　（市民課　687・税務課　29）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	333
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,448
R3予算額	8,781
R2当初予算額	8,785
R2現計予算額	8,785
増減額	▲ 4

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,078	8,742
従事職員数【人工】	0.15	0.15
人件費　（人工×8,000千円）	1,200	1,200
総事業費：人件費含む　（千円）	9,278	9,942
活動指標名	コンビニ交付　証明書発行数	
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	716 単位 件	840 単位 件
単位当たりコスト　（円）	12,958	11,836

特定財源の状況

コンビニ交付手数料　333千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカード普及拡大事業

所管課	市民課	（市民環境部）

事業の目的

マイナンバー制度における個人番号カードの交付事務を通じて社会保障・税制度の効率化・透明性を高め、公正公平な社会を実現する。また、デジタル社会の実現に向け、令和4年度末までにほぼ全国民に行き渡ることを目指し、マイナンバーカードの普及拡大を進める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	3	戸籍住民基本台帳費
目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費

根拠条例等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する個人番号、個人番号カード、特定個人情報の提供等に関する省令
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要

内　容	金額（千円）
個人番号カード臨時窓口会計年度任用職員報酬(人事課計上)	10,277
個人番号カード交付郵送料	156
個人番号カード券面記載機	1,149
個人番号カード発行等事務委任に係る交付金	10,748
その他	40
合　計	22,370

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和5年3月に交付枚数率100％をめざし、臨時窓口の設置、休日開庁等によりマイナンバーカードの申請、交付を推進。

交付枚数・交付枚数率

H29	H30	R元	R2（R3年1月末まで）
691枚	612枚	1,060枚	2,427枚
10.77%	12.91%	16.70%	25.25%

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	22,370
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	22,370
R2当初予算額	18,243
R2現計予算額	21,925
増減額	4,127

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,222	21,925
従事職員数【人工】	1.00	1.25
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	10,000
総事業費：人件費含む　（千円）	12,222	31,925
活動指標名	マイナンバーカード交付枚数	
活動指標の算式	事業費／交付枚数	
活動指標の実績(見込)	1,004 単位 枚	4,000 単位 枚
単位当たりコスト　（円）	12,173	7,981

特定財源の状況

国・個人番号カード交付事業費
補助金　10,748千円
国・個人番号カード交付事務費
補助金　11,622千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
6. 地域力を発揮するまち
2. 健全な行政運営の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	心配ごと相談事業

所管課	厚生保護課	（健康福祉部）

事業の目的

市民の日常生活上での悩み等を気軽に相談できる場として、毎月定期的に開設し、問題解決に向け助言や支援を行う相談事業により、相談者の負担の軽減を図る。
また、民生児童委員の情報交換や経験値の底上げ、相談援助技量の向上など相互研修の場として活用する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	1	本庁社会福祉総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－２－４　地域福祉の環境づくり

R3年度事業の概要

・需用費：　4千円　　（消耗品費）

地域	開設場所	開設日
大宇陀	大宇陀地域事務所 人権交流センター(交互)	毎月15日（午前）
菟田野	人権交流センター	第1水曜（午前）
榛原	榛原総合センター	第4月曜（午前）
室生	室生振興センター	第2水曜（午前）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市民の日常生活上での悩み等を、気軽に相談できる場として継続し、解決に向けて行政や専門機関へ繋ぐことで、問題解決に向け少しでも相談者の負担の軽減を図る事を目的とする。

相談件数の実績と推移

地区／年度	大宇陀	菟田野	榛原	室生	合計
H24	5	1	7	7	20
H25	3	6	6	1	16
H26	11	5	3	20	39
H27	1	0	5	10	16
H28	5	5	4	4	18
H29	8	2	2	5	17
H30	3	2	4	3	12
R1	3	2	7	9	21

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4
R3予算額	4
R2当初予算額	185
R2現計予算額	185
増減額	▲ 181

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	189	185
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	989	985
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	21 単位 件	15 単位 件
単位当たりコスト　（円）	47,095	65,667

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	心身障害者医療費助成事業(市加算分)

所管課	保険年金課	(市民環境部)

事業の目的	心身障害者（一定以上の等級を有する身体障害者及び知的障害者）に対し医療費の一部を助成し、もって心身障害者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市心身障害者医療費助成条例、同条例施行規則
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要

支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。
・通院の場合　医療機関毎に月500円
・入院の場合　医療機関毎に月1,000円
（月14日未満の入院の場合は500円）
※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、
入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。
[市単予算]
・医療扶助費(高額含む)　4,859千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

		H30年度（実績）	R元年度（実績）	R2年度（見込）
対象者数<年度末>(人)	県単	358	337	340
	市単	39	37	37
	計	397	374	377
助成件数(件)	県単	8,519	8,496	7,758
	市単	605	822	765
	計	9,124	9,318	8,523
医療費助成額<高額立替払分含>(円)	県単	42,204,389	43,750,063	43,996,000
	市単	4,954,974	5,305,955	4,179,600
	計	47,159,363	49,056,018	48,175,600

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	251
一般財源	4,608
R3予算額	4,859
R2当初予算額	4,440
R2現計予算額	4,440
増減額	419

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,306	4,180
従事職員数【人工】	0.31	0.31
人件費　（人工×8,000千円）	2,480	2,480
総事業費：人件費含む　（千円）	7,786	6,660
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	605 単位 人	785 単位 人
単位当たりコスト　（円）	12,869	8,484

特定財源の状況

雑入（福祉医療費助成制度高額療養費）　251千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	療育教室「こあら教室」事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

障がいのある子どもが、身近な地域で専門的な療育や一人ひとりの障がいの状況に応じた保育を受けられるよう、教育・医療・福祉等の関係機関との連携、ネットワーク形成を進め、療育・保育体制の充実を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－２　障がい者の生活支援

R3年度事業の概要

宇陀市内において、専門的な療育を受けることのできる事業所がない中、平成22年11月、未就園児を対象とした教室を開設した。その後、対象児の増加等により平成28年度から未就園児の教室数を増やすとともに就園児の受入も行い、臨床心理士、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、小児科医といった専門職との連携を強化し、発達障害児支援の充実を図っている。

委託料　9,042千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

療育専門の臨時保育士4名が指導を行っている。令和元年度においては、未就園児32名、就園児31名が参加している。平成29年度から、宇陀市社会福祉協議会への委託業務とし、平成30年6月から1歳6ヶ月健診において要経過観察児のケア（プチこあら）も行っている。令和4年度からの事業化に向け運営方針や体制整備も行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	9,042
R3予算額	9,042
R2当初予算額	8,385
R2現計予算額	8,385
増減額	657

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,370	8,385
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	9,770	10,785
活動指標名	延参加人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1,465 単位 人	1,231 単位 人
単位当たりコスト　（円）	6,669	8,761

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	児童発達支援事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	平成17年に発達障害者支援法が施行され、これまで公的サービスの狭間にあった発達障害児・者に係る支援策が具体的に進められるようになった。発達障害についての認識が広まるとともに子どもの発達に関する相談が急増している。中には、育児に取り組む親自身に発達障害があり、育児困難に陥っている場合もある。 親子が適切な支援を受けるために、専門の支援員が、その問題点の所在を見極め、適切な福祉サービスを受けられるよう相談支援の充実を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－２　障がい者の生活支援

R3年度事業の概要	発達障害児の育てにくさを感じる親への早期支援体制を整える。 会計年度任用職員人件費　2,530千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	・窓口電話障害児相談業務（障害児通所事業等福祉サービス） ・教育・保健センター・障害福祉との連携業務 ・こあら教室運営サポート ・訪問業務 ・ケース会議の参加 ・ケース報告書作成管理 ・自立支援協議会

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,530
R3予算額	2,530
R2当初予算額	2,417
R2現計予算額	2,417
増減額	113

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,046	2,393
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,646	3,993
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	361 単位 件	300 単位 件
単位当たりコスト　（円）	10,100	13,310

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	福祉タクシー利用券助成事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

本市在住の重度心身障害者（児）の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、重度心身障害者・児に対し、福祉タクシーの利用料金の一部を助成することで、重度心身障害者・児の福祉の増進を図る。
また、福祉タクシーの利用にあたり、乗車地または降車地のいずれかを宇陀市内である場合に限定することにより、市内の公共交通としてのタクシー利用促進に寄与する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	2	障害者福祉費
事業	1	本庁障害者福祉費

根拠条例等	宇陀市福祉タクシー事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－２　障がい者の生活支援

R3年度事業の概要

福祉タクシー利用費助成

（単位：千円）

科　目	金額
需用費	79
扶助費	544
合　計	623

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

福祉タクシーの利用料金の一部を助成することにより、重度心身障害者・児の生活活動範囲の拡大と社会参加の促進を図る。
[令和元年度利用実績]
・登録事業者22社
（うち、一般タクシー18社、介護タクシー4社）
・登録利用者　82人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	623
R3予算額	623
R2当初予算額	653
R2現計予算額	653
増減額	▲ 30

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	480	653
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,280	1,453
活動指標名	発行人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	82 単位 人	75 単位 人
単位当たりコスト　（円）	15,610	19,373

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計・介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	広域連合は事務処理の平準化を図るとともに、審査委員の確保や圏域住民に対する公平中立な事務処理を行いやすく、また、効率化による経費の節減も図れることから、介護保険認定審査会及び障害支援区分認定審査会を設置し、審査会の審査判定業務の円滑な推進を目的とする。

宇陀市一般会計・介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
	1	総務費
項	1	社会福祉費
	3	介護認定審査会費
目	2	障害者福祉費
	1	認定審査会費
事業	1	本庁障害者福祉費
	1	認定審査会費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－３－１　広域行政の推進

R3年度事業の概要	【桜井宇陀広域連合負担金】 一般会計　257千円 特別会計　15,754千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	【令和元年度実績】　延べ件数 介護認定審査会　2,505件 障害支援区分認定審査会　107件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	16,011
R3予算額	16,011
R2当初予算額	16,011
R2現計予算額	16,011
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	16,010	16,011
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	20,010	20,011
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 3.広域行政の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	重度心身障害老人等医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

後期高齢者医療制度対象者で重度の心身障害のある者（身体障害者手帳1・2級または療育手帳A1・2所持者）に対し医療費の一部を助成し、もって対象者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。
県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	1	本庁老人福祉費

根拠条例等	宇陀市重度心身障害老人等医療費助成要綱
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要

支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。
・通院の場合　医療機関毎に月500円
・入院の場合　医療機関毎に月1,000円
（月14日未満の入院の場合は500円）
※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、
入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。
[市単予算]
・医療扶助費(高額含む)　2,538千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

		H30年度（実績）	R元年度（実績）	R2年度（見込）
対象者数<年度末>（人）	県単	365	358	357
	市単	26	15	16
	計	391	373	373
助成件数（件）	県単	10,536	10,870	10,700
	市単	594	659	500
	計	11,130	11,529	11,200
医療費助成額<高額立替払分含>（円）	県単	22,361,235	22,190,342	23,046,000
	市単	3,050,888	2,936,782	2,721,000
	計	25,412,123	25,127,124	25,767,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	51
一般財源	2,487
R3予算額	2,538
R2当初予算額	2,721
R2現計予算額	2,721
増減額	▲ 183

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,937	2,721
従事職員数【人工】	0.28	0.28
人件費　（人工×8,000千円）	2,240	2,240
総事業費：人件費含む　（千円）	5,177	4,961
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	659 単位 人	500 単位 人
単位当たりコスト　（円）	7,856	9,922

特定財源の状況

（雑入）
福祉医療費助成制度高額療養費
51千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワンコインライフサポート事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	高齢者や障がい者など日常生活で困りごとを抱えた人が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくため、ちょっとした家事援助などを少ない負担（ワンコイン）でライフサポーターが家事援助をすることで、地域で安心して過ごせる仕組みづくりを構築する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	1	本庁老人福祉費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－２－４　地域福祉の環境づくり

R3年度事業の概要	社会福祉協議会への委託事業　165千円 介護保険制度等で対応できないようなちょっとした困りごと（電球の交換や庭掃除など）をワンコイン（30分500円、1時間800円）で地域のサポーターが支援する。 また、困りごとのお手伝いをするだけでなく、活動を通じて高齢者の安否確認ができたり、住民同士が顔見知りになることで関係性が構築され、見守りや防犯、災害時の支援につながるなどの相応効果も目指す。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	利用者及びサポーターの登録を社会福祉協議会が行い実施していく。 地域のサポーターから生活支援を受けることにより、地域で安心して過ごせるように支援を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	90
R3予算額	90
R2当初予算額	165
R2現計予算額	165
増減額	▲ 75

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	97	165
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	897	965
活動指標名	延利用者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	77 単位 人	135 単位 人
単位当たりコスト　（円）	11,649	7,148

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等サポート隊事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り、安否確認、身近な支え合いを行う行動組織として高齢者等見守り隊を編成し、高齢者等の孤独の解消及び安心感の提供並びに孤独死の防止を図り、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	101	本庁老人福祉費（高齢者支援事業）

根拠条例等	高齢者等おしらせ隊実施要領　　高齢者等サポート隊活動モデル事業実施要領
総合計画	基本計画　１－２－４　地域福祉の環境づくり

R3年度事業の概要

高齢者等見守り支援事業は、自治会・まちづくり協議会・民生児童委員・老人クラブなどの関係団体に民間事業所を加えた「高齢者等おしらせ隊」と地域ボランティアによる「高齢者等サポート隊」の２つを称して「高齢者等見守り隊」として活動している。地域の高齢者等の異変を察知し、通報・連絡体制など連携を図り、高齢者等の安心感の提供と孤独死等の防止を目的としている。
事業は、市社会福祉協議会に委託実施。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

	平成30年度	令和元年度	令和２年度（見込み）
高齢者等サポート隊（事業所）	18	18	19
高齢者等見守り隊〔団体（自治会数）〕	9（45）	13（64）	13（64）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	780
R3予算額	780
R2当初予算額	703
R2現計予算額	703
増減額	77

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	683	703
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	1,083	1,103
活動指標名	協力団体数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	13 単位 団体	13 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	83,308	84,846

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	人権啓発関係事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

法律、市条例、宇陀市人権施策基本計画に基づき、市の責務として人権啓発事業を実施し、一人ひとりの人権を尊重し合い、人権侵害を許さないまちづくりを目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等
総合計画	基本計画　４－１－１　人権尊重の社会づくり

R3年度事業の概要

（単位：千円）

・人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会	201
・各種集会講師謝礼等	626
・各種研修会・大会等旅費	268
・消耗品、修繕費、役務費、委託料	1,070
・各種研修参加負担金	244
・関係機関団体負担金、分担金	697
合　計	3,106

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

基本的人権の尊重という目標をしっかり見据えた啓発を継続して、共生のまちづくりを目指すとともに、人権問題に関する市民の意識高揚と、啓発事業等への人権施策の一層効果的な推進を図る取り組みを推進する。
・毎月11日は「人権を確かめあう日」の啓発
・「差別をなくす強調月間」市民啓発、市民集会等の開催
・DV相談、人権相談の開催
・男女共同参画集会の開催
・人権問題啓発活動推進本部の運営
・年間を通した啓発活動（HP、広報、うだチャン等）の実施

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	2
国　費	
県　費	90
市　債	
その他	
一般財源	3,014
R3予算額	3,106
R2当初予算額	3,147
R2現計予算額	1,971
増減額	▲ 41

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,808	2,816
従事職員数【人工】	2.20	2.20
人件費　（人工×8,000千円）	17,600	17,600
総事業費：人件費含む　（千円）	20,408	20,416
活動指標名	差別をなくす市民集会参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	308 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	66,260	

特定財源の状況

行政財産使用料　2千円
人権啓発活動委託金　129千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市人権施策基本計画策定事業　（第2次）

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、及び「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等に基づき、”誰もが尊重される共生のまちづくり”を進めるため、人権問題に関する市民の意識を把握し、今後、宇陀市が取り組むべき人権行政施策のあり方を示し、効果的な施策を推進を図るため、宇陀市人権施策基本計画（第2次）を策定する。

計画期間　令和5（2023）年度～令和14（2032）年度

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等
総合計画	基本計画　４－１－１　人権尊重の社会づくり

R3年度事業の概要

宇陀市人権施策基本計画策定業務

（単位:千円）

・需用費（印刷製本費）	80
・委託料（市民意識調査）	1,774
合　計	1,854

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

人権3法の施行や奈良県部落差別の解消の推進に関する条例、性的マイノリティ、新型ウイルス感染症差別など、新たな差別問題の顕在化等を踏まえ、改めて市民の人権に関する意識等を把握し、今後の施策推進を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,854
R3予算額	1,854
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	1,854

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	犯罪被害者等支援推進負担金事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

犯罪被害者やその家族の支援を巡っては、「犯罪被害者等基本法」に地方自治体も支援を行う責任があると明記されている。法に基づき、市が国や奈良県及び関係機関等との適切な役割分担を踏まえて、地域の実情に応じた支援を総合的に推進することで、犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	7	人権行政推進費
事業	1	人権行政推進費

根拠条例等	「犯罪被害者等基本法」、「奈良県犯罪被害者等支援条例」、「宇陀市犯罪被害者等支援条例」
総合計画	基本計画　４－１－１　人権尊重の社会づくり

R3年度事業の概要

相談及び情報の提供、見舞金の支給、市民に対する啓発活動など、自治体による支援のバラつき（格差）を無くし、等しく支援を受けることができるよう被害者支援に向けた整備を進める。

（単位：千円）

・犯罪被害者等支援連携負担金	72
・犯罪被害者等見舞金	400
合計	472

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

犯罪の被害者やその家族が穏やかな日常を取り戻すことができるよう支援態勢を整備することは、市民にとって安全・安心な市づくりにつながる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	472
R3予算額	472
R2当初予算額	472
R2現計予算額	472
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		60
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		4,060
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市人権交流センター周辺整備事業

所管課	人権交流センター	（市民環境部）

事業の目的
市道古市場守道線は、主要地方道榛原菟田野御杖線（県道）から国道166号岩崎東口交差点を通過する変則の交差点である。また、一部道路幅員が狭く視距も悪い状態にあり、車両及び住民の通行が危険な状態となっているため、道路改良を行い市民生活の利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	8	人権交流センター費
事業	2	本庁人権交流センター費

根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	
役務費	487
委託料	13,626
合　計	14,113

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市道古市場守道線の道路改良を行い、宇陀市人権交流センターの利用者や近隣住民の車両通行の安全性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	14,100
その他	
一般財源	13
R3予算額	14,113
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	14,113

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

過疎対策事業債　14,100千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定介護予防支援事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的

介護保険地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けたもの及び基本チェックリスト該当者）が、可能な限り居宅において自立した日常生活が送れるよう、総合事業によるサービスなどが総合的かつ効率的に提供されるよう支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	10	介護予防支援費
事業	1	指定介護予防支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けたもの及び基本チェックリスト該当者）のケアプランを作成する。

（単位：千円）

科目	
職員人件費	12,504
旅費	40
需用費	1,352
役務費	708
委託料	12,962
使用料及び賃借料	3,752
負担金、補助及び交付金	240
公課費	37
合　計	31,595

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

介護予防・日常生活支援総合事業における支援が、必要な者（要支援1・2の認定を受けたもの及び基本チェックリスト該当当者）の心身の状況に応じた適切な介護予防支援を提供することにより、高齢者の自立した生活の実現を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	31,595
一般財源	
R3予算額	31,595
R2当初予算額	30,022
R2現計予算額	30,022
増減額	1,573

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	26,033	28,222
従事職員数【人工】	4.00	4.00
人件費　（人工×8,000千円）	32,000	32,000
総事業費：人件費含む　（千円）	58,033	60,222
活動指標名	ケアマネジメント件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	6,265 単位 件	5,370 単位 件
単位当たりコスト　（円）	9,263	11,215

特定財源の状況

地域包括支援センター雑入
31,595千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	医療介護あんしんセンター管理費

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的

地域包括ケアシステムの構築を推進するため、奈良県宇陀川浄化センター館内の榛原保健センター内に医療介護あんしんセンターを設置し管理運営を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	11	医療介護あんしんセンター管理費
事業	1	医療介護あんしんセンター管理費

根拠条例等	地域包括支援センター設置条例
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	
需用費	2,180
役務費	3
委託料	1,291
負担金、補助及び交付金	1,908
合　計	5,382

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市榛原保健センターとして健診等の保健事業を継続実施するとともに、地域包括支援センターおよび在宅医療・介護連携支援など各種事業を展開する地域包括ケアを推進する拠点として活動できる。

市民および関係者の相談来所者数および事業の参加者数を増加させ、地域包括ケアシステムを推進させる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,269
一般財源	4,113
R3予算額	5,382
R2当初予算額	4,788
R2現計予算額	4,788
増減額	594

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,793	4,788
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	9,793	8,788
活動指標名	来所者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	1,300 単位 人	1,300 単位 人
単位当たりコスト　（円）	7,533	6,760

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

子どもを養育している者に対し、当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。
これまで通院助成は就学前児童に対して行っていたが、H28年8月診療分から県の助成金補助制度として子ども（※）まで助成拡大した。
県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では所得制限を撤廃し市単独事業として助成している。
※子どもとは、出生の日から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例　　同条例施行規則
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要

○対象者 通院・入院とも0歳から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間の子ども
●通院の場合
・助成内容…支払った医療費（食事療養費や保険外医療費除く）から1医療機関あたり一部負担金を控除した額
・一部負担金…500円（小中学生は1,000円）
●入院の場合
・助成内容…支払った医療費の全額（ただし、食事療養費や保険外医療費を除く）
[市単予算]
・医療扶助費　1,699千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

		H30年度（実績）	R元年度（実績）	R2年度（見込）
対象者数＜年度末＞（人）	県単	2,487	2,372	2,265
	市単	73	79	69
	計	2,560	2,451	2,334
助成件数（件）	県単	25,620	25,565	18,000
	市単	620	757	725
	計	26,240	26,322	18,725
医療費助成額＜高額立替払分含＞（円）	県単	36,896,087	40,775,491	38,826,000
	市単	1,027,009	1,533,962	1,029,000
	計	37,923,096	42,309,453	39,855,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,699
R3予算額	1,699
R2当初予算額	1,029
R2現計予算額	1,029
増減額	670

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,534	1,029
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,134	2,629
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	757 単位 人	725 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,140	3,626

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	未熟児養育医療費助成事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	出生時、体重など身体の発育が未熟なまま出生したこどもで、指定養育医療機関へ入院して治療を行う必要があると医師が認めたこどもに対して、必要な医療の給付を行うことを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	母子健康法
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要	〈対象者〉 1歳未満で、身体の発育が未熟なまま出生し、出生時の体重が2,000グラム以下などの症状を有しており、医師が入院養育の必要を認めた乳児 〈給付方法〉 養育医療に係る費用を市が一旦、全額指定医療機関に支払い、後日、保護者の所得税額等に応じた負担額を保護者より徴収する。 ・未熟時養育医療費・・・190,000円×6件＝1,140,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	○平成28年度実績　11件　1,248,324円 ○平成29年度実績　11件　976,062円 ○平成30年度実績　11件　1,200,259円 ○令和元年度実績　3件　315,788円 ○令和２年度見込　6件　1,114,000円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	550
県　費	275
市　債	
その他	40
一般財源	275
R3予算額	1,140
R2当初予算額	1,140
R2現計予算額	1,140
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	316	1,140
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	396	1,220
活動指標名	受給者	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	3 単位 人	6 単位 人
単位当たりコスト　（円）	132,000	203,333

特定財源の状況

未熟児養育医療費負担金（国）　550千円
未熟児養育医療費負担金（県）　275千円
児童福祉費雑入　40千円

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	子ども家庭総合支援拠点事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

令和3年度中にすべての子どもとその家庭及び妊産婦等に対して、専門的な相談対応や訪問等による継続的な支援を実施する「子ども家庭総合支援拠点」をこども未来課に設置する。
平成30年4月に設置されている「子育て世代包括支援センター（中央保健センター）」と連携し、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援体制を整え、支援を必要としている子どもやその世帯等への相談対応、見守り、様々な支援策から適切なサービス提供の構築など、きめ細やかな対応を継続的に行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	児童福祉法
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

開設に向けた準備経費（人件費別）

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
旅費	10	
需用費	300	相談室設置費用
備品購入費	352	開設備品
合　計	662	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

子ども家庭総合支援拠点は、子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、子どものいる家庭等からの子育てに関する相談を受け、児童相談所や中央保健センター（子育て世代包括支援センター）等関係機関・部署等と連絡調整を行い、必要な情報提供や支援を行う。また、要保護児童対策地域協議会の調整機関としての機能も併せ持ち、要保護児童への支援業務も行う。
これらの拠点事業については、すでにこども未来課にて行っていた業務であるが、今後さらに支援体制の充実を図るために拠点の開設を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	150
県　費	
市　債	
その他	502
一般財源	10
R3予算額	662
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	662

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

児童虐待防止対策支援事業補助金　150千円
ふるさと応援基金繰入金　502千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	こども食堂運営支援事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	子ども等の状況の把握や食事の提供、学習・生活指導等を通じた見守り活動に係る経費を実施団体へ補助することにより、地域における子どもの見守り体制の強化に向けた持続可能な事業とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■補助対象事業者
　市内で「こども食堂」を開設し、継続的に運営していく団体
■補助対象事業
・概ね月1回程度定期的に実施し継続実施する予定であること
・こどもに定額で食事を提供すること
・単なる食事の提供だけでなく、しつけや食育、学習支援を行い、こどもが社会性を学び安心して過ごす「居場所」の機能を有すること。
■補助限度額（1団体あたり）
　・年間120千円　（200円×50食×12ヶ月）×3団体

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

各小学校区に子ども食堂の開設を目指す。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
負担金、補助及び交付金	360	子ども食堂運営支援補助金
合　計	360	

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	360
一般財源	
R3予算額	360
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	360

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　360千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て家庭への相談・支援事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

社会問題となっている児童虐待などの未然防止を目的に、子育て家庭への相談・支援体制の充実を図る。
地域全体で児童虐待の未然防止と予防につながる子育てについて支援し、「子育ては一人でかかえこまない、相談していい、みんなで子育てする」という雰囲気を作る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	宇陀市家庭児童相談室設置運営要綱、宇陀市要保護児童対策地域協議会要綱他
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

主な事業
■家庭相談員の設置
現在社会福祉士と保育士を設置。令和3年度より心理士を追加配置。
■要保護児童対策地域協議会の運営
■ファミリーサポートセンター事業
■チルドレンケアカウンセラー派遣事業
令和2年9月より試行設置。市内各幼稚園・保育所・こども園にカウンセラーを派遣する。
■地域ネットワーク事業
虐待防止啓発等について子育て講演会を実施する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

■家庭児童相談員への相談件数
令和元年度　138件（内訳）虐待相談　109件
その他相談　29件
■現状
虐待件数が増加しており、中でもネグレクトや心理的虐待に係る件数が増加・複雑化しているため、より専門的な対応が求められている。令和2年度には社会福祉士を配置し、個別ケース会議開催や、各所属所との現況確認、支援の打合せ回数の増に対応しており、令和3年度においてもこの体制を継続する。
・経過観察が必要な家庭の個別訪問と関係機関（幼保、小・中学校）などとの連携（訪問）活動の需要が高まっている。
・訪問型の具体的な子育ての仕方を指導することにより、子育て中の家庭支援、並びに虐待の未然防止を図る。
・令和2年度は虐待防止啓発に向けての講演会を実施した。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,691
県　費	1,389
市　債	
その他	1
一般財源	2,602
R3予算額	6,683
R2当初予算額	3,930
R2現計予算額	3,930
増減額	2,753

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	6,049	3,930
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む（千円）	22,049	19,930
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	138 単位 件	120 単位 件
単位当たりコスト（円）	159,775	166,083

特定財源の状況

児童虐待防止対策支援事業補助金　1,302千円
子ども・子育て支援交付金（国）　1,389千円
子ども・子育て支援交付金（県）　1,389千円
児童福祉費雑入　1千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こんにちは赤ちゃん事業【乳児家庭全戸訪問事業】（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

すべての乳児のいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報を提供すると共に、子育ての孤立化や児童虐待の未然防止、支援の必要な家庭に対する適切なサービスの提供に結びつけることにより、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費

根拠条例等	こんにちは赤ちゃん事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■対象　生後4ヶ月までの乳児のいる世帯
■内容　対象者を委託する助産師及び保健師が訪問し、相談業務を行う
■対応　乳児が生後4ヶ月を迎えるまでに原則1回訪問
必要に応じて個別ケース毎に会議を行い、支援内容を検討する。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	42	損害保険料
委託料	350	助産師委託料
合　計	392	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

■訪問実績

	助産師	保健師	計
平成26年度	93件		93件
平成27年度	103件	33件	136件
平成28年度	91件	53件	144件
平成29年度	81件	41件	122件
平成30年度	79件	31件	110件
令和元年度	69件	38件	107件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	130
県　費	130
市　債	
その他	
一般財源	132
R3予算額	392
R2当初予算額	392
R2現計予算額	392
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	345	392
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,145	1,192
活動指標名	訪問乳児数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	107 単位 件	79 単位 件
単位当たりコスト　（円）	10,701	15,089

特定財源の状況

子ども・子育て支援交付金（国）　130千円
子ども・子育て支援交付金（県）　130千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ベビーシートレンタル事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

乳児を養育している子育て世帯を対象に、ベビーシートを貸与することにより、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	道路交通法第７１条の３第４項、宇陀市幼児用補助装置貸与事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■対象　宇陀市在住の乳児を養育する者
■貸与期間　生後6か月間
■事業内容　レンタル業者と委託契約を結び、申請者には業者から直接ベビーシートが貸与される。

■事業費

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	2	決定通知郵送料
委託料	220	ベビーシートレンタル料
合　計	222	

事業の目標・成果（これまでの成果, 今後の見通し）

■貸与実績

年度	貸与件数	年度	貸与件数
平成22年度	44件	平成27年度	42件
平成23年度	33件	平成28年度	26件
平成24年度	38件	平成29年度	26件
平成25年度	34件	平成30年度	25件
平成26年度	33件	令和元年度	14件

（※双子の場合、申請件数は1で貸与件数は2となる。）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	222
R3予算額	222
R2当初予算額	192
R2現計予算額	192
増減額	30

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	132	192
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	932	992
活動指標名	貸与件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	14 単位 件	20 単位 件
単位当たりコスト　（円）	66,571	49,600

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	出産祝い金支給事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

新生児の誕生を祝うとともに、健やかな成長を願い出産祝い金を支給することで、子育て世代の経済的負担の軽減と定住促進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	宇陀市出産祝い金支給要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■対象　宇陀市に住所を有するもので、出産し、かつ宇陀市に住所を定めた者

■内容　児童1人あたり10,000円分のウッピー商品券を支給し、地域経済の振興、子育て世帯の経済的負担の軽減と定住促進に寄与する

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	8	案内通知郵送料
扶助費	1,000	出産祝い品(ウッピー商品券)
合　計	1,008	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

■贈呈実績

年度	贈呈件数	年度	贈呈件数
平成22年度	160件	平成27年度	145件
平成23年度	180件	平成28年度	147件
平成24年度	150件	平成29年度	116件
平成25年度	180件	平成30年度	118件
平成26年度	150件	令和元年度	108件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,008
R3予算額	1,008
R2当初予算額	1,008
R2現計予算額	1,008
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,080	1,008
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,880	1,808
活動指標名	支給児童数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	108 単位 人	100 単位 人
単位当たりコスト　（円）	17,407	18,080

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ファーストバースデー祝い品事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

誕生後、初めての誕生日を迎える幼児が健やかに成長することを願い、誕生祝い品として絵本を贈呈し、本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	宇陀市ファーストバースデー祝品贈呈事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■対象　宇陀市に住所を有し、当該事業年度において1歳に達する子どもの保護者
■内容　満1歳の誕生日を迎える幼児1人に3,000円相当の祝い品（絵本・バースデーカード・絵本バック）を贈呈
■事業費

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	14	案内通知郵送料
扶助費	329	絵本、カード、絵本バッグ
合　計	343	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

保護者が子どもに絵本の読み聞かせを行うことで、親子の関係が穏やかになり、それにより子どもの心が安定し、豊かな心が育ち、また幼児期から本に親しむことで読書好きの子どもに育つことを目標とする。

■贈呈実績

年度	贈呈件数	年度	贈呈件数
平成26年度	163件	平成29年度	144件
平成27年度	153件	平成30年度	121件
平成28年度	135件	令和元年度	119件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	343
R3予算額	343
R2当初予算額	361
R2現計予算額	361
増減額	▲ 18

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	441	361
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,241	1,161
活動指標名	贈呈件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	119 単位 件	100 単位 件
単位当たりコスト　（円）	10,429	11,610

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ぴかぴか１年生応援事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

子育て世帯への教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校を迎える入学準備金として入学補助を行う。子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	宇陀市ぴかぴか１年生応援給付金支給要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■対象　宇陀市在住で小学校１年生、中学校１年生を養育する児童の保護者
■内容　小学校１年生及び中学校１年生の児童がいる家庭の経済的負担の軽減を図るため、児童1人あたり10,000円分のウッピー商品券を支給する。
■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
役務費	33	案内通知郵送料
扶助費	3,900	ウッピー商品券
合　計	3,933	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

・子育てや教育にかかる費用を補助することにより子育て世代の経済的援助を図る。
・少子化対策の推進を図る。
・地元業者の地域活性を図る。

■贈呈実績

	小学生	中学生	特別支援	合計
平成27年度	220人	248人		468人
平成28年度	179人	261人	4人	444人
平成29年度	167人	221人	5人	393人
平成30年度	175人	220人	3人	398人
令和元年度	158人	212人	2人	372人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,933
R3予算額	3,933
R2当初予算額	3,983
R2現計予算額	3,983
増減額	▲ 50

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,720	3,983
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	5,320	5,583
活動指標名	支給児童数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	372 単位 人	390 単位 人
単位当たりコスト　（円）	14,301	14,315

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	トリプルチルドレン応援事業（子育て応援事業）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

多子家庭の経済的負担の軽減を図るため、トリプルチルドレン応援給付金を支給することにより、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	宇陀市トリプルチルドレン応援給付金支給要綱
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■対象　宇陀市在住で18歳までの児童を3人以上養育する保護者
■内容　多子世帯の経済的負担の軽減を図る
第3子　50,000円（ウッピー商品券）
第4子　100,000円（ウッピー商品券）
■事業費　【単位：千円】

科　目	金　額	内　訳
扶助費	2,250	ウッピー商品券
合　計	2,250	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

■贈呈実績

	第3子	第4子以降	合計
平成27年度	38人	9人	47人
平成28年度	28人	13人	41人
平成29年度	23人	9人	32人
平成30年度	24人	6人	30人
令和元年度	21人	10人	31人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,250
R3予算額	2,250
R2当初予算額	1,800
R2現計予算額	1,800
増減額	450

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,150	1,800
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,950	2,600
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	31 単位 人	28 単位 人
単位当たりコスト　（円）	95,161	92,857

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	幼児期の体力向上事業（三つ子の魂百までプロジェクト）

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

健幸都市「ウェルネスシティ宇陀市」の目標として「こどもの体力向上」を掲げている。人間形成の土台となる幼児教育に重点を置き、運動による脳への刺激により、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	1	児童福祉総務費
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

運動は知育の発達と深い関係があることから、幼児期に体を動かす機会を多く与え、神経、脳、精神を刺激し、心身共により成長させ、幼児の発達を見据え、定期的な体育指導を行う。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
報償費	60	運動能力向上体育指導員
合　計	60	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

体育専門指導員を講師として、市内幼稚園、こども園、保育所に派遣し、こども及び保育者に対する具体的な直接指導（かけっこ・体ほぐし・ボール遊び・マット運動・鉄棒・跳び箱・組み立て体操・バルーン、その他運動遊び全般）を行い、こどもの体力の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	30
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	30
R3予算額	60
R2当初予算額	60
R2現計予算額	60
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	178	60
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	978	860
活動指標名	対象児童	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	323 単位 人	323 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,028	2,663

特定財源の状況

子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金　30千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こども園・保育園一時保育事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

こども園において、多様化する保育需要に対応するため断続的または緊急若しくは一時的に保育を必要とする児童に対し、一時的な保育を実施することにより、本市における子育て家庭に対する育児の支援を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業		

根拠条例等	児童福祉法第２１条の９、宇陀市一時保育の実施に関する条例
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

市内に住所を有する者で、保育実施の対象とならない就学前の児童の家庭において、一時的に保育が必要な場合に行う。

・保育時間・・・8：30～12：30／12：30～16：30
・定　　員・・・1日あたり概ね10名
・要 件 等・・・（育児におけるリフレッシュ・参観等）
→週3日を限度に実施
（病気・通院・介護等緊急と判断した場合）
→1ヶ月を限度に実施

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

保護者の希望に沿った一時預かり事業を実施することにより、子育て家庭への支援ができる。

■事業費　【単位：千円】

施設名	金額
大宇陀こども園	228
菟田野こども園	143
榛原北保育園	237
室生こども園	128
人件費	10,864
合計	11,600

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	1,645
国　費	3,476
県　費	3,476
市　債	
その他	
一般財源	3,003
R3予算額	11,600
R2当初予算額	9,760
R2現計予算額	9,760
増減額	1,840

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	10,733	9,760
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	11,533	10,560
活動指標名	一時保育事業利用人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	598 単位 人	500 単位 人
単位当たりコスト　（円）	19,286	21,120

特定財源の状況

子ども子育て支援交付金（国）　3,476千円
子ども子育て支援交付金（県）　3,476千円
一時保育使用料　1,645千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	榛原地域就学前施設調査事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

令和2年4月より榛原幼稚園と榛原西幼稚園が統合し公立幼稚園が榛原幼稚園と榛原東幼稚園の2園となっている。
また、公立保育園が1園、私立保育園が1園あるが、将来的な子どもの減少を見据え公立幼稚園と公立保育園を包括する幼保連携型認定こども園の設置に向けた検討を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	1	本庁児童福祉施設費

根拠条例等	宇陀市子ども・子育て支援事業計画
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

榛原地域就学前施設設置基本計画を策定するあたり専門業者に次の内容の調査業務を委託する。
■調査業務
（1）土地選定に関する検討・評価
（2）概算工事費
（3）基本設計において検討が必要な課題
（4）事業スケジュール
■事業費
調査研究委託料　3,465千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

榛原地域就学前施設一覧

	榛原幼	榛原東幼	榛原北保	榛原西幼
建物面積	962㎡	1,204㎡	913㎡	560㎡
定員	210人	280人	100人	140人
R2入園児童数	64人	38人	98人	
開園年月	S53.10.1	S55.6.1	S55.4.1	S52.6.1

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,465
一般財源	
R3予算額	3,465
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	3,465

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

地域づくり推進基金繰入金
3,465千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	『宇陀っ子ひろば』整備事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

宇陀市の玄関口である榛原駅北口に年間を通じて遊べる屋内広場を整備し、家庭で保育する乳幼児とその家族を対象に、子育て情報の提供や育児不安等についての相談指導・支援を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	1	本庁児童福祉施設費

根拠条例等	宇陀市子ども・子育て支援事業計画
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■場所　　宇陀市自主放送スタジオ
■事業費

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
委託料	1,799	改修設計委託
合　計	1,799	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

事業（案）
■コンセプト
『宇陀っ子が年間を通してのびのびと遊べるひろば』
子どもたちの健全で健やかな成長を目指して、体力増進を図ることができ、のびのびと遊べる環境を創出し、子ども同士や親子で、安心して楽しくワクワクしながら遊べる施設づくりを目指します。
■対象
市内全域の就学前の子どもと保護者
■日時
月曜日～金曜日　9時～16時
■参加費
不要

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	1,700
その他	
一般財源	99
R3予算額	1,799
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	1,799

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

合併特例債　1,700千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	大宇陀こども園長寿命化事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的
園舎の長寿命化を図るため、施設の老朽化・劣化状況を調査し、これまでの対症療法的に行われていた施設保全のあり方を見直し、計画的な保全に切り替え、施設の長寿命化を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	1	本庁児童福祉施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

(1)業務内容
調査の内容は、屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備の5つの部位について専門調査員による調査を行い、劣化が進行し、緊急度の高い部位から概算費用を基に今後の改修計画の基礎資料とする。

(2)事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
委託料	545	調査業務委託料
合　計	545	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

大宇陀こども園の現況
(1) 供用開始年月日：2003/4/1
(2) 安全性・機能性：全体的に顕著な劣化あり（＊1）
(3) 耐震性：有
(4) 方向性：機能改修（経年劣化に対応した改修を行う）
（＊1）令和元年度特殊建築物等定期検査結果より
・雨漏れ（屋根葺き替え・展望台防水）
・玄関前（インターロッキングの地盤沈下）
・外壁ALC板の亀裂、仕上げ木材の腐れ及び変形（園舎・屋外倉庫等）
・鉄骨腐食（屋外通路）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	545
一般財源	
R3予算額	545
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	545

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
地域づくり推進基金繰入金
545千円

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
2.子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	保育・幼児教育の環境整備と質の向上【三つ子の魂百までプロジェクト】

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

就学前の子どもたちが発達段階に応じた適切な保育・教育を受ける環境を整えるとともに、子どもたち一人一人が可能性を伸ばし、豊かな想像力を育むことができるよう、更なる保育・幼児教育の環境整備と質の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	1	本庁児童福祉施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

好奇心や探究心の旺盛な乳幼児期に、知育玩具を使った遊び、自然など身近な環境について調べる図書などの教材を充実させることにより、生涯にわたって主体的に生きていくために必要な力の基礎を養う。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
需用費	515	保育教材
備品購入費	400	図書購入費
合　計	915	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

発達に応じた、質の高い教育・保育の安定的な提供と環境を整備することにより、子どもの生涯にわたる人間形成の基礎となる豊かな心と社会性の育成を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	915
一般財源	
R3予算額	915
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	915

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　915千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て支援センター「すくすく」事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

乳児又は、幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育て相談、情報の提供、助言その他の援助を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的としている。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	3	本庁子育て支援センター費

根拠条例等	児童福祉法第２１条の９、宇陀市地域子育て支援拠点事業の実施に関する規則
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
報償費	170	講師謝金･記念品
旅費	6	普通旅費
需用費	1,547	
役務費	382	
委託料	1,487	保守点検等各種委託料
使用料及び賃借料	54	
備品購入費	0	
負担金補助及び交付金	20	各種研修参加負担金
公課費	9	
合　計	3,675	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

●子育て支援センターまたは市内の公共施設を利用して地域に出向き、ふれあい遊び・リズム遊び・制作活動・絵本の読み聞かせ等を行い、楽しく親子で交流する機会を作る。（活動に必要な教材を作成）
●年間登録制の親子教室（0歳児・1歳児・2歳児）を通して、同学年の交流をしながら子育てに必要な情報提供や保健師、栄養士、歯科衛生士、家庭児童相談員、お話会等からの指導、相談支援により、育児不安の緩和を図る。
●年間14～15回程度の子育て講座（親子体操・リトミック・ベビーマッサージ・親子ヨガ・デコパージュ・レジン等）を開き、子育てに関する知識（虐待防止を含む）やリラックスできる時間を提供する。
●年1回ずつ、「親子コンサート」「すくすくフェスティバル」（運動会イベント）を実施する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,207
県　費	1,207
市　債	
その他	56
一般財源	1,205
R3予算額	3,675
R2当初予算額	3,651
R2現計予算額	3,651
増減額	24

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,392	3,651
従事職員数【人工】	5.00	5.00
人件費　（人工×8,000千円）	40,000	40,000
総事業費：人件費含む　（千円）	43,392	43,651
活動指標名	支援センター事業参加者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	8,548 単位 人	5,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,076	8,730

特定財源の状況

子ども子育て支援交付金
（国）　1,207千円
子ども子育て支援交付金
（県）　1,207千円
子育て支援センター事業雑入
56千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	病後児保育事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）
事業の目的	保護者が就労している場合において、子どもの病気が回復期にあるときに、自宅での保育が困難な場合に大宇陀こども園病後児保育室において保育を実施する。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	25	大宇陀こども園病後児保育事業

根拠条例等	宇陀市病後児保育の実施に関する条例
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要	■対象児童 生後6ヶ月から小学3年生 ■利用時間 午前8時30分～午後4時30分まで ■利用料 2,000円／1日　給食費（おやつ含む）300円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	子どもが病気になり回復期の児童を保育することにより、保護者が安心して子育てができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	40
国　費	786
県　費	786
市　債	
その他	2
一般財源	1,535
R3予算額	3,149
R2当初予算額	3,052
R2現計予算額	3,052
増減額	97

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,646	3,052
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	10,646	11,052
活動指標名	利用人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	3 単位 人	3 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,548,667	3,684,000

特定財源の状況
子ども子育て支援交付金（国）　785千円 子ども子育て支援交付金（県）　785千円 病後児保育使用料　40千円 児童福祉費雑入　2千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	放課後児童健全育成事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

小学校に就学している児童の保護者が労働等により昼間家庭にいない者に、政令で定める基準に従い、授業の終了後に小学校等の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	5	放課後児童健全育成事業費
事業	1	本庁放課後児童健全育成事業費

根拠条例等	宇陀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

■開設期間　月～金曜日、毎月第2土曜日
■休室日　日曜、祝日、8/13～8/15　12/29～1/3
第2土曜日以外の土曜日
■事業費

【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
需用費	275	
役務費	21	
委託料	45,550	運営委託料
合　計	45,846	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

平成25年5月1日より、学童保育室の運営を「ＮＰＯ法人学童クラブうだ」に業務委託し、放課後に適切な遊びを与え、楽しい集団生活を体験させ、学校生活と家庭生活の結び目としての役割が果たせた。
平成28年度において榛原東小学校学童保育室及び大宇陀小学校学童保育室の定員拡充を図ると共に施設を整備。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	13,879
県　費	13,879
市　債	
その他	
一般財源	18,088
R3予算額	45,846
R2当初予算額	45,759
R2現計予算額	45,759
増減額	87

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	43,209	43,959
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	51,209	51,959
活動指標名	年間平均利用人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	226 単位 人	230 単位 人
単位当たりコスト　（円）	226,588	225,909

特定財源の状況

子ども子育て支援交付金
（国）　13,879千円
子ども子育て支援交付金
（県）　13,879千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業（市加算分）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

ひとり親家庭等の親子等の健康の保持増進を図るため、その医療費の一部を助成し、もってひとり親家庭等の親子等の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。助成対象は、宇陀市内に在住し、健康保険に加入しているひとり親家庭の父または母と18未満（18歳に達する日以後最初の3月31日に達するまで）の児童や父母のない18歳未満の児童。県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	6	ひとり親家庭等福祉費
事業	1	本庁ひとり親家庭等福祉費

根拠条例等	宇陀市ひとり親家庭等医療費助成条例　　同条例施行規則
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要

支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く）から、下記の金額を除いた額を助成する。
・通院の場合…医療機関毎に月500円
・入院の場合…医療機関毎に月1,000円
（月14日未満の入院の場合は500円）
※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。
[市単予算]
・医療扶助費(高額含む)　2,351千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

		H30年度（実績）	R元年度（実績）	R2年度（見込）
対象者数<年度末>（人）	県単	580	544	498
	市単	113	110	105
	計	693	654	603
助成件数（件）	県単	5,478	5,370	4,300
	市単	1,063	912	720
	計	6,541	6,282	5,020
医療費助成額<高額立替払分含>（円）	県単	12,918,118	12,296,201	13,564,000
	市単	2,243,890	2,182,076	2,617,000
	計	15,162,008	14,478,277	16,181,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	12
一般財源	2,339
R3予算額	2,351
R2当初予算額	2,617
R2現計予算額	2,617
増減額	▲ 266

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,182	2,617
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,782	4,217
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	-	
活動指標の実績(見込)	912 単位 人	720 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,147	5,857

特定財源の状況

雑入（福祉医療費助成制度高額療養費）　12千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	生活困窮者自立支援事業

所管課	厚生保護課	（健康福祉部）

事業の目的

稼働年齢層である被保護者が増加し、アルバイトや非正規労働者、年収200万円以下の世帯など、生活困窮に至るリスクの高い低所得者層が増えている。さらには、生活保護受給者のうち25%の世帯主が幼少期に生活保護を受けていたというデータもあり「貧困の連鎖」を解消するため、最後のセーフティネットである生活保護に至る前段階での支援、いわゆる「第2のセーフティネット」の充実・強化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	3	生活保護費
目	1	生活保護総務費
事業	1	生活保護総務費

根拠条例等	生活困窮者自立支援法
総合計画	基本計画　１－２－３　困難を抱えた家庭への自立支援

R3年度事業の概要

生活困窮者自立支援事業　　単位：千円

事業名			予算額
被保護者就労支援事業	国庫負担：	3/4	3,477
自立相談支援事業	国庫負担：	3/4	60
住居確保給付金	国庫負担：	3/4	240
家計改善支援事業	国庫補助：	2/3	3,131
就労準備支援事業	国庫補助：	2/3	1,005
子どもの学習支援事業	国庫補助：	1/2	304
計			8,217

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

相談員は、自立支援計画に基づき市役所関係各課及び関係機関との連絡調整・連携により、相談者の抱えている課題を評価・分析し、ニーズに応じた支援を計画的かつ継続的に行い、ともに出口を探せる仕組みに繋いでいく。

【生活困窮者自立支援事業】

・自立相談支援窓口

生活困窮者の相談に応じ、課題を分析して自立に向けたプランを作成し、ハローワーク等の関係機関と連絡調整を行う。

・住居確保給付金事業

離職により住居を失った、又は失う恐れのある生活困窮者に有期で家賃相当額を支給する。

・家計改善支援事業

・子どもの学習支援事業

・奈良県広域就労準備支援事業

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,740
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,477
R3予算額	8,217
R2当初予算額	7,979
R2現計予算額	7,979
増減額	238

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,450	7,979
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	18,450	19,979
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

自立相談支援事業負担金
2,831千円
自立相談支援事業補助金
2,909千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	生活保護適正実施推進事業

所管課	厚生保護課	（健康福祉部）

事業の目的

生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化と収入資産調査の充実強化による生活扶助の適正化を行う。生活保護関係職員の資質の向上のための研修の実施等、各種適正化の取組みを推進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	3	生活保護費
目	1	生活保護総務費
事業	1	生活保護総務費

根拠条例等	セーフティーネット支援対策等事業補助金要項（生活保護適正実施推進事業）
総合計画	基本計画　１－２－３　困難を抱えた家庭への自立支援

R3年度事業の概要

生活保護適正実施推進事業　　単位　：　千円

節	内容	金額	計	備考
委託料	・ﾚｾﾌﾟﾄ点検業務	324	800	国庫補助3/4
	・医療費適正化促進	476		国庫補助3/4
使用料	・ﾚｾﾌﾟﾄ管理ｼｽﾃﾑ使用料	528	3,970	
	・ｸﾗｳﾄﾞｻｰﾋﾞｽ利用料	3,442		
	計		4,770	599

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

生活保護行政の適切な運営の確保に資するため、収入資産調査や扶養義務調査を強化するとともに、生活保護制度の周知徹底を図る。また、クラウドサービスを利用することで、制度改正や基準変更等にも即時に対応でき、複雑多様化する業務に対し、より適正で効果的な運営が実現される。さらには、生活保護費の約58％を占める医療扶助費（平成31年度決算額：約3億9千万円）に対しては、レセプト管理システムを活用し、レセプト点検の充実強化、他制度の活用、重複頻回受診者への受診指導などを実施して適正化を図っていく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	599
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,171
R3予算額	4,770
R2当初予算額	9,611
R2現計予算額	9,611
増減額	▲ 4,841

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,148	9,611
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	4,148	9,611
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

生活保護適正実施推進事業費補助金
599千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	食生活改善推進員活動支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）
事業の目的	食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進員活動を支援する。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費
事業	1	本庁保健衛生総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要	食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進協議会を結成。その活動方針について助言するとともに活動補助金を交付する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	R3年度食生活推進員　（R2年度会員数84人） ・市内各地域での食育推進活動 ・ウェルネスシティ宇陀市健康づくり計画推進活動（食育推進） ・市イベントでの協力 ・日本食生活協会の食育事業の実施 （親子料理、生涯骨太クッキング、男性の為の料理教室、高齢者の良い食事の普及活動等） ・奈良県及び中和保健所と連携し生活習慣病予防のための減塩推進スキルアップ事業の実施。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	350
R3予算額	350
R2当初予算額	350
R2現計予算額	350
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	350	350
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,950	1,950
活動指標名	会員数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	102 単位 人	84 単位 人
単位当たりコスト　（円）	19,118	23,214

特定財源の状況	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	医療介護連携ICT負担金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	市民が住み慣れた地域で、安心安全の医療介護サービスを受けることを推進するための地域ケアシステム構築の一部であり、中核病院や医科・歯科診療所、訪問看護、薬局、介護事業所などにおいてネットワークを結び、情報を共有し医療・介護サービスの向上・効率化を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	1	保健衛生総務費
事業	1	本庁保健衛生総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－４－２　地域医療と福祉の連携の推進

R3年度事業の概要	一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会により稼働しているシステムの運用費用については、参加施設が負担することになるが、等事業は市民のための事業で公益性があり、今後地域包括ケアを進めていくために必要な事業であるため、行政も維持費の負担をする。 440,000円×12か月=5,280,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	平成30年度に、一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会を設立し運営。市民が住み慣れた地域で、安心して医療介護サービスを受けることを推進するための一部であり、医療介護サービスの向上・効率化を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	5,280
一般財源	
R3予算額	5,280
R2当初予算額	6,000
R2現計予算額	6,000
増減額	▲ 720

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,800	6,000
従事職員数【人工】	3.00	3.00
人件費　（人工×8,000千円）	24,000	24,000
総事業費：人件費含む　（千円）	28,800	30,000
活動指標名	市民同意数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	5,400 単位 人	6,500 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,333	4,615

特定財源の状況

地域づくり推進基金繰入金
5,280千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	高齢者予防接種事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

65歳以上の高齢者及び60～65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方に対し、インフルエンザの罹患あるいは重症化を予防することを目的に予防接種を実施する。
また、肺炎の重症化を予防することを目的に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	1	本庁予防費

根拠条例等	予防接種法　宇陀市インフルエンザ予防接種実施要項
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

医療機関において各自予約の上、接種を受ける。
①インフルエンザ対象者：接種当日満65歳以上の方
60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方
→接種回数：1回　自己負担金1,500円以外の費用を補助する。
②高齢者肺炎球菌予防接種対象者：接種当日65歳以上の方
60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方
→接種補助回数：1回　自己負担金2,000円以外の費用を補助する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

高齢者インフルエンザ（単位：人）

H26年度	6,366
H27年度	6,263
H28年度	6,465
H29年度	6,246
H30年度	6,191
R元年度	6,489

高齢者肺炎球菌（単位：人）

H27年度	1,234
H28年度	1,389
H29年度	1,455
H30年度	1,339
R元年度	393

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,070
一般財源	34,091
R3予算額	35,161
R2当初予算額	32,531
R2現計予算額	36,231
増減額	2,630

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	32,464	36,231
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	35,664	39,431
活動指標名	接種者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	6,882 単位 人	8,300 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,182	4,751

特定財源の状況

雑入（予防接種自己負担金）
1,070千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	定期予防接種事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

予防接種の実施によって感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	1	本庁予防費

根拠条例等	予防接種法
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

定期予防接種を医療機関で接種する。
R3年度予算額
需用費　　230千円
役務費　　156千円
委託料　34,403千円
負担金　　120千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

R元年度接種者数

（単位：人）

種　別	接種者数
ＢＣＧ	104
ヒブワクチン	414
小児肺炎球菌	422
ポリオ（不活化）	0
三種混合（ＤＰＴ）	0
四種混合（ＤＰＴ-IPV）	452

種　別	接種者数
ＭＲ	261
水痘	208
子宮頸がん	0
日本脳炎（幼児）	422
日本脳炎（学童）	353
二種混合（ＤＴ）	181
B型肝炎	323

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	34,909
R3予算額	34,909
R2 当初予算額	39,971
R2 現計予算額	39,971
増減額	▲ 5,062

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	33,114	39,971
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	45,114	51,971
活動指標名	接種者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	3,140 単位 人	2,678 単位 人
単位当たりコスト　（円）	14,368	19,407

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	緊急風しん抗体検査事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

平成30年の風しんの流行の拡大を受けて、抗体保有率が80%と低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせて対応する。この世代の全年齢層の抗体保有率を85%以上とすることを目指し、令和元年度より3年間重点的・集中的に対策を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	1	本庁予防費

根拠条例等	予防接種法
総合計画	基本計画　１－３－３　母子保健事業の充実

R3年度事業の概要

風しんの定期接種が一度もなかった39歳～56歳の男性を予防接種法に基づく定期接種の対象とし、ワクチンの効率的な活用のために、まずは抗体検査を全国無料で実施する。そのうち、十分な抗体価がない人に対し予防接種を実施する。

39歳～56歳の男性約2,300人（令和元年度未受診者）

内訳　需用費　98千円
　　役務費　171千円
　　委託料・風しん抗体検査　2,800千円
　　・風しん麻しん予防接種　1,283千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

抗体保有率が低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせて実施することで、風しんの発生及びまん延を予防することができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,534
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	4,352
R2当初予算額	6,857
R2現計予算額	6,857
増減額	▲ 2,505

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,779	6,857
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	7,179	9,257
活動指標名	抗体検査・予防接種者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	190 単位 人	150 単位 人
単位当たりコスト　（円）	37,784	61,713

特定財源の状況

感染症予防事業費等補助金　1,534千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	成人・女性等がん検診事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

宇陀市における死因別順位は、1位が悪性新生物（がん）・2位心疾患、3位肺炎となっており、がんの早期発見のために検診は最も重要である。市民にがん検診の機会を提供するとともに、個別の受診勧奨・再勧奨、がんに関する正しい知識の普及啓発等を行うことにより、がん検診の受診率向上を図り、がんによる死亡率を減少させることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

大腸・胃・肺・前立腺がん検診は各保健センターで実施する集団検診と、市内医療機関、宇陀市立病院、済生会中和病院等で実施する個別検診の体制で実施する。

子宮・乳がん検診は各保健センターで実施する集団検診（女性のがん検診）と、医療機関個別検診の体制で実施する。

「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」を活用した、がん検診の個別の受診勧奨・再勧奨等の事業を行う。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

がん検診受診率は奈良県平均より高い。毎年、十数名のがん確定診断者がおり、早期治療につなげている。

【各検診受診者数】

（単位：人）

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
大腸がん検診	2,582	2,584	2,598	2,648
胃がん検診	1,609	1,665	1,682	1,483
肺がん検診	1,954	2,067	2,088	2,135
前立腺がん検診	940	865	951	1,022
子宮がん検診	1,101	1,308	1,051	1,066
乳がん検診	1,101	1,214	1,074	1,043
合計	9,287	9,703	9,444	9,397

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,805
一般財源	34,647
R3予算額	37,452
R2当初予算額	35,417
R2現計予算額	35,417
増減額	2,035

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	33,446	35,417
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	45,446	47,417
活動指標名	受診者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	9,397 単位 人	9,675 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,836	4,901

特定財源の状況

雑入（がん検診自己負担金）
2,805千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	死亡原因の第1位である‘がん’を早期発見し早期治療につなげるため、個別の受診勧奨・再勧奨、無料クーポン券の配布、がんに関する正しい知識の普及啓発、精密検査未受診者に対する再勧奨の徹底等を行うことにより、がんによる死亡者数を減少させることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進　特別予算
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要	「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」として、69歳までのがん検診全対象者へ個別勧奨及び一部対象者への再勧奨を実施。 令和元年度より、子宮がん検診は年度末年齢21歳、乳がん検診は年度末年齢41歳のみに無料クーポン券等を配布（国庫補助金の事業対象者）。また精密検査未受診者に対する受診勧奨を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	乳がん・子宮がんの節目年齢のクーポン事業、がん検診受診勧奨事業を実施。 令和元年度無料クーポン受診者（受診率） 子宮がん検診　13人（ 9.4%） 乳がん検診　41人（24.4%）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	547
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,038
R3予算額	1,585
R2当初予算額	1,313
R2現計予算額	1,313
増減額	272

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,540	1,313
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	5,540	5,313
活動指標名	無料クーポン受診者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	54 単位 人	35 単位 人
単位当たりコスト　（円）	102,593	151,800

特定財源の状況
新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金　547千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	骨髄移植ドナー支援事業補助金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

骨髄又は抹消血幹細胞の提供を行った方の負担軽減を図り、骨髄等の移植の推進及び骨髄ドナー登録者の増加を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

骨髄提供に際して通院、入院及び面談に必要な日数に応じて、1日当たり2万円の助成金を交付する（上限14万円）。

20,000円×最大7日＝140,000円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

適合通知を受けても雇用形態が不安定なため移植を断念するケースは約45%あること、さらにコロナ禍で雇用不安定となり移植を断念する人が増えるのを防ぐため支援を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	140
一般財源	
R3予算額	140
R2当初予算額	
R2現計予算額	280
増減額	140

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		140
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		940
活動指標名	申請者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	1 単位 人
単位当たりコスト　（円）		940,000

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　140千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	リモート保健相談事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、対面での保健指導や教室が気軽に実施できない現状の中、生活習慣病の保健指導（食事、運動など）や健康相談をICTを活用して実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	1	本庁健康づくり費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

ラインやZOOMを活用した個別相談（ZOOMやラインへの通信が可能な者で接続料は相談者負担とし、自宅から相談）。

（単位：千円）

科　目	金額
役務費	169

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

対面での相談が気軽にできない中、コロナ禍であっても自宅において相談できる環境を整える。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	169
R3予算額	169
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	169

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	妊婦健康診査・母子健康手帳交付事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

妊娠経過と出生後の児の成長、予防接種歴を記録する母子健康手帳を妊娠が分った時点で交付する。交付時の保健指導は、妊娠・出産に対する不安や悩みの把握・相談とともに今後の関わりや支援のきっかけの機会となる。
妊婦の健康管理や異常の早期発見のために定期的な妊婦健康診査の受診を徹底するため費用を助成する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法
総合計画	基本計画　１－３－３ 母子保健事業の充実

R3年度事業の概要

母子健康手帳発行時に、妊婦健康診査補助券綴り(40枚分の補助券、1枚2,500円)を発行し、健診時に検診費用として医療機関へ支払う。
母子健康手帳・妊婦健康診査補助券は、健康増進課・中央保健センターで交付。
低所得者を対象に妊婦判定料全額補助事業を実施(市町村民税非課税世帯＜生保含む＞)。

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

妊婦が安心して健診を受けることができ、妊婦と胎児の健康管理の向上が図れる。

妊婦健康診査・母子手帳交付

	母子健康手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定
平成25年度	178件	169件	5件
平成26年度	162件	158件	4件
平成27年度	153件	159件	1件
平成28年度	155件	186件	2件
平成29年度	109件	182件	3件
平成30年度	119件	178件	3件
令和元年度	114件	174件	4件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	10,425
R3予算額	10,425
R2当初予算額	11,249
R2現計予算額	11,249
増減額	▲ 824

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	10,780	11,249
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	13,180	13,649
活動指標名	妊婦健康診査補助券交付数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	174 単位 人	170 単位 人
単位当たりコスト　（円）	75,747	80,288

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	乳幼児健康診査

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

乳幼児の発育状況や育児の状況を把握することにより、必要な助言・指導を行い、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、育児不安の軽減を図ることを目的に健康診査を実施する。
発達の節目の時期に合わせて下記の健康診査を実施する。
乳児健康診査（4～5カ月児、10～11カ月児）
1歳6カ月児健康診査
2歳児歯科健康診査
3歳児健康診査

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法
総合計画	基本計画　１－３－３ 母子保健事業の充実

R3年度事業の概要

大宇陀・菟田野地域の健康診査は大宇陀保健センター、榛原・室生地域の健康診査は中央保健センターで実施。新型コロナ感染拡大予防のため、内科及び歯科健診を個別医療機関で（委託）、乳児健診については保健師が出向し市立病院に委託し実施。

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

乳幼児の発育状況や育児の状況を把握し、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、虐待問題の早期発見のためにも重要な機会となる。そのため、健診未受診者の全数把握に努め、健診受診率100%を目指す。
健診の結果、経過観察等必要な乳幼児については、個別面接による継続支援や、心理発達相談員による発達相談などにつなげ発育、発達支援をする。また必要な乳幼児には関係機関（子育て支援センター、介護福祉課、教育委員会、幼稚園、保育所など）と連携した育児支援を行っている。

令和元年度実施状況

	対象	健診回数	受診数
乳児健康診査	4～5カ月児	12	103
	10～11カ月児	12	97
健康診査	1歳6カ月児	7	110
	2歳児歯科	7	126
	3歳児	8	128

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,011
R3予算額	4,011
R2当初予算額	1,220
R2現計予算額	3,620
増減額	2,791

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,785	3,620
従事職員数【人工】	2.20	2.20
人件費　（人工×8,000千円）	17,600	17,600
総事業費：人件費含む　（千円）	19,385	21,220
活動指標名	受診者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	564 単位 人	560 単位 人
単位当たりコスト　（円）	34,371	37,893

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	育児教室・相談事業（育児支援・発達支援）

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	【訪問支援】新生児、産婦、乳幼児の家庭訪問を通して個別の状況把握をし、きめ細かい指導を実施する。 【育児教室】乳児の保護者を対象に、講義・実習・交流により、知識の普及や保護者同士の交流のきっかけづくりをする。 【発達相談】心理発達相談員による発達相談及び児への関わり方の相談、助言の場とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法
総合計画	基本計画　１－３－３ 母子保健事業の充実

R3年度事業の概要	【訪問支援】 乳児（新生児・未熟児）・産婦訪問指導を実施（こども未来課の「こんにちは赤ちゃん事業」と連携）。 その他、健診を受診しない児や経過観察が必要な児も訪問等により指導する。 【育児教室】 教室形式での育児支援として、ひよこクラス（育児教室）を4クール開催（1クール3回）。 【発達相談】 年22回、各保健センターで発達相談を実施。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和元年度実績 【訪問支援】 訪問延件数　305件 【育児教室（ひよこクラス）】 3回/1教室×4教室　実施 参加実人数　41組　参加延人数　保護者　91人 【発達相談】 14回実施　実人数18人　延23人実施

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	36
一般財源	390
R3予算額	426
R2当初予算額	668
R2現計予算額	668
増減額	▲ 242

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	526	668
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	4,526	4,668
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	91 単位 人	50 単位 人
単位当たりコスト　（円）	49,736	93,360

特定財源の状況
保健衛生費雑入（育児教室託児自己負担金）　36千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	産婦人科一時救急体制整備負担金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	平成19年8月に起きた妊婦搬送事案を受け、産婦人科の一次救急体制の整備が最も重要な課題であるとされ、体制確保のために必要な経費を県と市町村で負担するものである。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	周産期医療対策事業実施要綱（奈良県）
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、妊婦の救急時の受け入れを確保する。病院群輪番制及び在宅当番医制による毎休日・夜間の救急体制を確保する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成20年2月から病院群輪番体制及び在宅当番医制により毎休日・夜間に救急体制を確保することができる。 平成28年度　4人 平成29年度　5人 平成30年度　4人 令和元年度　5人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	587
R2当初予算額	617
R2現計予算額	617
増減額	▲ 30

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	571	617
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,371	1,417
活動指標名	受診患者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	5 単位 人	5 単位 人
単位当たりコスト　（円）	274,200	283,400

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	小児深夜診療負担金（橿原市休日夜間応急診療所）

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	平成9年度から県の事業として小児2次救急輪番体制を開始したが、1次救急を十分に整備しないままであったから、1次救急患者が2次救急輪番病院に殺到し、診療に支障をきたした。 これを解消すべく、1次救急を行う休日夜間応急診療所の空白時間をなくすような体制づくりを行った。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	橿原市休日夜間応急診療所における小児深夜診療経費に係る負担金に関する協定書
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、小児の救急時の受け入れを確保する。奈良県の中南和30市町村により、橿原市休日夜間応急診療所の運営費を負担する。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	橿原休日夜間応急診療所において、小児の休日・夜間の受診体制を確保することができる。 【宇陀市小児受診者数】 平成26年度　34人 平成27年度　25人 平成28年度　29人 平成29年度　36人 平成30年度　27人 令和元年度　19人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,264
R3予算額	1,264
R2当初予算額	1,150
R2現計予算額	1,150
増減額	114

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,408	1,150
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,208	1,950
活動指標名	受診患者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	19 単位 人	10 単位 人
単位当たりコスト　（円）	116,211	195,000

特定財源の状況	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て世代包括支援事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、総合相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）の整備を図るとともに、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて支援プランを作成することにより妊産婦等の切れ目ない支援を実施する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健法、子ども・子育て支援法
総合計画	基本計画　１－３－３　母子保健事業の充実

R3年度事業の概要	悩みを抱える妊産婦を早期に発見し、相談支援しながら、児童虐待の予防・早期発見に努める。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	［H30年度より開始］ 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援することで、育児不安やストレスが軽減され、乳幼児の健やかな成長発達や虐待予防につながる。 また、ハイリスク妊婦を妊娠届出時等早期に把握し、妊娠期から関わることで、出産・退院後の早期支援と継続した関わりができる。

電話相談実施率　（単位：%）

	平成30年度	令和元年度
妊婦	97.6	71.9
産婦	97.6	100.0

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,075
県　費	1,075
市　債	
その他	
一般財源	1,077
R3予算額	3,227
R2当初予算額	3,058
R2現計予算額	3,058
増減額	169

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,182	3,056
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,782	4,656
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	250 単位 件	250 単位 件
単位当たりコスト　（円）	11,128	18,624

特定財源の状況
子ども・子育て支援交付金 （国）　1,075千円 （県）　1,075千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	産前・産後サポート事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	最も育児不安に陥りやすく虐待死亡の割合が高い0歳児を持つ産婦に対して、離乳食相談や乳房管理を含めた身体的・精神的な相談支援を専門職（管理栄養士・助産師等）が実施することで、安心して子育てができる支援体制づくりをする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）
総合計画	基本計画　１－３－３ 母子保健事業の充実

R3年度事業の概要	【授乳相談】 ・母乳育児などで悩みを抱えた産婦に対し、定期的に助産師等による専門的な相談日を設ける。 【離乳食相談】 ・概ね6か月から1歳までの児をもち、離乳食に悩みを持つ産婦(養育者)に対し、定期的に管理栄養士等による専門的な相談日を設ける。 【リモート相談】 コロナ禍で、対面での相談が不安な妊産婦に対し、自宅などの安全な場所で安心して相談できる体制を整え、相談に応じる。
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	0歳児を持つ産婦（養育者）に対して、専門的な相談支援を行う事で育児不安の軽減を図る。また、継続支援が必要なケースを早期に発見し、支援につなげることにより、産婦（養育者）がより安心して子育てができ、虐待予防につなげることができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	136
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	137
R3予算額	273
R2 当初予算額	176
R2 現計予算額	176
増減額	97

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	419	176
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,019	1,776
活動指標名	相談者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	19 単位 人	24 単位 人
単位当たりコスト　（円）	106,263	74,000

特定財源の状況
妊娠・出産包括支援事業補助金 136千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	産後ケア事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	出産後の入院を要しない程度の心身の不調・育児不安がある、又は身近に育児の支援者がいない等の母子に対して、産後ケアを実施することにより出産後の母親の身体的回復及び心理的な安定を促すとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児ができるよう子育て支援の一助とすることで、児童虐待防止につなげる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費

根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）
総合計画	基本計画　１－３－３ 母子保健事業の充実

R3年度事業の概要	【事業概要】 ①宿泊（ショートステイ）型 病院や助産所に宿泊して、心身のケアや育児サポートを行う。利用期間は7日以内。 ②訪問（アウトリーチ）型 助産師などの支援者が利用者の自宅に赴き、個別に心身のケアや育児サポート等を行う。 【サポート内容】 授乳相談・授乳介助・乳房ケア・沐浴指導・身体計測等
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	出産後の母親の身体的回復・心理的安定を図ることで、母子とその家族の子育てを支援する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	176
県　費	
市　債	
その他	27
一般財源	180
R3予算額	383
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	383

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
妊娠・出産包括支援事業補助金 176千円 保健衛生費雑入（自己負担金） 27千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	健康ポイント関連事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

健康づくりに関する事業の参加に対して健康ポイントを付与することで、健康づくりへの関心を高める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

健康ポイントに対する健康グッズ等の記念品の購入、健康ポイントカード等の印刷。

（単位：千円）

科　目	金額
報償費（記念品等）	698
需用費（チラシ等印刷）	161
役務費	35
合　計	894

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

自分自身の健康づくり活動に対しての努力とその成果を健康ポイントとして貯め、抽選によって景品があたるというインセンティブ効果を狙って健康づくりに対する関心を高める。

健康ポイント	28年度	29年度	30年度	R１年度
応募実人数	478人	504人	544人	614人
応募件数	1281件	1621件	1738件	2171件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	894
R3予算額	894
R2当初予算額	1,185
R2現計予算額	1,185
増減額	▲ 291

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	977	1,132
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,577	2,732
活動指標名	ポイントカード応募数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	2,171 単位 枚	1,600 単位 枚
単位当たりコスト　（円）	1,187	1,708

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	地域医療体制構築事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

開業医の閉院が相次ぎ医療機関が減少するなか、閉院した地域の住民の受診行動の実態を知り、必要な施策を明確にする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要

＜地区実態調査＞
大宇陀地域の70歳以上、約2000人にアンケート調査を行う。

（単位：千円）

科　目	金額
旅費	30
役務費	346
合　計	376

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

アンケート調査により、地域の住民の受診行動の実態を知ることで、地域医療体制の構築に繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	376
R3予算額	376
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	376

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウェルネス運動事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

健康づくりのための運動（有酸素・ストレッチ・筋トレ等）をバランスよく含んだ内容にプラスして、脳を活性化するシナプソロジー（二つのことを同時に行うこと）を含んだ脳と身体の運動を行うことで、健康寿命の延伸につなげる。

ICTの活用により自宅で受講でき、コロナ禍であっても感染拡大状況に左右されず運動を継続できる。またZOOMアプリを活用し、自宅にいながら講師、参加者との交流を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

いきいきリモート運動教室はZOOMを活用した教室である。

参加条件はZOOMへの通信が可能な者で接続料は参加者負担とする。ZOOMホストは講師と事務局の共同とし、講師は保健センターのスペースを使用し参加者はそれぞれ自宅からZOOMに入室する。

（単位：千円）

科　目	金額
報償費	504
需用費	42
役務費	58
使用料及び賃借料	33
合　計	637

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

高齢者と言われる65歳以前から運動習慣をもつことや脳を活性化することが健康寿命の延伸につながる。認知症、転倒、骨折など要介護状態になる原因を予防する教室として開催する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	275
一般財源	362
R3予算額	637
R2当初予算額	665
R2現計予算額	665
増減額	▲ 28

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	733	665
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,133	3,065
活動指標名	参加延べ人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1,046 単位 人	333 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,995	9,204

特定財源の状況

雑入（運動教室受講料）　275千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	おはようラジオ体操事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

ラジオ体操は子どもから高齢者まで、ほとんどの人が知っていて、音楽があれば指導者がいなくてもいつでもどこでも実施できる。
誘い合ってすることで運動の継続になり、コミュニケーションやお互いの安全の確認ができ、健康効果と地域のつながりを強める。
自治会・まちづくり協議会を中心に、ラジオ体操の効果を啓発する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

地域でのラジオ体操普及を目的に、ラジオ体操を継続的に実施する自治会、まちづくり協議会に補助金10,000円を交付する。のぼり、正しいラジオ体操の本（DVD）、出席カードなどを配布する。

需用費　20千円
役務費　 9千円
負担金、補助金　 450千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

【ラジオ体操の効果】
・身体活動を高める。
・朝早くから起きることで生活リズムが整えられ、活動的になる。
・同じ場所、同じ体操をすることでソーシャルキャピタルが高まる。
・地域の人達と顔を合わせることで見守りにつながる。

ラジオ体操	28年度	29年度	30年度	R1年度
実施場所数	37	36	40	42
参加実人数	584人	678人	753人	789人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	479
R3予算額	479
R2当初予算額	479
R2現計予算額	479
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	432	508
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,032	2,108
活動指標名	実施箇所数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	42 単位 箇所	41 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	48,381	51,415

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	いきいき百歳体操補助金

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的

地域包括ケアシステムの構築を推進するため、要介護認定の35%を占める不活発病といわれる筋骨格系の病状の悪化を防ぐため、地域で高齢者が主体となって集い、筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を図るいきいき百歳体操を行うことで、閉じこもり予防と更なる健康状態の改善と見守りなどコミュニティの形成につなぐことを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	102	本庁健康づくり費（いきいき百歳体操事業）

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－１－１ 健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

地域の集会所等で、地域住民が主体となって5人以上の高齢者等が週1回以上集まって、体操DVDを見ながら約40分間椅子に座り筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を中心とした運動を行う。その際に使用するDVDプレーヤー・テレビ・椅子・運動用の錘等会場設営に係る費用など、住民主体で運動を始める応援として初回のみ補助金を支出する。説明会及び測定開始時には医療介護あんしんセンターから指導を行う。（1箇所1回限り）

（単位：千円）

内容	
30,000円×20か所	600

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

高齢者が、自主的に地域で集い、筋力アップを中心とした運動を行うことで高齢者個々の介護予防を図り健康寿命の延伸、閉じこもりの防止、互いの見守りを行うとともに、コミュニティの形成に繋げる。また介護保険や医療保険の支出の抑制に繋いでいく。

（単位：箇所）

補助金申請	
平成29年度	16
平成30年度	16
令和元年度	14

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	600
R3予算額	600
R2当初予算額	600
R2現計予算額	600
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	344	600
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	8,344	8,600
活動指標名	申請箇所数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	14 単位 箇所	15 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	596,000	573,333

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	不妊治療費助成事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不妊に悩む夫婦の負担の軽減を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	103	本庁母子健康づくり費（不妊・不育治療費助成事業）

根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要

一般不妊治療に要する経費について、1年間で5万円を上限として助成する。
50千円×15組＝750千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進に繋げる。

不妊治療	H30	R1
申請者数	9件	13件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	750
R3予算額	750
R2当初予算額	600
R2現計予算額	600
増減額	150

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	426	600
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,226	1,400
活動指標名	助成金受給者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	13 単位 人	16 単位 人
単位当たりコスト　（円）	94,308	87,500

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	不育症治療費助成事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	4	健康づくり費
事業	##	本庁母子健康づくり費（不妊・不育治療費助成事業）

根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要	不育症治療に要する経費について、1年間で10万円を上限として助成する。 100,000円×1組＝100千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減をはかることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進につなげる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	100
R3予算額	100
R2当初予算額	100
R2現計予算額	100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	79	100
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	879	900
活動指標名	助成金受給者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1 単位 人	1 単位 人
単位当たりコスト　（円）	879,000	900,000

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地域医療体制推進における寄附講座負担金

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

宇陀地区をはじめ東部中山間地域の開業医の高齢化及び減少が進み、宇陀地域の医療資源が乏しくなっている。宇陀市では、宇陀地域の一次医療を補完すること、また、地域包括ケアシステムの推進のため、在宅医療、介護の連携には内科系の医師が必要不可欠である。これらを踏まえ、宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地区の地域医療体制を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	6	病院費
事業	1	病院費

根拠条例等	地方公営企業法第１７条の２
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要

（負担金）
派遣医師の人件費相当分
20,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀地域に今後必要となる医療提供体制の構築を支援するための研究及び、診療に従事する若手医師や研修医の教育等を目的に寄附講座を設置する。
【取組の効果】
①東和医療圏における救急患者の円滑な受け入れ
②急変時の患者受け入れ等、高齢化が進む開業医や診療所に従事する医師に対する支援
③在宅医療や軽症の救急患者の対応等、地域医療を経験する場を若い医師や研修医に提供
④診療所や介護施設との連携による地域包括システム構築を支援

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	20,000
一般財源	
R3予算額	20,000
R2当初予算額	20,000
R2現計予算額	
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	18,000	20,000
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	20,400	22,400
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
20,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
4. 地域医療体制の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	生ごみ処理機等購入助成事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的
環境衛生事業について、循環型社会の構築として、一般家庭の生ごみの減量・資源化の促進として「生ごみ処理機」・「コンポスト」の普及を促進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	7	環境衛生費
事業	1	本庁環境衛生費

根拠条例等	宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみの適正処理の推進

R3年度事業の概要
家庭用生ごみ処理機　305千円 〔内訳〕 コンポスト・・・ 1件　3千円 EMボカシ・・・・ 1件　2千円 生ごみ処理機・・10件　300千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果　生ごみの減量化及び資源化が図れる。 平成19年度から平成元年度までに218件が設置されている。 平成19年度・・・25件　平成20年度・・・40件 平成21年度・・・35件　平成22年度・・・16件 平成23年度・・・14件　平成24年度・・・18件 平成25年度・・・15件　平成26年度・・・13件 平成27年度・・・13件　平成28年度・・・10件 平成29年度・・・ 3件　平成30年度・・・ 5件 令和元年度・・・11件

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	305
一般財源	
R3予算額	305
R2当初予算額	103
R2現計予算額	103
増減額	202

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	162	103
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,762	1,703
活動指標名	助成件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	11 単位 件	7 単位 件
単位当たりコスト　（円）	160,182	243,286

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金　305千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	集団資源回収助成事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、資源の再利用を促進するため、集団資源回収助成制度を実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	7	環境衛生費
事業	1	本庁環境衛生費

根拠条例等	宇陀市集団資源回収助成金交付要綱
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみの適正処理の推進

R3年度事業の概要	宇陀市内の登録団体は50団体あり、集団資源回収の報告を受け、1kg当たり3円の助成金を交付している。 令和2年度は、回収量550,000kgを見込んでいる。 令和元年度　48団体
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果 平成22年度　664,385kg　助成金・・・・1,993,155円 平成23年度　611,560kg　助成金・・・・1,834,680円 平成24年度　583,090kg　助成金・・・・1,749,270円 平成25年度　583,045kg　助成金・・・・1,749,135円 平成26年度　574,320kg　助成金・・・・1,722,960円 平成27年度　574,350kg　助成金・・・・1,723,050円 平成28年度　543,180kg　助成金・・・・1,629,540円 平成29年度　533,610kg　助成金・・・・1,600,830円 平成30年度　509,675kg　助成金・・・・1,529,025円 令和元年度　476,570kg　助成金・・・・1,429,710円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,530
一般財源	
R3予算額	1,530
R2当初予算額	1,560
R2現計予算額	1,560
増減額	▲ 30

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,429	1,560
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,029	3,160
活動指標名	回収量	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	476,570　単位　kg	510,000　単位　kg
単位当たりコスト　（円）	6	6

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
1,530千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
2. 生活環境の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	環境美化活動事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	ごみゼロに向け、市民により周辺道路等の美化清掃活動の支援を行い清掃ボランティア団体の育成や地域住民の清掃活動を支援し、環境に配慮したまちづくりを行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	1	清掃総務費
事業	1	清掃総務費

根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
総合計画	基本計画　５－１－１　自然環境の保全・活用

R3年度事業の概要	前年度に引き続き各自治会等の参加のもと、地域住民の清掃活動を支援していく。 毎年、6月を強調月間とし、各地域で清掃活動に取り組んでいる。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市民自らが河川や森林などの自然環境を守る意識の高揚を図ると共に不法投棄の防止に努め、自然環境保全に関するマナーや意識の向上を目標とする。 成果 平成21年度より毎年環境美化月間（6月）に併せて、市内統一美化活動としてごみゼロ事業を行っている。活動を通じて環境美化や環境問題に対する意識の高揚を図る。事業の実施に伴い、市民の自主的発案で地域協議会等による美化活動も行われている。 令和2年度では新型コロナウイルス感染防止のため統一活動は実施せず、自治会単位で活動。参加団体64団体参加人数3,088人であった。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	691
一般財源	
R3予算額	691
R2当初予算額	870
R2現計予算額	870
増減額	▲ 179

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	812	352
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	4,012	3,552
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	9,088 単位 人	3,088 単位 人
単位当たりコスト　（円）	441	1,150

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　691千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀クリーンセンター設備更新事業

所管課	宇陀クリーンセンター（市民環境部）
事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。当施設は稼働後23年が経過しており、機械設備の修繕補修箇所が増加している。この状況の中、老朽化により緊急停止等で廃棄物処理が滞る事態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められている基準値を遵守し、安定した処理を行うことを目的として設備更新を実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	2	じん芥処理費
事業	1	本庁じん芥処理費（宇陀クリーンセンター）

根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例
総合計画	基本計画　５－２－１　ごみの適正処理の推進

R3年度事業の概要	通常の管理運営業務に併せて発生する、緊急性の高い機械設備更新である。 ［令和3年度　更新内容］ 焼却炉本体　後燃焼装置更新（2号炉） 通風設備　白煙防止用空気予熱器　伝熱管更新 受入供給設備　ごみクレーン整備 計装設備　排ガス分析計更新　等
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和9年度末まで稼働期間の延長が決定したことにより、3年を目処に緊急性の高い機器から更新及び補修を実施することにより、関係法令を遵守し安定した処理を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	267,200
その他	
一般財源	6,700
R3予算額	273,900
R2当初予算額	
R2現計予算額	79,530
増減額	273,900

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		79,530
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		95,530
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

合併特例債　267,200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
2. 生活環境の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	合併処理浄化槽整備事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	2	清掃費
目	3	合併処理浄化槽整備事業費
事業	1	本庁合併処理浄化槽整備事業費

根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　５－２－２　生活衛生環境の向上

R3年度事業の概要	下水道処理区域の見直し等により、合併処理浄化槽整備区域を拡大し整備を進めている。 5人槽・・・ 5基　332,000円× 5基= 1,660,000円 7人槽・・・15基　414,000円×15基= 6,210,000円 10人槽・・・1基　548,000円× 1基= 548,000円 7人槽・・・ 1基（市単）　414,000円× 1基= 414,000円 小附一区地区追加 7人槽・2基　414,000円×2基+586,000円×2基=2,000,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	生活水準の向上と自然環境の保全を目的として、平成27年度からの5ヵ年計画により整備率を43%を目標とする。 令和元年度の設置数は23基で、整備率は39%になる。又、令和3年度の設置数については、5人槽が5基、7人槽が18基、10人槽が1基合計24基を予定する。 令和元年度実績 5人槽・・・ 7基　補助金額・・・2,160千円 7人槽・・・14基　補助金額・・・5,589千円 10人槽・・・ 2基　補助金額・・・2,247千円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	3,081
県　費	3,081
市　債	
その他	
一般財源	4,670
R3予算額	10,832
R2当初予算額	10,832
R2現計予算額	10,832
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	10,003	7,460
従事職員数【人工】	0.60	0.60
人件費　（人工×8,000千円）	4,800	4,800
総事業費：人件費含む　（千円）	14,803	12,260
活動指標名	設置基数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	23 単位 基	20 単位 基
単位当たりコスト　（円）	643,609	613,000

特定財源の状況
循環型社会形成推進交付金 3,081千円 合併処理浄化槽設置事業費補助金 3,081千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5.自然豊かなまち 2.生活環境の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	遊休農地・非農地判断事業

所管課	農業委員会	（農林商工部農林課内）

事業の目的	遊休農地の発生防止・解消に向けて、遊休農地の現況把握に努めるとともに、再生困難な耕作放棄地については、農地に該当しない旨の非農地化に取り組む。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	1	農業委員会費
事業	1	農業委員会費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要	役務費（通信運搬費）　141千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	毎年継続的に管内の遊休農地面積の実態把握に努めるとともに、担い手へ利用集積を図り、遊休農地の発生防止・解消を進める。 再生困難と見込まれる放棄地については、継続して非農地判断を行い、地目変更に繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	141
R3予算額	141
R2当初予算額	184
R2現計予算額	184
増減額	▲ 43

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		184
従事職員数【人工】		2.50
人件費　（人工×8,000千円）		20,000
総事業費：人件費含む　（千円）		20,184
活動指標名	所有者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	800　単位　人
単位当たりコスト　（円）		25,230

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設振興補助事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農地の適正な機能を発揮させ、農作物の安定した生産を推進するため、暗渠排水施設、雨除けハウスを設置する費用の一部を補助する。また、農地及び耕作道や用水路等、小規模の災害復旧作業や維持補修に必要な重機等の借上げに係る費用を助成することにより、経費負担を軽減し早期の機能回復により、農業用施設の機能を適正に発揮させる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	
暗渠排水事業補助金	300
ハウス施設設置事業補助金	500
重機借上げ助成事業補助金	1,450
合　計	2,250

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

◆暗渠排水設置事業

年　度	件　数	距離
平成27年度	4件	358m
平成28年度	0件	0m
平成29年度	1件	67m
平成30年度	0件	0m
令和元年度	1件	213m

◆重機借り上げ

年　度	件　数
平成27年度	14件
平成28年度	34件
平成29年度	24件
平成30年度	96件
令和元年度	20件

◆雨除けハウス設置事業

年　度	件　数	面積
平成27年度	4件	558㎡
平成28年度	0件	0㎡
平成29年度	1件	480㎡
平成30年度	1件	864㎡
令和元年度	0件	0㎡

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,250
一般財源	
R3予算額	2,250
R2当初予算額	2,600
R2現計予算額	2,600
増減額	▲ 350

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	805	1,750
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,605	2,550
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

農業支援基金繰入金　2,250千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農林産物品評会

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

生産性及び品質の向上を目的に農産物を品評することにより、農林産物生産者の営農意欲の増進を図る。
また、幅広く消費者に宇陀の農林産物を販売するとともに、新鮮・安心・安全性の啓発を推進し、地域農林業の発展を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－３　付加価値の高い農産物づくりの推進

R3年度事業の概要

生産者より、品評会に出品された宇陀市内の農林産物の審査を行い、優秀な農林産物の生産者に対し表彰を行った後、即売会を実施する。

（単位:千円）

項　目	金　額	摘　要
報　償　費	141	参加賞、副賞等
需　用　費	10	消耗品等
役　務　費	26	郵送料
合　計	177	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

目標
農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の営農意欲と生産性及び品質の向上を図り、また消費者に対して宇陀市産農林産物のPRを行う。

成果
令和元年度は、11月30日・12月1日に宇陀市総合体育館（うだ産フェスタ会場）で開催し、市内農林家が生産した農林産物の啓発（新鮮・安全・安心）を図った。
出品数　　野菜・果実等 208品
即売会収益　51,600円（善意銀行へ預託）
令和2年度は新型コロナウィルス感染症のため中止。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	177
R3予算額	177
R2当初予算額	177
R2現計予算額	177
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	239	
従事職員数【人工】	0.10	
人件費　（人工×8,000千円）	800	
総事業費：人件費含む　（千円）	1,039	
活動指標名	出品数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	208 単位 品	- 単位
単位当たりコスト　（円）	4,995	

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣防除施設改修事業補助金

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための鉄杭の補助を行う。 ・鉄杭 11,250本×80円＝900,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	有害獣の侵入防止を目的として設置したメッシュ柵へ、メッシュ柵下部からの侵入防止を図るため鉄杭を打ち込み、農林産物への被害を防止する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	900
一般財源	
R3予算額	900
R2当初予算額	900
R2現計予算額	900
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		900
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		2,500
活動指標名	設置件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	9　単位　件
単位当たりコスト　（円）		277,778

特定財源の状況

農業支援基金繰入金
900千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための柵・ネット・電気柵などの補助を行う。 ・防護柵 7,000ｍ×300円＝2,100,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

成果

年　度	件　数	距　離
平 成 26 年 度	47件	12km
平 成 27 年 度	77件	13km
平 成 28 年 度	83件	21km
平 成 29 年 度	52件	19km
平 成 30 年 度	40件	8km
令 和 元 年 度	41件	7km

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,100
R3予算額	2,100
R2当初予算額	2,100
R2現計予算額	2,100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,610	2,100
従事職員数【人工】	0.30	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	4,010	3,700
活動指標名	設置件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	41 単位 件	57 単位 件
単位当たりコスト　（円）	97,805	64,912

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	機構集積協力金交付事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農地中間管理機構を通して、農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、担い手への農地集積や集約化を加速させることを目的に、市がその目的に参画する者に対して集積協力金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費

根拠条例等	宇陀市機構集積協力金事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位：千円）

項　目	摘　要	金　額
地域集積協力金	16,000円/10a×500a	800
合　計（県費100%）		800

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

農地中間管理機構という公的な機関を介することで、出し手・受け手が安心して、農地の貸し借りが出来る条件整備が行える。

そのため、農地中間管理機構に農地を貸し出す農家と、機構にまとまった農地を貸し出すことに合意した地域への支援として、「機構集積協力金」を交付することで、農地の流動化（担い手への農地集積・集約）が推進される。

成果

年　度	摘　要	集積面積
平成30年度	地域協力集積金	384a
令和元年度	地域協力集積金	0a

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	800
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	800
R2当初予算額	400
R2現計予算額	800
増減額	400

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		800
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,600
活動指標名	集積面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位：	470　単位：a
単位当たりコスト　（円）		3,404

特定財源の状況

機構集積協力金　800千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	特定農業振興ゾーン推進事業費

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

奈良県内の農地を有効に活用し、農業の生産の向上を図るため、農業施策をそのゾーンに集中し、成功事例として、県内の各地域に波及させることを目的とした特定農業振興ゾーン事業を令和2年度に奈良県知事からエリアを設定された「宇陀市伊那佐東部地区」に対し、宇陀市農業施策等の一部を支援することにより、高収益作物への転換による農業所得の確保、向上を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	3	特定農業振興ゾーン推進事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

遊休農地対策のための有害鳥獣対策の檻・わなの購入を行うと伴に、高品質生産や省力化のためのスマート農業導入に伴う先進地視察を行い、高収益化を目指す。

（単位：千円）

科　目	
旅費	115
需用費	344
委託料	19
使用料及び賃借料	3
合　計	481

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

「宇陀市伊那佐東部地区」に対し、宇陀市農業施策等の一部を支援することにより、高収益作物への転換による農業所得の確保、向上を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	481
R3予算額	481
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	481

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中山間地域等直接支払交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

流域の上流部に位置する中山間地域の農地は、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能により、下流域の都市住民等の生命・財産・暮らしを守っている。
しかし、中山間地域等では、平地に比べ、自然的・経済的・社会的条件が不利な地域や高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加等により、多面的機能が低下し、大きな経済的損失が懸念されている。
そのため、中山間地域等において、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、多面的機能の確保を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	4	中山間地域直接支払事業費

根拠条例等	宇陀市中山間地域等直接支払交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

実施期間	令和2年度～令和6年度
交付対象集落	29集落（令和3年度）
交付対象面積	17,610a（令和3年度）

（単位：千円）

項目	金額	摘要
交付金	32,015	29集落分
事務費	720	
需用費	31	消耗品費
役務費	41	通信運搬費
委託料	627	地形測量 新規4地域分
使用料	21	コピー使用料
合計	32,735	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
耕作放棄地発生の防止や多面的機能を確保するため、集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた協定に基づき、5年以上継続して農業生産活動を行うと共に、将来に向けた体制づくりを推進する。

成果
集落活動による健全な生産基盤の維持が図られ、農地の多面的機能が発揮される。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	24,100
市債	
その他	
一般財源	8,635
R3予算額	32,735
R2当初予算額	37,098
R2現計予算額	
増減額	▲ 4,363

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	34,957	31,919
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	37,357	34,319
活動指標名	集落数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	32 単位 集落	29 単位 集落
単位当たりコスト　（円）	1,167,406	1,183,414

特定財源の状況

中山間地域等直接支払交付金
24,100千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農業経営体育成支援事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

昨今の日本の農業は、農業所得の激減、農業従事者の減少や高齢化の進展、農地面積の減少等を受け、厳しい状況にあり、農業生産の持続性を確保し意欲ある多様な経営体の育成や確保を図っていくことが必要である。

それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ細やかな支援の実施を通じ、意欲ある多様な経営体の育成や支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	7	経営体育成交付金

根拠条例等	宇陀市経営体育成支援事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

補助概要：融資主体型補助

項　　目	摘　　要
経 営 体 数	2経営体
補　助　率	事業費の30%以内
交　付　金	3,385千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

新規就農者、認定農業者、集落営農等、人・農地プラン作成地区で、経営改善を目指す、中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及びハウスの整備等で、就農の定着や農業経営規模拡大により、地域の農業を活性化させる。

成果　（単位：千円）

年　　度	件　数	交付金
平 成 26 年 度	2件	3,969
平 成 27 年 度	2件	3,236
平 成 28 年 度	3件	2,544
平 成 29 年 度	1件	600
平 成 30 年 度	0件	0
令 和 元 年 度	1件	583

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	3,385
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	3,385
R2当初予算額	7,581
R2現計予算額	7,581
増減額	▲ 4,196

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	583	
従事職員数【人工】	0.10	
人件費　（人工×8,000千円）	800	
総事業費：人件費含む　（千円）	1,383	
活動指標名	事業対象者	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1 単位 人	- 単位
単位当たりコスト　（円）	1,383,000	

特定財源の状況

農業経営体育成支援事業補助金
3,385千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	多面的機能支払交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。

そのため、地域主体の保全管理の取組を強化し、地域共同による農地や農業用水等の資源の保全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動に加え、農地周りの農業用排水路や農道・ため池等、施設の長寿命化を図るための取組に対して支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	11	多面的機能支払交付金事業

根拠条例等	多面的機能支払交付金実施要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位：千円）

項目	金額	摘要
農地維持支払	11,735	継続27織・新規3組織
資源向上支払		
共同活動	7,309	継続26組織・新規3組織
施設の長寿命化	9,826	継続16組織
事務費		
需用費	161	消耗品費
役務費	41	通信運搬費
合計	29,072	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

・農地維持支払及び資源向上支払（共同活動）

地域共同による草刈りや土砂上げ等、農地・水路等の基礎的な保全管理及び花植え等良好な景観形成を保つための活動により、農村環境改善が見込まれる。

・資源向上（施設の長寿命化）

農業用水路等の補修・更新など、施設の長寿命化のための活動により、農業基盤が整備される。

成果

農地維持支払及び資源向上（共同活動）活動による農地、水路等の基礎的な保全管理や農村環境の保全、及び農業用水路等の補修・更新等施設の長寿命化など、地域ぐるみによる協力体制により、良好な農村の景観形成を築くことができる。また、資源向上（施設の長寿命化）活動により、農業施設の基盤整備を行うことができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	21,851
市債	
その他	
一般財源	7,221
R3予算額	29,072
R2当初予算額	29,302
R2現計予算額	29,302
増減額	▲ 230

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	26,883	26,059
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	29,283	28,459
活動指標名	活動組織体数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	27 単位 活動組織	27 単位 活動組織
単位当たりコスト　（円）	1,084,556	1,054,037

特定財源の状況

多面的機能支払交付金
21,851千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宮奥ダム管理運営事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀川の最上流に位置する宮奥ダムの適切な管理運営により、大宇陀南部西部地域の安定した農業用水及び南部地域の生活用水の確保を行う。
また、水辺公園の維持管理を行い、市民に憩いの場を提供する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	25	宮奥ダム管理費

根拠条例等	宇陀市宮奥ダム管理条例、宇陀市宮奥ダム管理条例施行規則、河川法、河川法施行令、河川法施行規則、水利使用規則
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

大宇陀南部地域の安定した農業用水及び生活用水を確保するため、老朽化対策に取り組むと共に、良好で安全な生活空間を確保する。また、宮奥ダム水辺公園の維持管理により市民に憩いの場を提供する。

（単位：千円）

項目	金額	摘要
普通旅費	156	
需用費	1,454	電気料金、機器修繕料等
役務費	825	電話回線使用料等
委託料	4,936	定期点検、除草・清掃作業
負担金、補助及び交付金	180	
合計	7,551	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
各種法令に即した運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。

成果
安定した農業用水及び上水の確保と、豪雨時による下流河川の減災効果が確保できる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	50
一般財源	7,501
R3予算額	7,551
R2当初予算額	4,763
R2現計予算額	4,763
増減額	2,788

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,994	4,763
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	5,794	5,563
活動指標名	受益面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	297 単位 ha	297 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	19,508	18,731

特定財源の状況

農業費雑入（県市町村振興協会助成）　50千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業分野において、地球温暖化防止や生物多様性保全に、積極的に貢献することが重要となっている。
そのため、環境保全の高い営農活動に取り組み、販売を目的として生産を行う農業者に対して支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	90	環境保全型農業直接支援対策事業

根拠条例等	宇陀市環境保全型農業直接支払交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

対象者	：	エコファーマー認定者・有機農業に取組む農業者
対象事業	：	化学肥料・化学合成農薬の5割低減の取組と炭素を多く含んだ堆肥による水質保全に資する施用、有機農業等
事業取組計画農地	：	A＝1,000a×2品目作付加算
交付額	：	2,014a×14,000円/10a＝2,819,600 円
		（国:7,000円/10a　県:2,000円/10a　市:2,000円/10a）
事務費	：	24,000 円
事業費合計	：	2,843,600 円

事業の目標・成果（これまでの成果, 今後の見通し）

目標
農業生産活動による、環境負荷発生リスクの軽減

成果

年度	人数	面積
平成26年度	11人	948 ha
平成27年度	11人	1,627 ha
平成28年度	12人	1,562 ha
平成29年度	12人	1,271 ha
平成30年度	11人	1,111 ha
令和元年度	11人	1,333 ha

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	2,138
市債	
その他	
一般財源	706
R3予算額	2,844
R2当初予算額	1,891
R2現計予算額	1,891
増減額	953

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,091	1,891
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,891	2,691
活動指標名	取組面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	1,333 単位 a	1,260 単位 a
単位当たりコスト　（円）	1,419	2,136

特定財源の状況

環境保全型農業直接支払交付金
2,138千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農業次世代人材投資事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、経営が不安定な就農直後（最長5年間）の所得を確保するため給付金を交付する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	91	新規就農者確保事業

根拠条例等	宇陀市青年就農給付金事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－３　付加価値の高い農産物づくりの推進

R3年度事業の概要

要　　件	：	就農時50歳未満で独立・自営就農した者で、就農後の総所得が350万円未満の者		
給　付　額	：	年間1,500,000円／1名		
給付期間	：	最長5年間		
R3年度概要	：	新規	5名	7,500,000円（国庫100
		継続（上期・下期）	7名	10,5000,000円（国庫100
		継続（上期）	1名	750,000円（国庫100

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

新規就農者が、農地の集積などにより、新たな地域の担い手農家となり得ることから、この制度を活用し、年次的に就農者の増加を目指す。

成果

年　　度	新規就農者数
平 成 26 年 度	1人
平 成 27 年 度	1人
平 成 28 年 度	3人
平 成 29 年 度	2人
平 成 30 年 度	3人
令 和 元 年 度	0人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	18,750
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	18,750
R2当初予算額	20,250
R2現計予算額	20,250
増減額	▲ 1,500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	14,250	14,625
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	15,850	16,225
活動指標名	新規就農者・継続者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	10 単位 人	10 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,585,000	1,622,500

特定財源の状況

農業次世代人材投資事業補助金
18,750千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ため池防災対策調査計画事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的
地震や豪雨により、ため池などの農業水利施設が被災し、人命が失われるなどの被害が発生しているため、早急に施設の現状を確認し災害予防に努める。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	97	ため池防災対策調査計画事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要
市内の貯水量の多いため池や民家が隣接している等の防災重点ため池（19池）の簡易氾濫解析を行い、その後耐震診断により施設の現状を確認し災害予防に努める。 簡易氾濫解析　委託料　640千円 耐震診断　委託料　5,700千円 ため池ﾊﾟﾄﾛｰﾙ　委託料　600千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
【簡易氾濫解析】 市内防災ため池数・・・・ 19池 解析済・・・・・・・・ 6池 R2補正・R3実施・・・・ 13池 【耐震診断】 市内防災ため池数・・・・ 19池 耐震診断済・・・・・・・・3池 R2実施・・・・・・・・・・2池 R2補正・R3実施・・・・・・2池 R4以降実施・・・・・・ 12池

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	6,940
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	6,940
R2当初予算額	
R2現計予算額	8,500
増減額	6,940

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,190	5,360
従事職員数【人工】	0.20	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	4,790	7,760
活動指標名	耐震診断ため池数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	2　単位　池
単位当たりコスト　（円）		3,880,000

特定財源の状況
ため池防災対策調査計画事業補助金 6,940千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	水田活用経営所得安定対策事業交付金（振興作物助成）

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

水田の生産調整の推進と併せ、大豆・小豆の土地利用型作物の生産奨励を行い、大豆・小豆の産地化やブランド化を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	98	経営所得安定対策直接支払推進事業

根拠条例等	宇陀市水田活用振興作物助成交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

水田活用経営所得安定対策交付金
　対象作物　：　大豆・小豆
　10a当たり5,000円の奨励
　事業費　：　1,400a×5,000円/10a＝700,000円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

実績

年　度	生産面積
平成26年度	1,316 a
平成27年度	1,136 a
平成28年度	1,402 a
平成29年度	1,228 a
平成30年度	973 a
令和元年度	950 a

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	700
R3予算額	700
R2当初予算額	700
R2現計予算額	700
増減額	

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	475	700
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,075	2,300
活動指標名	生産面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	950 単位 a	940 単位 a
単位当たりコスト　（円）	2,184	2,447

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

経営所得安定対策等の普及推進活動、農業者の申請書類の受付、対象作物の作付面積の確認、水田情報等の収集・整理事務を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	98	経営所得安定対策直接支払推進事業

根拠条例等	奈良県経営所得安定対策直接支払推進事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

経営所得安定対策の実施に必要となる推進活動や、要件確認等を行う。

（単位：千円）

項　目	金　額	摘　要
会計年度任用職員人件費	1,734	
報　償　費	586	現地確認手当
需　用　費	400	消耗品費、燃料費等
役　務　費	50	郵送料
使　用　料	272	システム使用料
合　計	3,042	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
経営所得安定対策の推進活動を行い、制度加入者への申請書類等の配布・回収や申請手続きの支援を行い、近畿農政局奈良支局等へ情報を提供する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,641
市　債	
その他	
一般財源	401
R3予算額	3,042
R2当初予算額	2,987
R2現計予算額	2,987
増減額	55

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,703	2,641
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	4,103	5,041
活動指標名	現地確認者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	110 単位 人	108 単位 人
単位当たりコスト　（円）	37,300	46,676

特定財源の状況

経営所得安定対策直接支払推進事業補助金　2,641千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	農業サポート人材育成事業（地域おこし協力隊事業）

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市の農業は、高齢化の進行や担い手・後継者不足になっており、さらに有害鳥獣の被害のため、営農意欲を失うことによる離農が課題となっている。このような課題解決には、有害鳥獣の駆除に重点を置く必要がある。そのような人材を　総務省プログラムの地域おこし協力隊を活用し、狩猟に関心があり、農産物被害を軽減するために有害鳥獣対策を行いたいという思いのある市外の住民を隊員に委嘱し、本市の農業振興の推進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業	101	農業振興費（地域おこし協力隊設置事業）

根拠条例等	宇陀市地域おこし協力隊設置要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　雇用の創出

R3年度事業の概要

地域おこし協力隊2名の育成

（単位：千円）

項目	金額
普通旅費	312
需用費	749
役務費	423
使用料及び賃借料	1,030
負担金、補助及び交付金	220
地域おこし協力隊人件費	3,856
合計	6,590

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

全国から、地域おこしに興味のある隊員が職員とは違う目線や発想で地域住民と接し活動することで、市内農業の活性化が生まれることが期待できる。

また、狩猟免許を取得し、狩猟技術や有害鳥獣対策、獣肉加工等の研修により、技術の向上を図り、隊員を農村部へ入り込み、有害被害や農業経営の地域のアドバイザーとして、農家から寄せられる幅広い要望に専門的かつ柔軟に対応できるスキルを持った人材の育成を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	6,590
R3予算額	6,590
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	6,590

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
2.地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地籍調査事業

所管課	地籍調査課	（建設部）

事業の目的
宇陀市の民有地及び公有地の保全及びその利用の高度化に資すると共に、併せて地籍の明確化を図るため、土地の実態を科学的且つ総合的に調査することを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	5	地籍調査費
事業	1	本庁地籍調査費

根拠条例等	国土調査法第６条の４（事業計画の実施等）
総合計画	基本計画　２－２－１　土地利用の推進

R3年度事業の概要
令和3年度地籍調査事業概要 ・大宇陀白鳥居 【面積】0.32㎢　　現地一筆地調査・一筆地測量 ・榛原萩原の一部（富士見ヶ丘） 【面積】0.36㎢　　地籍図原図作成・地籍簿案作成

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
地籍調査事業により、土地保全と登記手続きの簡素化、公共事業の効率化等の効果をもたらす。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	19,500
市　債	
その他	
一般財源	6,500
R3予算額	26,000
R2当初予算額	28,456
R2現計予算額	28,456
増減額	▲ 2,456

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	34,650	27,176
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	46,650	39,176
活動指標名	実施面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	0.87 単位 ㎢	0.86 単位 ㎢
単位当たりコスト　（円）	53,620,690	45,553,488

特定財源の状況
地籍調査事業負担金　19,500千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農業用施設維持管理・修繕事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業用施設の自然災害による小規模な被災や、老朽化による機能不全など、早急な復旧を必要とすることから補修用の材料を支給し、農業生産の安定と農業用施設の長寿命化を図る。
また、地域生活に密着した公共性の高い農道やため池など農業用施設の運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位:千円）

項　目	内　容	金　額
手　数　料	応急工事手数料	500
工事請負費	農業用施設維持補修工事	300
補修用材料費	生コンクリート・クラッシャラン等	3,000
合　計		3,800

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

目標
農業施設災害復旧事業の、採択要件を満たさない小規模災害や、老朽施設の補修等、自力復旧に対する原材料の支給により、施設機能の維持と耕作放棄地の防止を図る。

成果

年　度	申請件数
平成26年度	38件
平成27年度	48件
平成28年度	53件
平成29年度	37件
平成30年度	64件
令和元年度	38件

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,800
R3予算額	3,800
R2当初予算額	4,000
R2現計予算額	4,000
増減額	▲ 200

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,652	4,000
従事職員数【人工】	0.25	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	5,652	8,000
活動指標名	申請件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	38 単位 件	33 単位 件
単位当たりコスト　（円）	148,737	242,424

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	農林道台帳整備委託事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	農道及び林道台帳を整備し、建設課所有の市道路台帳管理システム「PASCAL」及び道路台帳と同様のデータベースを図ることにより、農道及び林道の適正な維持管理を行うとともに安全性、利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	道路法第２８条
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要	農道及び林道土地等調査事業　4,950,000円 ・保有資料の整理・概略基本図作成 ・法務局調査（公図・地積測量図転写・連続図作成・登記調査等） ・現況素図作成（保有図重ね図・建設課道路現況図・税務課（参考）地番図・法務局調査結果割込図等）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	目標 農道及び林道を建設課所有の市道路台帳管理システムと同じ基本データにする事で、適正な維持管理を行うことができるとともに、安全性、利便性の向上を図る。

成果

年　度	路線数
平成26年度	2路線
平成27年度	3路線
平成28年度	6路線
平成29年度	6路線
平成30年度	1路線
令和元年度	1路線

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,950
R3予算額	4,950
R2当初予算額	3,500
R2現計予算額	3,500
増減額	1,450

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,180	3,500
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	4,980	4,300
活動指標名	調査路線数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1 単位 路線	1 単位 路線
単位当たりコスト　（円）	4,980,000	4,300,000

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	県営一般農道大野向渕線整備事業負担金

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、広域農道や、基幹農道以外の基幹となる農道を県営事業で実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	土地改良法第９１条第６項
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位:千円）

項　　目	金　　額
工事請負費	114,000
工事雑費	2,850
事務費	2,850
合計	119,700
市負担金 15%	17,956

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。
また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	17,900
その他	
一般財源	56
R3予算額	17,956
R2当初予算額	17,745
R2現計予算額	17,745
増減額	211

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	19,169	20,051
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	19,249	20,131
活動指標名	受益面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	203 単位 ha	203 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	94,823	99,167

特定財源の状況

過疎対策事業債　17,900千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	畑地帯総合整備事業（農業水路等長寿命化事業負担金）

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、国営総合農地開発事業地区における水利施設の機能確保を県営事業で実施する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	6	農業土木費
事業	1	農業土木費

根拠条例等	土地改良法第９１条第６項
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位：千円）

項　　目	金　　額
工　事　費	63,000
工 事 雑 費	1,575
事　務　費	1,575
合　　計	66,150
市負担金　10%	6,616
地元負担金　7.5%	4,963

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。
また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	6,200
その他	4,963
一般財源	416
R3予算額	11,579
R2当初予算額	15,810
R2現計予算額	15,810
増減額	▲ 4,231

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	9,739	11,448
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	9,819	11,528
活動指標名	受益面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	401 単位 ha	401 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	24,486	28,748

特定財源の状況

合併特例債　6,200千円
雑入（地元負担金）4,963千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	うだ産フェスタ事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）
事業の目的	宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	1	産業企画費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－１－３　宇陀市産物の利用促進

R3年度事業の概要	うだ産フェスタ実行委員会補助金　8,000千円 [日時]令和3年11月下旬（予定） [場所]宇陀市総合体育館　周辺 [内容] ・協賛団体の展示、農産物・特産品名産品等の販売 ・地場産品(農産物・花卉・毛皮革・特産品・名産品等)の販売 ・地元食材を使った飲食販売 ・市産業の紹介PR ・農林産物品評会　など
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	・地域産業の活性化 ・生産者の所得向上 ・地産地消を促進 ・産業の活性化 ・生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	8,000
一般財源	
R3予算額	8,000
R2当初予算額	8,000
R2現計予算額	
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,000	－
従事職員数【人工】	1.00	－
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	－
総事業費：人件費含む　（千円）	16,000	－
活動指標名	入場者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	5,500 単位 人	－ 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,909	

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金 8,000千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	企業立地推進事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	企業誘致を推進するため、これまでの企業誘致課題の整理をお行うとともに、企業誘致を積極的に取り組んでいる自治体の事例を参考にし、創意工夫をこらした企業誘致活動の推進を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要	企業誘致先進自治体の視察 ・旅費　327千円 ・通行料及び駐車　40千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	企業誘致に取り組む先進自治体の事例を参考に、市内での創業・企業立地を促進し、新たな産業の展開を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	367
R3予算額	367
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	大和高原宇陀ブランドプロモーション事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的
宇陀産の誇れるものを、「大和高原宇陀ブランド」としてYouTubeチャンネルにアップし、宇陀産の知名度向上とファン獲得を目指すため、専門講師による動画の撮影や編集に関するノウハウや情報発信方法を学んでもらう機会を提供し、YouTuberとして大和高原宇陀ブランドの魅力を発信してもらう人材を育成する。また、YouTuberを活用し、地域で生産された商品販売による地域経済活性化を図るため、流通・販売までのマーケティングを行なう在り方を構想する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要
・人材育成、マーケティング構想 委託料　7,328千円 ・旅費　97千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
動画編集のノウハウを磨き、YouTuberとして大和高原宇陀ブランドの魅力を市内外や海外に発信。 YouTuberを活用し、地域で生産された商品販売による地域経済活性化を図り、流通・販売までのマーケティングにより商品価値向上と所得向上を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,425
R3予算額	7,425
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 4.商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業 【創業・既存企業等支援ネットワーク事業】

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的
奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業を支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内での創業の支援を図る。 また、市創業支援計画に基づき、認定連携創業支援事業者である宇陀商工会と連携し、経営・財務等をテーマにしたセミナーを開催する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	宇陀市創業支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－２－１　雇用の創出

R3年度事業の概要
奈良県が行う創業支援資金を受け、市内での創業を行う事業者に対し、同資金の借入額10%を補助する。 また、セミナー開催を宇陀商工会に委託する。 ・委託料　450千円 ・創業支援助成金　1,500千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
奈良県融資制度と連携し、市内での創業、既存企業との連携を図ることにより、市内産業の活性化、空き店舗の活用を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,950
R3予算額	1,950
R2当初予算額	1,750
R2現計予算額	1,750
増減額	▲ 200

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,490	1,750
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	6,490	5,750
活動指標名	創業支援資金利用件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	4 単位 人	1 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,622,500	5,750,000

特定財源の状況	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 2.地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀特産品・名産品ＰＲ事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	市特産品・名産品を市内外に推奨することで、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲、地域所得の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要	市内外での特産品・名産品をPR 消耗品費　20千円 印刷製本費　400千円 役務費　13千円 通行料及び駐車料金等　10千円 合計　443千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市外において、市内の特産品・名産品のほか観光情報やイベント情報を広くＰＲすることで、市の知名度の向上を図り、地域所得の向上と産業の活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	443
R3予算額	443
R2当初予算額	202
R2現計予算額	202
増減額	252

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	46	202
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,646	1,802
活動指標名	特産品・名産品の認定商品数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	82 単位 品	84 単位 品
単位当たりコスト　（円）	20,073	21,452

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 4.商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草を活用したまちづくり事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市で、日本最初の薬狩りが行われた様子の壁画が星薬科大学本館の壁画に描かれている。薬とゆかりのある宇陀を薬草のまちとして推進し、宇陀の薬草の魅力を市内外に発信する。
また、新たな産業と地域活性化を図るため、大和当帰の以外の薬草（セネガ、甘茶）の栽培の確立や薬草メニュー開発、一次加工品の薬効成分のある機能性成分を調査し、販売促進に取り組む事業者を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	102	産業企画費（薬草活用事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要

○宇陀市薬草協議会　3,500千円
（苗配布、大和当帰根、葉の買い取り調整、セネガ・アマチャの栽培研究、研修参加等）
○薬草メニュー開発補助事業　400千円
○栄養機能食品支援事業　200千円
○薬草フェスティバル事業　417千円
○薬草ＰＲ事業　461千円
○星薬科大学連携事業　509千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

薬草栽培を推進し、宇陀市の新たな産業と地域活性化を図る。
薬草の6次産業化を推進し、宇陀市を薬草の産地とすることで、農業者所得の向上を図るとともに、薬草の魅力をPR（ワークショップ、講演会等）し、ウェルネスシティ宇陀を推進していく。
また、地域おこし協力隊による薬草の普及活動や活用方法の拡大を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,487
R3予算額	5,487
R2当初予算額	6,023
R2現計予算額	6,023
増減額	▲ 665

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,311	6,023
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	11,311	10,023
活動指標名	栽培者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	80 単位 人	100 単位 人
単位当たりコスト　（円）	141,388	100,230

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
4.商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草活用人材育成事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

総務省のプログラムの地域おこし協力隊を活用することで、市外の住民を隊員に委嘱し、本市が目指している薬草を活用したまちづくり事業を推進し、隊員による定住及び起業により市内産業の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	1	農業費
目	8	産業企画費
事業	103	産業企画費（地域おこし協力隊設置事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要

【隊員分3人】

・報償費	80千円
・旅費	721千円
・需用費	658千円
・役務費	69千円
・使用料及び賃借料	1,534千円
・負担金、補助金及び交付金	1,420千円
・地域おこし協力隊員人件費	5,908千円
合計	10,390千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

全国から、地域おこしに興味のある隊員が職員とは違う目線や発想で地域住民と接し活動することで、市内の活性化が生まれることが期待できる。
また、隊員の起業等により、産業の活性化が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	10,390
R3予算額	10,390
R2当初予算額	7,940
R2現計予算額	7,940
増減額	2,450

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,184	7,940
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	11,184	11,940
活動指標名	隊員数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	2 単位 人	2 単位 人
単位当たりコスト　（円）	5,592,000	5,970,000

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
4.商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止を目的として、平成18年7月に、宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会を立ち上げ、協議会が事業主体となり、鳥獣害防止対策事業の実施を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要	ソフト事業 ニホンザル群の個体数及び群構成の調査 ニホンジカの行動範囲調査 狩猟者育成 獣肉利用の推進 不要果樹伐採等 緊急捕獲活動 捕獲体制整備
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	令和元年度 ニホンザル群生態調査、位置情報発信、行動範囲調査 シカ生態調査 狩猟者育成 不要果樹伐採、緩衝帯整備 研修会開催

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,100
R3予算額	1,100
R2当初予算額	1,100
R2現計予算額	1,100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,100	1,100
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,700	2,700
活動指標名	有害鳥獣捕獲頭数（宇陀・名張地域）	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	1,215　単位　頭	1,200　単位　頭
単位当たりコスト　（円）	2,222	2,250

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	美しい森林づくり基盤整備事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取り組み（地球温暖化防止をはじめとする、森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業　例：間伐・作業道開設）を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要	森林所有者等が実施した森林整備（間伐、作業道開設）に対し、予算の範囲内で事業に係る経費の1/2を補助する。 市では、市内森林組合が森林所有者の代理となって交付申請を行う。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標
地球温暖化に向けた森林吸収目標の達成と、森林の多面的な機能の持続的発揮のため、間伐事業を実施する。

成果

年　度	間伐面積	作業道延長
平 成 26 年 度	102.9ha	6,575m
平 成 27 年 度	130.0ha	4,488m
平 成 28 年 度	171.5ha	5,556m
平 成 29 年 度	94.8ha	3,620m
平 成 30 年 度	88.4ha	3,794m
令 和 元 年 度	87.73a	3,577m

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	15,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	15,000
R2当初予算額	31,067
R2現計予算額	31,067
増減額	▲ 16,067

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	28,947	27,500
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	32,147	30,700
活動指標名	間伐面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	88 単位 ha	75 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	365,307	409,333

特定財源の状況
美しい森林づくり基盤整備事業交付金　15,000千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	里山の広葉樹林再生事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

拡大造林政策により、里山にまで植林されたスギ・ヒノキが利用されずに荒廃し、人家周辺の里山林の整備が放置されている。そのため、国県補助の対象とならない里山の人工林を整備する活動に補助を行い、樹種転換を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	宇陀市里山の広葉樹林再生事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　５－１－１　自然環境の保全・活用

R3年度事業の概要

人家から50m程度までのスギ・ヒノキを中心とした里山の針葉樹林を伐採し、クヌギやナラなどを中心とした広葉樹の苗木を植栽し、その経費を補助する。

（単位:千円）

項　目	地区数	金額	摘　　要
新　規	1地区	500	1事業地500千円以内
合　　計		500	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

環境保全林・景観保全林・水源涵養林としての人家周辺の里山林が本来持っている公益的機能を回復させ、土砂崩壊災害やスギ・ヒノキの花粉飛散量の低減を図る。

成果

年　　度	地区数	摘　　要
平 成 26 年 度	3地区	新規3地区
平 成 27 年 度	3地区	新規2地区、継続1地区
平 成 28 年 度	3地区	新規2地区、継続1地区
平 成 29 年 度	2地区	新規1地区、継続1地区
平 成 30 年 度	0地区	
令 和 元 年 度	0地区	

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	500
R3予算額	500
R2当初予算額	1,000
R2現計予算額	1,000
増減額	▲ 500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,000
従事職員数【人工】		0.01
人件費　（人工×8,000千円）		80
総事業費：人件費含む　（千円）		1,080
活動指標名	新規取組地区	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	2　単位　地区
単位当たりコスト　（円）		540,000

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5.自然豊かなまち
1.豊かな自然環境の保全・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	ジビエ利活用プロジェクト

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として活用するため、衛生管理等の指針に沿った食肉処理を行い良質なジビエを生産し、獣肉の利活用を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	1	林業振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要

（単位：千円）

項目	摘要	金額
建築確認申請等手数料	延床面積400㎡	400
設計業務委託料（建築・設備）		25,000
設計業務委託料（進入路・建設用地）		25,000
分筆登記業務委託料		2,530
建設用地購入費	1,602㎡	4,806
進入路用地購入費	7,000㎡	2,100
進入路・建設用地立木補償		4,000
合計		63,836

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

平成26年11月に厚生労働省において作成された「野生鳥獣肉の衛生管理に関する指針」により、捕獲や運搬、食肉処理などの適切な衛生管理の考え方が示されたことから、農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを、宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として、指針に添った適切な処理と有効活用を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	63,800
その他	
一般財源	36
R3予算額	63,836
R2当初予算額	
R2現計予算額	20,108
増減額	63,836

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

過疎対策事業債　63,800千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
4. 商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	森林整備地域活動支援交付金事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林経営計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林施業の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	4	森林整備地域活動支援事業費

根拠条例等	宇陀市森林整備地域活動支援交付金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要

森林経営計画策定のため、土地所有者と経営委託を交わした事業体に対して補助を行う。

（単位:千円）

項目	事業面積	金額
森林境界の明確化	100 ha	4,500
森林経営計画の促進	25 ha	200
森林経営計画作成、森林境界の明確化に向けた条件整備	125 ha	5,000
合計		9,700

事業の目標・成果（これまでの成果, 今後の見通し）

目標

森林所有者等による施業の集約化や、森林施業の実施に不可欠で、現場での森林施業の集約化を行う場合に必要となる、伐採量の把握のための森林調査、境界の確認、森林所有者との合意形成を行う。

令和元年度

項目	事業面積
森林境界の明確化	123 ha
森林経営計画の促進	14 ha
森林経営計画作成、森林境界の明確化に向けた条件整備	137 ha

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	7,275
市債	
その他	
一般財源	2,425
R3予算額	9,700
R2当初予算額	9,372
R2現計予算額	9,372
増減額	328

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,907	9,282
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	7,507	10,882
活動指標名	事業面積	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	137 単位 ha	140 単位 ha
単位当たりコスト　（円）	54,796	77,729

特定財源の状況

森林整備地域活動支援事業補助金
7,275千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	森林環境譲与税推進事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金に積み立て、それを財源として、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。
また、森林整備に対する事業の他、災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能などを広く啓発するための事業を行い、都市住民等への森林整備の重要性に対する理解の醸成を図ると伴に、宇陀市産木材のPRを行い、木材需要の増加を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	12	森林環境譲与税推進事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要

森林経営管理法に基づく森林状況の把握、森林所有者の意向調査や間伐委託を行う。また、森林モデルとしてカエデの郷ひらら周辺の里山を整備する設計を行う。

（単位：千円）

項目	金額	項目	金額
人件費	3,347	委託料	24,270
旅費	200	使用料及び賃借料	493
需用費	400	原材料費	2,000
役務費	114	負担金、補助及び交付金	3,540
		合　計	34,364

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和元年度実績
○カエデの郷ひらら周辺里山整備事業の基本設計
○一条高等学校新講堂改築（隈研吾氏設計）に伴う
PR宇陀市産材の寄付
○施業放置林整備事業の防災対策

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	34,364
一般財源	
R3予算額	34,364
R2当初予算額	43,296
R2現計予算額	43,296
増減額	▲ 8,932

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	16,632	18,096
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	24,632	26,096
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

森林環境整備促進基金繰入金
34,364千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	林業従事者人材育成事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

林業の成長産業化と森林の適切な経営管理を実現するためには、その担い手となる林業従事者の確保が重要となるが、長期にわたる林業不振のため、林業従事者は減少している。そのため、意欲のある林業従事者を育成し、持続可能な林業経営の確立の推進を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	12	森林環境譲与税推進事業

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－２－１　雇用の創出

R3年度事業の概要

項目	金額(千円)
人件費	1,928
旅費	41
需用費	181
役務費	15
使用料及び賃借料	765
負担金、補助及び交付金	100
合計	3,030

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

宇陀市林業は、高齢化の進行や担い手・後継者不足が課題となっている。意欲と林業に興味がある若者1名を募集し、3年間の林務事務の習得及び森林組合や林業事業体で業務を経験してもらい、林業従事者の育成を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,030
一般財源	
R3予算額	3,030
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	3,030

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

森林環境整備促進基金繰入金
3,030千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
2.地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	混交林誘導整備事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

優先的に整備するエリアにおいて、数カ所の小面積皆伐を実施し、皆伐跡地に地域の特性に応じた広葉樹等の植栽及び周辺の環境整備を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	13	混交林誘導整備事業

根拠条例等	奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共生を図る条例第１０条第２項
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要

恒続林に区分された森林のうち、施業放置状態のものから優先的に意向調査を始め、概ね10年で毎年度その1／10程度の面積を選定、実施する。実施面積　Ａ＝3.28ha

（単位：千円）

項目	金額
混交林誘導整備事業委託料（3.28ha）	3,183
旅費（普通旅費）	10
需用費（消耗品、燃料費等）	40
役務費（通信運搬費）	10
使用料及び賃借料（コピー使用料）	10
合計	3,253

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

地上部は複数の樹種や高さの異なる樹木に覆われ、地下部においても様々な根が複雑に張りめぐらされた崩れにくい防災機能の高い森林へと誘導していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	3,253
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	3,253
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	3,253

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

混交林誘導整備委託金　3,253千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	室生分収造林育成事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的
独立行政法人森林総合研究所　森林農地整備センター奈良水源林整備事務所が実施する、分収造林事業を行う団体（室生自治会）に対し、補助金を交付する。 分収割合：森林総合研究所40%、室生自治会60%

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	84	分収造林育成事業費

根拠条例等	宇陀市分収造林事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要
独立行政法人森林総合研究所　森林農地整備センター奈良水源林整備事務所と室生総自治会長とが協議を行い、分収造林地の造林事業（下刈りや間伐、作業道設置等）を実施する。 造林事業経費については、100%独立行政法人森林総合研究所が負担する。 分収造林地面積　A=73.07ha 令和３年度概要 事業費　14,100千円 間伐 、コンクリート舗装

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
目標 分収造林事業により、地域森林資源の整備や確保を行う。 令和２年度年度見込み 測量　　6.85ha 間伐等整備面積　A=6.85ha 作業道整備　L=532m

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	14,100
一般財源	
R3予算額	14,100
R2当初予算額	10,000
R2現計予算額	10,600
増減額	4,100

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,520	10,600
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	3,600	10,680
活動指標名	造林事業面積	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	7　単位　ha
単位当たりコスト　（円）		1,559,124

特定財源の状況
雑入(分収造林育成事業補助金) 3,000千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良県産材生産促進事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的

森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的機能の持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材（間伐材）の搬出及び利用促進を図るため、県が定める宇陀市内の森林組合を含む認定事業体に対し、県産材生産促進事業の経費について補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	86	県産材生産促進事業

根拠条例等	宇陀市県産材促進事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－３－４　森林の保全と多面的利用の促進

R3年度事業の概要

搬出コストの不採算により、未利用となっている県産材の搬出事業を行う認定事業体に対し、その搬出及び利用促進に係る経費を予算の範囲内で補助金を交付する。

搬出計画量		3,000 ㎥
1㎥当たり	県費	2,000 円
	市費	1,500 円
	合計	3,500 円
事業費		10,500,000 円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

目標

森林の保全や水源のかん養など、森林の有する公益的機能の、持続的な発揮を目的とした、間伐等の適正な森林整備を推進するとともに、未利用となっている県産材の搬出、及び利用促進を図る。

成果

年度	排出量
平成26年度	1,560 ㎥
平成27年度	1,520 ㎥
平成28年度	1,951 ㎥
平成29年度	1,850 ㎥
平成30年度	1,456 ㎥
令和元年度	1,648 ㎥

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	6,000
市債	
その他	
一般財源	4,500
R3予算額	10,500
R2当初予算額	10,850
R2現計予算額	10,850
増減額	▲ 350

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,768	7,000
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	8,968	10,200
活動指標名	搬出量	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,648 単位 ㎥	2,000 単位 ㎥
単位当たりコスト　（円）	5,442	5,100

特定財源の状況

県産材生産促進事業補助金
6,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣対策事業

所管課	農林課	（農林商工部）

事業の目的	有害鳥獣による、農林産物等への被害拡大を防止する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	5	農林水産業費
項	2	林業費
目	2	林業振興費
事業	101	林業振興費（有害鳥獣対策事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－３－１　農業生産基盤の整備と農地の保全

R3年度事業の概要

（単位：千円）

項目	金額
鳥獣被害対策実施隊員報酬（18名×年間40,000円）	720
有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金（取得5名×10千円、継続118名×10千円）	1,230
有害鳥獣駆除事業（捕獲報償金5,330千円、集中捕獲7回700千円）	6,030
有害鳥獣駆除個体処理事業	2,200
有害鳥獣用捕獲・回収専用車リース料	296
合計	10,476

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、農林作物に甚大な被害をもたらす、有害鳥獣の生息数を適正に管理するため、宇陀市鳥獣被害防止計画により捕獲体制を整え、捕獲推進を図るとともに、捕獲者への奨励及び実施隊による組織強化や捕獲者の育成を図る。

また、道路等公共用地での事故死による個体など、衛生的に処分する必要があるものについては、火葬処理を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,690
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,786
R3予算額	10,476
R2当初予算額	11,405
R2現計予算額	13,330
増減額	▲ 929

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	13,282	13,330
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む（千円）	21,282	21,330
活動指標名	有害鳥獣の捕獲・処理頭数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	1,213 単位 頭	1,200 単位 頭
単位当たりコスト（円）	17,545	17,775

特定財源の状況

森林植生保全事業補助金
2,840千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
3.基幹産業である農林業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	「ウッピー商品券」発行事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	定住促進奨励金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い金支給事業、ウェルネス事業、ぴかぴか1年生応援事業、トリプルチルドレン応援事業等に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－１　商店街の活性化支援

R3年度事業の概要	市内流通商品券発行予定数：38,000枚 委託先：宇陀商工会 ・商品券等印刷費　988千円 ・郵送料　56千円 ・事務費　968千円 ・雑費　228千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	ウッピー商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,240
R3予算額	2,240
R2当初予算額	2,240
R2現計予算額	2,240
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,200	2,240
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	6,200	6,240
活動指標名	発行枚数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	31,888 単位 枚	31,000 単位 枚
単位当たりコスト　（円）	194	201

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
4.商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消費生活相談窓口開設事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	現在の消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しており、商品・サービスの多様化に伴う消費者被害も一層多様化・複雑化し、あらゆる世代で、誰もが消費者被害に巻き込まれる恐れがある。これら問題に対応するため相談窓口を設置し、安心・安全な消費生活の実現のを目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－１－３　防犯体制と消費者保護の強化

R3年度事業の概要	○相談日：毎週月曜日・木曜日の週2回 （祝祭日、年末年始除く） ○相談時間：13時～17時 ○相談員：1名 ○連携事業として、県消費者センターの事業を活用し、公民館事業との連携や学校等への出前講座を調整し、消費者教育を進める。 ・会計年度任用職員人件費　964千円 ・普通旅費　57千円 ・需用費　106千円 ・通信運搬費　15千円 ・備品購入費　110千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	多様な消費者問題に関心をもってもらうとともに、相談員による的確な消費者情報の提供を行い、安全安心な消費者生活を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	442
市　債	
その他	
一般財源	810
R3予算額	1,252
R2当初予算額	1,254
R2現計予算額	1,254
増減額	4

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	866	1,254
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	4,810	5,258
活動指標名	相談件数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	33 単位 人	30 単位 人
単位当たりコスト　（円）	145,758	175,267

特定財源の状況
市町村消費者行政活性化事業交付金　442千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中小企業資金融資保証事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興発展を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	1	本庁商工振興費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元事業所活動の促進・支援

H3年度事業の概要	○融資枠：200,000,000円 ○保証料補給金：保証料の70%を補給 ○利子補給金：融資利率の1%を補給 ・保証料補給　2,830千円 ・利子補給金　3,030千円 ・需用費　20千円 ・役務費　29千円
事業の成果・目標（これまでの成果今後の見通し）	中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となることで、借入れが容易になり、また市が融資保証料の利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。

財源の内訳（単位：千円）

分担金	
使用料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,909
H3予算額	5,909
H2当初予算額	6,179
H2現計予算額	6,179
増減額	▲ 270

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,544	2,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	6,543	6,000
活動指標名	融資社数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	109 単位 社	88 単位 社
単位当たりコスト　（円）	60,028	68,182

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	観光施設・資源整備事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	市内にある観光地の案内看板や登山道や観光歩道等を再整備して、本市を観光目的で訪問される方の利便性を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要	○観光看板等修繕（龍穴神社、吉祥龍穴等）　3,270千円 ○登山道等修繕　700千円 ○観光歩道（東海自然歩道等）修繕　300千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	室生寺周辺にある龍穴神社、吉祥龍穴への誘導案内看板をリニューアルするとともに、案内情報が不足している観光看板の取替えや風雨等により荒れている登山道や観光歩道等の観光資源の修繕等を年次的に実施することで、観光誘客の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	847
市　債	
その他	
一般財源	3,423
R3予算額	4,270
R2当初予算額	3,425
R2現計予算額	3,425
増減額	845

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,064	3,425
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,464	5,825
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1,353,483 単位 人	1,083,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3	5

特定財源の状況
自然環境整備事業補助金　847千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し、自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要	○指定管理者：NPO法人宇陀カエデの郷づくり ○指定管理期間：平成30年4月1日～令和5年3月31日 ○管理施設：宇陀市菟田野古市場135 ワールドメイプルパーク ○管理内容：施設の管理及び運営、設備の維持管理、 カエデ等の樹木・種子の育成管理、 施設の利活用向上 ○指定管理料：3,800,000円／年（5年間）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	平成25年4月に開園したワールドメイプルパークの施設管理運営、カエデの樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通し地域への流入人口の増加が図られた。 ＜令和元年度来園者数＞42,324人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,800
一般財源	
R3予算額	3,800
R2当初予算額	3,800
R2現計予算額	3,800
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,800	3,800
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	160	160
総事業費：人件費含む　（千円）	3,960	3,960
活動指標名	来園者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	42,324 単位 人	25,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	94	158

特定財源の状況

地域づくり推進基金繰入金
3,800千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	菟田野イベント広場整備事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

菟田野地域では「カエデの郷ひらら」を中心に「宇太水分神社」や「芳野川沿いの水分桜」等の観光資源があり、観光シーズンは賑わいを見せている。しかし、路上駐車の発生、カエデの郷ひららの大型観光バスの駐車場不足が課題となり、駐車場の確保が求められている。

駐車場とイベントスペースの機能を併せ持った整備を行い、現在の観光駐車場を含めた周遊観光・地域の活性化の拠点として、菟田野地域の賑わいの拠点とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　観光基盤の維持・整備

R3年度事業の概要

イベント広場の整備工事等を行う。

（単位：千円）

科　目	
印紙代	1
不動産鑑定業務委託	450
イベント広場整備工事	9,000
用地購入費	22,080
合　計	31,531

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

カエデの郷「ひらら」は開園以来、来園者が年々増加しており、菟田野地域の活性化の中心施設となっている。しかし、大型観光バスの駐車場がなく、団体客の観光バスの立ち寄り時には観光客に大きな負担となっている。また桜の時期には菟田野の桜や国宝宇太水分神社に立ち寄られる等地域観光客の駐車場がない状況が地域活性化に悪影響を与えている。そのような状況の中、周遊拠点の整備を行い、地域のさらなる活性化に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	31,500
その他	
一般財源	31
R3予算額	31,531
R2当初予算額	
R2現計予算額	4,500
増減額	31,531

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

過疎対策事業債　31,500千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	龍王ヶ渕環境整備事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市の秘境スポットとして、龍王ヶ渕、青葉の滝、室生湖等が関西ウォーカーやじゃらん等の情報誌に掲載されたり、SNS上でも人気スポットとなって観光客が増加している。特に龍王ヶ渕は「無風の時には、池の水面が鏡張りのようになり、木々を映し出す美しい光景が広がる中、歩道を歩いて池を1周できる。」と様々な媒体で紹介されている。貴重な地域資源を活かした観光の創出、地域の活性化を図るため、必要な周辺整備を行い、観光客を受け入れるための整備を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要

遊歩道等整備の実施設計を委託し、整備工事を行う。

（単位：千円）

科　目	
実施設計業務	7,000
用地測量・地質調査委託	4,554
発掘調査	3,000
用地購入費	2,468
合　計	17,022

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

観光客が安全に龍王ヶ渕を訪れ滞在できるよう駐車場、遊歩道の整備を行い、観光客の増加を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	17,022
一般財源	
R3予算額	17,022
R2当初予算額	21,968
R2現計予算額	21,968
増減額	▲ 4,946

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,898	450
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	5,498	2,050
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	3,300 単位 人	3,700 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,666	554

特定財源の状況

ふるさと応援寄付金　17,022千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	松阪市・東吉野・宇陀市観光交流連携協議会負担金

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	道の駅「飯高駅、茶倉駅」、小さな道の駅「ひよしのさと」、道の駅「大宇陀」を中心として、周遊観光ネットワークの形成を強化するため、平成31年4月連携協定に基づき、地域活性化を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R3年度事業の概要	松阪市・東吉野・宇陀市　3団体 市村負担金　　450,000円（150,000円×3市村） 宇陀市負担金　150,000円 [事業概要] パンフレット作成・観光PR・各種イベント参加
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	観光パンフレットの作成、観光PRキャンペーン参加等、道の駅の連携により、観光客の誘客増加を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	150
R3予算額	150
R2当初予算額	150
R2現計予算額	150
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		150
従事職員数【人工】		0.01
人件費　（人工×8,000千円）		80
総事業費：人件費含む　（千円）		230
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	ー	
活動指標の実績(見込)	単位	1,083,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）		0

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中南和観光協議会負担金事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	中南和地域の自治体により構成する中南和広域観光協議会を設置し、優れた観光資源が数多く存在する奈良県中南和地域の一体的な観光振興、観光事業展開を促進する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R3年度事業の概要	中南和広域観光協議会参加自治体 宇陀市・大和高田市・天理市・橿原市・桜井市・ 五條市・御所市･葛城市・川西町･三宅町・ 田原本町・高取町・明日香村・吉野町・大淀町・ 下市町 宇陀市負担金　120千円 [事業概要] インバウンド観光客を南部東部地域へ誘客するためのパンフレット作成等
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	県中南和地域が一体的に、北部に集中しがちな観光客を南部東部地域に誘客することにより、観光客を増加させ地域の活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	120
R3予算額	120
R2当初予算額	120
R2現計予算額	120
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	31	120
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	831	920
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1,353,483 単位 人	1,083,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1	1

特定財源の状況	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原（東吉野）観光振興協議会負担金

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原（東吉野）観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要

大和高原（東吉野）観光振興協議会加入団体
　宇陀市・山添村・曽爾村・御杖村・東吉野村
協議会事業費　　2,250,000円
　負担金額の算出　　人口割80%、均等割20%
事業概要
　パンフレット作成、観光キャンペーン、
　各種イベント参加、
　大和高原軽トラ市等（地域産業フェア開催）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを活用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加が図られる。
・大和高原ブランド計画に基づき、地域の発信、大和高原野菜を売るなどの戦略展開。
・大和高原産業フェアの開催(大和高原軽トラ市等)
・観光雑誌や新聞等によるPR
・観光キャンペーンへの参加
・ワークショップの開催

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,000
R3予算額	1,000
R2当初予算額	1,500
R2現計予算額	1,500
増減額	▲ 500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,494	1,500
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,094	3,100
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1,353,483　単位　人	1,083,000　単位　人
単位当たりコスト　（円）	2	3

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	飛鳥ニューツーリズム（広域観光連携事業）負担金

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	近年全国的に注目されている民泊は、滞在型観光における一つの大きな要素である。大型の一軒家が多い宇陀市において多くの潜在能力が潜んでいると考えられることから調査等を行い、先進的な活動による実績を上げている飛鳥ニューツーリズムと協働し、宿泊および民家ステイ等の滞在型観光による誘客を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	1	本庁観光費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R3年度事業の概要	宇陀市負担金　800千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	奈良県や全国において先進的に活躍する飛鳥ニューツーリズム等と連携協働を行い、宇陀市における民泊事業推進の骨格を築く。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	800
R3予算額	800
R2当初予算額	800
R2現計予算額	800
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	800	800
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,600	1,600
活動指標名	民泊セミナー参加者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	127 単位 人	194 単位 人
単位当たりコスト　（円）	12,598	8,247

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3. 活力あるまち
5. 観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【全国還暦野球大会推進事業】

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的
【還暦野球のまちの推進】 還暦軟式野球大会等を主催、誘致することで観光庁が推し進めている団体誘致（MICE）のスポーツMICE誘致を活性化させることにより、宇陀市のブランド力を確立し、広く全国に知ってもらう機会を作るとともに従来の観光にプラスαの新しい魅力を加え、交流人口の拡大や地域経済への波及効果の拡大を目指す。スポーツと観光を組み合わせることで新たな旅の魅力の創出を目指す。また、高齢になってもスポーツを行うことによる住民の健康の保持、生きがいの意識の高揚を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要
令和3年度 〇宇陀市長杯大会ほか全4大会予定 〇ほっともっとフィールド神戸球場等で象徴的な大会を行うことにより、全国にPRし、宇陀市のブランド力を向上させ、宇陀市を訪れる人を増やす。

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
7年間の継続により、「還暦野球のまち　うだ」の知名度が上がっているとともに、宇陀市ファンが確実に定着して、多くの市外・県外在住者がリピーターとなっている。大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費も図られている。また、NHKや報道ステーション等による全国放送や産経新聞・朝日新聞等全国紙による報道により、宇陀市を全国にPRできている。令和3年度は、ワールドマスターズゲームズという世界的なスポーツ大会において協働し、還暦野球大会をオープン競技として宇陀市と近隣地域で開催し、参加チームを外国や、国内から誘致し、スポーツツーリズムによる地域活性化の最大級のイベントとする。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,511
R3予算額	3,511
R2当初予算額	3,104
R2現計予算額	3,104
増減額	407

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,441	3,104
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	11,441	11,104
活動指標名	交流人口	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	5,000 単位 人	2,022 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,288	5,492

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【大学軟式野球推進事業】

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	学生軟式野球大会等を誘致することで交流人口の増加による市の活性化を図る。リピート率が高いとされる若者に全国から訪れてもらうことによるリピーターの増加を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要	令和3年 〇第44回全日本学生軟式野球選手権大会 〇宇陀市長杯第5回インカレ大学軟式野球全国大会
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費が図られている。また、選手権大会を逃した大学を対象とした宇陀市長杯インカレ大学軟式野球全国大会開催の定着による宇陀市の知名度の向上が図られている。 ［宇陀市長杯出場大学］ H30年度　青山学院大学、明治学院大学、東洋大学ほか H31年度　國學院大学、慶應義塾大学、九州共立大学ほか R 1年度　慶應義塾大学、國學院大学、東洋大学ほか

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,577
R3予算額	1,577
R2当初予算額	1,561
R2現計予算額	1,561
増減額	16

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,717	
従事職員数【人工】	0.20	
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	
総事業費：人件費含む　（千円）	3,317	
活動指標名	交流人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	4,200 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	790	

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【ワールドマスターズゲームズ2021関西（還暦野球競技）】

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的
ワールドマスターズゲームズは、国際マスターズゲームズ協会が主宰する生涯スポーツの国際大会であり、4年ごとにオリンピックの翌年に開催され、概ね30歳以上のスポーツ愛好家であれば誰でも参加できる。新型コロナウイルス感染症の影響で一年延期され,2022年5月13日から29日の期間、日本で初めて関西地域で全35競技59種目で開催され、そのオープン競技として還暦野球競技を宇陀市を中心に大和高原地域（曽爾村、御杖村、山添村、東吉野）で行い、交流人口の増加、インバウンド観光等、観光振興を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要
奈良県ワールドマスターズゲームズ2021関西（公開競技）還暦野球実行委員会負担金　5,400千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
主催　奈良県ワールドマスターズゲームズ2021関西 （公開競技）還暦野球実行委員会 【事務局：宇陀市】 ○会期　2022年3月(未定) ○会場　宇陀市総合運動場・榛原運動場(宇陀市)、 曽爾村健民運動場(曽爾村)、 御杖村民グラウンド(御杖村)、 山添村総合スポーツセンター(山添村)、 東吉野村運動公園(東吉野村)、 佐藤薬品スタジアム(橿原市)ほか なお、練習会場は宇陀市内運動場 ○参加　112チーム　3,360人

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	5,400
R3予算額	5,400
R2当初予算額	5,400
R2現計予算額	5,400
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 【自転車を活用したまちづくり推進事業】

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀市が進めているスポーツツーリズムの一環として、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会に参加し、サイクリングや自転車を使ったまちづくりの推進を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要	宇陀市のスポーツツーリズムの多様性をPRし、まちづくり、健康、観光、教育、経済、交通等の多方向への効果があることを事業展開により、実証していく。 負担金　20,000円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	宇陀市のスポーツツーリズムの一環として、自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会と協働し、地域の活性化、経済の活性化を目標とする。自転車競技や自転車の愛好家は全国に多く、また宇陀市は全国的に自転車競技で有名な榛生昇陽高校があり、自然豊かな地域であるなど、条件的には適していることから、交流人口の増加を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	20
R3予算額	20
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	20

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	観光誘致促進事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

宇陀市への観光客を増やすため、観光案内所での観光客受入体制を整えるとともに、バスによる団体旅行を誘致する施策を行う。また、記紀万葉の編まれた時代から長い歴史を今に伝える宇陀をPRする記紀万葉推進事業を行い、観光客の誘客を図り交流人口を増やす。令和元年に認定された日本遺産をPRしていき、観光誘客を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	102	本庁観光費（観光誘致促進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	
団体旅行誘致事業	2,650
観光誘客促進事業	3,143
日本遺産推進事業	9,029
記紀万葉推進事業	782
会計年度職員人件費	2,543
合　計	18,147

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

以下の施策により観光客の増加を目指す。
①団体旅行を実施する事業者に助成を行うことによる観光客の増加、市内消費の増加。
②「うだ観処」において、観光案内員を配置し、観光地のPR活動を行う。また、来訪の外国人観光客受け入れの体制を整える。
③記紀万葉推進事業においては、女性を主役とした企画のほか、日本遺産関連イベントを行いPR活動を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	7,361
一般財源	10,786
R3予算額	18,147
R2当初予算額	9,776
R2現計予算額	9,776
増減額	8,371

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,276	9,015
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	12,276	17,015
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	1,353,483 単位 人	1,083,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	9	16

特定財源の状況

商工費雑入　7,361千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	東奈良・名張地域における広域連携観光事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	宇陀を含む東奈良、名張地域における観光事業について広域で連携して観光資源の発掘、調査を行う。特にインバウンド観光に力をいれるなど観光振興を図る。2025年に開催される大阪・関西万博に向けて日本に多くの外国人が訪れる機会が増えていく中、関連6地域を1つのエリアとして魅力を創造・発信していく。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	103	本庁観光費（広域連携観光事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R3年度事業の概要	インバウンド観光を主とした観光商品・観光資源の発掘調査、国別へ直接的な誘致活動を行う。 広域連携観光事業委託料　　1,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	令和元年度までは、圏域観光ビジョン計画を作成したり、基本的な圏域の観光データの収集や各国の旅行会社へのセールスなど、圏域観光のプラットフォームの形成を行った。 令和2年度からは、そのプラットフォームを活かし、継続的に外国人観光客が訪れてくれるような地域になるよう、既存観光資源のブラッシュアップやニューコンテンツの造成を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,000
R3予算額	1,000
R2当初予算額	1,000
R2現計予算額	1,000
増減額	

事業のコスト	令和元年度(実績)		令和2年度（見込）	
決算額又は決算見込額　（千円）	6,132		1,000	
従事職員数【人工】	0.20		0.20	
人件費　（人工×8,000千円）	1,600		1,600	
総事業費：人件費含む　（千円）	7,732		2,600	
活動指標名	観光客数			
活動指標の算式	―			
活動指標の実績(見込)	1,353,483	単位 人	1,083,000	単位 人
単位当たりコスト　（円）	6		2	

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀四季彩推進事業

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

全国的にも知名度がある室生寺を中心に観光資源と自然環境を活かし、花の植栽や保護により将来を見据えた彩り美しい宇陀の観光地を形成する。また、ライトアップイベント等と環境を活かした事業展開を行うことにより、地域の活性化、夜間の消費拡大、宿泊の促進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	104	本庁観光費（宇陀四季彩推進事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要

（単位：千円）

観光地活性化事業	
室生寺ﾗｲﾄｱｯﾌﾟ・門前活性化ｲﾍﾞﾝﾄ	3,880
観光ツール造成費	
モニターツアーイベント作成	100
イベント時臨時バス委託料	35
郵送料	12
合　計	4,027

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

全国的に有名な室生寺のライトアップにより、今までと違う客層をターゲットとした観光誘客を展開することで、また室生寺門前町や地域活性化団体（ｳｫｰ会）とも協働し、消費拡大、宿泊者の増加を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,027
R3予算額	4,027
R2当初予算額	4,027
R2現計予算額	4,027
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	4,197	4,027
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	4,277	4,107
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	1,353,483 単位 人	1,083,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3	4

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	室生口大野駅「おもてなしステーション」

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的

室生の玄関口である近鉄室生口大野駅の駅員無人化に伴い、市民の不安解消並びに室生への来訪者への「おもてなし」のために、平成26年2月から設置。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	105	本庁観光費（おもてなしステーション事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－３　観光誘客の活性化

R3年度事業の概要

シーズンは15時、シーズンオフは12時まで案内人を配置し、観光案内等の事務を行い、地域の活性化を図る。

令和３年度
おもてなしステーション予算積算概要
（単位：千円）

科　目	金額
消耗品	6
光熱水費	14
通信運搬費	27
手数料	2
委託料	1,395
使用料及び賃借料	101
合　計	1,545

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和元年度実績　（人）

月	介助等	観光
4	92	3,367
5	93	4,005
6	50	1,968
7	21	833
8	28	962
9	45	1,507
10	40	1,719
11	95	3,285
12	18	1,157
1	17	563
2	18	609
3	4	189
計	521	20,164

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,545
R3予算額	1,545
R2当初予算額	1,558
R2現計予算額	1,558
増減額	▲ 13

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,009	1,558
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,809	2,358
活動指標名	観光客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	20,685 単位 人	7,117 単位 人
単位当たりコスト　（円）	136	331

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	毛皮革産業振興協議会負担金

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	奈良県毛皮革協同組合連合会、奈良県毛皮革工場団地協同組合、大和毛皮革産業協同組合と連携しながら「宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会」を設立し、地場産業である毛皮革産業の育成と振興、魅力ある商品の開発、販路拡大を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	4	産業振興センター費
事業	40	産業振興センター費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元事業所活動の促進・支援

R3年度事業の概要	宇陀市菟田野産業振興協議会の事業概要 〇宇陀市菟田野毛皮革フェア事業 総事業費　5,000千円　市負担金 1,370千円 〇宇陀市菟田野毛皮革ファッションフェア事業 総事業費　1,600千円　市負担金　730千円 〇新商品開発事業負担金　300千円 ●市負担金合計　2,400千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	地場産業である毛皮革製品を「毛皮革フェア事業」や「毛皮革ファッションフェア事業」により、市内外にPRをすることで、地場産業の育成、振興を図るとともに、魅力ある商品の開発や販路拡大を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,400
一般財源	
R3予算額	2,400
R2当初予算額	2,400
R2現計予算額	4,879
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	5,291	4,879
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	9,291	8,879
活動指標名	毛皮革関連イベント関係者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1,026 単位 人	300 単位 人
単位当たりコスト　（円）	9,056	29,597

特定財源の状況

地域づくり推進基金繰入金
2,400千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
4.商工業の再生・活性化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路メンテナンス事業（橋梁点検）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

市道橋梁等の点検を行い、道路の安全性確保と道路施設の長寿命化による維持経費の平準化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

令和3年度　概　要		金　額
橋 梁 点検	107橋	50,000千円
委　託　料　　計		50,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	30,525
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	19,475
R3予算額	50,000
R2 当初予算額	50,000
R2 現計予算額	
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	50,454	50,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	54,454	54,000
活動指標名	点検件数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	166 単位 箇所	107 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	328,036	504,673

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金
30,525千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路メンテナンス事業（橋梁・トンネル修繕事業）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	橋梁・トンネル等の道路施設点検に基づき、修繕計画を策定し、計画性を持った修繕を行うことにより、道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

令和3年度事業概要	
橋梁長寿命化修繕工事　2橋 【菟田野】タズ原橋【榛原】愛宕橋	16,000千円
トンネル長寿命化修繕工事 【菟田野池谷トンネル】	34,000千円
工事請負費	50,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	30,525
県　費	
市　債	21,500
その他	
一般財源	▲ 2,025
R3予算額	50,000
R2当初予算額	132,201
R2現計予算額	132,201
増減額	▲ 82,201

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	115,534	
従事職員数【人工】	0.50	
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	
総事業費：人件費含む　（千円）	119,534	
活動指標名	修繕橋梁等箇所数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	3 単位 箇所	単位
単位当たりコスト　（円）	39,844,667	

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　30,525千円
過疎対策事業債　17,200千円
辺地対策事業債　4,300千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路災害防除事業（災害防除）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	道路施設点検に基づき、災害防除対策計画を策定し、計画性を持った対策を行うことにより、道路の安全性の確保及び経費の平準化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

令和3年度概要	市道　室生山田西出線	
災害防除工事	工事請負費	26,500千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の安全性の確保及び経費の平準化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	27,200
その他	
一般財源	▲ 700
R3予算額	26,500
R2当初予算額	30,000
R2現計予算額	30,000
増減額	▲ 3,500

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	38,022	30,000
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	42,022	34,000
活動指標名	対策済箇所数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	2 単位 箇所	1 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	21,011,000	34,000,000

特定財源の状況

過疎対策事業債　27,200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路維持事業（市道舗装維持工事）

所管課	建設課	（建設部）
事業の目的	市道1,687路線、総延長747kmの適正な維持管理を実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。	

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	1	道路維持費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要	道路舗装維持補修工事　147,500千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	市道1,687路線、総延長747kmの適正な維持管理を実施し、市民生活環境の改善、安全性、利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	108,300
その他	
一般財源	38,700
R3予算額	147,000
R2当初予算額	160,500
R2現計予算額	160,500
増減額	▲ 13,500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	91,879	160,500
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	95,879	164,500
活動指標名	国勢調査人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	31,105 単位 人	31,105 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,082	5,289

特定財源の状況

過疎対策事業債　22,500千円
辺地対策事業債　28,000千円
合併特例債　57,800千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	交通安全施設整備事業

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

市道1,687路線、総延長747kmのうち、特に市民生活に密着した道路の防護柵、カーブミラーや区画線等の維持補修を行い、道路利用者の安全確保を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	2	道路維持費
事業	3	交通安全施設整備費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

令和3年度事業概要	交通安全施設整備工事	
（区画線等）	工事請負費	2,000千円
（カーブミラー、ガードレール）	工事請負費	2,000千円
（通学路カラー舗装等）	工事請負費	2,000千円
	計	6,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

カーブミラー、ガードレール、区画線等の修繕、新設を行い道路利用者の安全性確保を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	6,000
R3予算額	6,000
R2当初予算額	6,500
R2現計予算額	6,500
増減額	▲ 500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	42,527	6,500
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	43,327	7,300
活動指標名	整備個所数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	34 単位 箇所	34 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	1,274,324	214,706

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	道路改良等事業（市道下笠間上出線）

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	3	道路新設改良費
事業	1	本庁道路新設改良費

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

令和3年度事業概要	道路拡幅工事	
市道下笠間上出線	用地測量・設計	18,579千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	18,500
その他	
一般財源	79
R3予算額	18,579
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	18,579

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

辺地対策事業債　18,500千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	社会資本整備総合交付金事業　市道春日小附線他

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

当該路線は、地域の重要な生活道路であるが、幅員が狭く、一部の大型車の通行に支障をきたしている。また、うだ・アニマルパークへの南側からのアクセス道路として機能を充実することにより、観光客の集客、交通渋滞の解消等による通行の安全確保及び利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	3	道路新設改良費
事業	17	社会資本整備総合交付金事業（春日小附線他）

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

社会資本整備総合交付金事業		
路線名	市道 春日小附線	市道 春日藤井線
全体計画	H25～R3年度	H25～R3年度
全体事業	50,500千円	129,500千円
全体延長	L=205m	L=135m
令和３年度概要	L=40m　W=7m	L=30m　W=7m
工事請負費	5,600千円	2,400千円
用地費	0千円	0千円
補償費	0千円	0千円
事務費	266千円	114千円
計	5,866千円	2,514千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

主要な生活道路の安全性の確保と利便性の向上による観光客の増加により地域の活性化が図られる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	3,885
県費	
市債	
その他	4,115
一般財源	380
R3予算額	8,380
R2当初予算額	16,600
R2現計予算額	16,600
増減額	▲ 8,220

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	345	2,630
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	3,545	5,830
活動指標名	整備延長	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	67　単位　m
単位当たりコスト　（円）		87,015

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　3,885千円
地域づくり推進基金繰入金　2,058千円
雑入　2,057千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	駐車場整備事業

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	2	道路橋梁費
目	3	道路新設改良費
事業	29	観光駐車場整備事業

根拠条例等	「道路法４２条」（道路の維持及び修繕）
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

令和3年度事業概要	
駐車場整備工事 アニマルパーク関連覆土工事 L=168m　A=3,770㎡	41,000千円
工事請負費	41,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	27,333
一般財源	13,667
R3予算額	41,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	41,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

地域づくり推進基金繰入金　13,666千円
雑入　13,667千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	河川維持補修工事

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的

市内の重要河川等の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	3	河川費
目	1	河川総務費
事業	1	本庁河川総務費

根拠条例等	「河川法第１５条の２」（河川管理施設等の維持又は修繕）
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要

令和3年度事業概要			
河川名	黒木川	大宇陀黒木地内	5,000千円
〃	本郷川他	大宇陀本郷地内他	9,000千円
〃	四条浦川	菟田野上芳野地内	3,000千円
		工事請負費	17,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

黒木川、本郷川及び四条浦川の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	17,000
その他	
一般財源	
R3予算額	17,000
R2当初予算額	3,000
R2現計予算額	23,000
増減額	14,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	25,801	23,000
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	26,601	23,800
活動指標名	実施個所数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	2 単位 箇所	1 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	13,300,500	23,800,000

特定財源の状況

緊急浚渫推進事業債　9,000千円
緊急自然災害防止対策事業債
8,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊防止事業

所管課	建設課	（建設部）

事業の目的	急傾斜地の崩壊による災害を未然に防止し住民生活の安全を確保する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	3	河川費
目	1	河川総務費
事業	1	本庁河川総務費

根拠条例等	土砂災害防止法
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要	急傾斜地崩壊対策事業負担金 ・室生下田口地区　　525千円 ・菟田野平井地区　2,205千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	急傾斜地区崩壊防止施設の設置を行うことにより、災害から市民を保護し、安全性の確保を図る。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	2,700
その他	
一般財源	30
R3予算額	2,730
R2当初予算額	5,460
R2現計予算額	5,460
増減額	▲ 2,730

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,000
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,800
活動指標名	急傾斜地崩壊対策実施地区数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	単位	2　単位　箇所
単位当たりコスト　（円）		900,000

特定財源の状況
防災・減災・国土強靭化緊急対策事業債　2,700千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	県と市のまちづくり連携推進事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）
事業の目的	人口の急激な減少と高齢化を背景に、住民が安心できる健康で快適な生活環境を実現することが重要である。これまで奈良県とのまちづくり連携協定を結んだ4地区において具体的な検討を進め、特に近鉄榛原駅周辺地区については、新たな展開に関する検討を進める。	

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－１　観光基盤の維持・整備

R3年度事業の概要	これまで進めてきた4地区の基本計画案について、各地区の連携を含んだ更なる展開や事業の具現化を図るための検討を加えてブラッシュアップを行い、特に近鉄榛原駅周辺地区について新たな展開への検討を行う。 基本計画策定業務 （単位：千円） 科　目 / 委託料 4,000
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略における小さな拠点づくりとして定めた4地区の賑わいづくりに資する取組として、地域と県、市が共通の目的の下、役割分担をしながら一体となって事業を展開することで、効率的にまちづくりを推進できる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	4,000
R3予算額	4,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	4,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3.活力あるまち 5.観光戦略の推進

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	既存木造住宅耐震診断・改修支援事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的	大規模地震発生時に被害が大きくなると予想される旧基準建築物について、耐震診断の実施により耐震性を把握し、耐震改修の実施や一室補強となるシェルターの設置を行うことで既存木造住宅の安全性向上を推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要	・既存木造住宅耐震改修支援事業 1戸×500千円＝500千円 ・既存木造住宅耐震診断事業 4戸×50千円＝200千円 ・耐震シェルター設置事業 1戸×250千円＝250千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	地震により耐震性が不十分な建築物の被害が軽減されることにより、仮設住宅や瓦礫の減少が図られ、早期の復旧･復興に寄与する。また、避難路が確保されることなどから避難、救命、消火等の活動が速やかに行えることで災害の拡大を防ぐことができ、人的被害・物的被害を軽減できる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	475
県　費	237
市　債	
その他	
一般財源	238
R3予算額	950
R2当初予算額	1,450
R2現計予算額	1,450
増減額	▲ 500

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	450	200
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,250	1,000
活動指標名	診断・改修実績数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	4 単位 戸	4 単位 戸
単位当たりコスト　（円）	312,500	250,000

特定財源の状況

住宅建築物耐震改修等事業補助金
（国）　350千円
（県）　175千円
耐震シェルター設置事業補助金
（国）　125千円
（県）　62千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ブロック塀等撤去支援事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的	地震の揺れによるブロック塀の倒壊で生じる付近通行者の死傷者被害及び、地震後の避難や救助・消防活動への支障を防止する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要	道路に面しているブロック塀等の撤去に対して補助を行う。 ・ブロック塀等撤去支援事業補助金 100千円×5件＝500千円（補助率1/2、上限100千円）
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	道路等公共空間に接するブロック塀等は、地震時に倒壊の危険性が認められていても、行政の意向だけで除去することは困難である。市民の安全確保を図るため、事業主体となる民間を支援してブロック塀等の撤去を促し、危険要素の解消に努めることで安全安心なまちづくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	250
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	250
R3予算額	500
R2当初予算額	700
R2現計予算額	700
増減額	▲ 200

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	496	356
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,296	1,156
活動指標名	撤去箇所数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	6 単位 件	4 単位 件
単位当たりコスト　（円）	216,000	289,000

特定財源の状況
ブロック塀等撤去支援事業補助金（国）　250千円

備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	建築物土砂災害対策改修促進事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的

住宅又は建築物の土砂災害に対する安全性の向上を図り、市民の生命及び身体を保護するため、土砂災害が発生するおそれのある区域に存する既存不適格の建物に対する改修を促進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費

根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要

土砂災害警戒区域の既存建築物であって、土砂災害に対する構造耐力上の安全性を有していないものに対して、改修に必要な費用を支援する。

・区域内にある住宅の補強　3,360千円×23%×1件
（千円未満切り捨て）

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

宇陀市内には、1,666か所の土砂災害特別警戒区域があるが、上記の支援を行うことで、土砂災害の危険に晒される住宅の減少が見込め、土砂災害特別警戒区域内で暮らす市民の安全性を確保したり、不安を軽減することができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	386
県　費	193
市　債	
その他	
一般財源	193
R3予算額	772
R2当初予算額	772
R2現計予算額	772
増減額	

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

建築物土砂災害対策改修促進事業補助金
（国）　386千円
（県）　193千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	歴史的風致維持向上計画策定事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的

宇陀市には歴史文化と伝統に培われた人々の活動が根付く良好な歴史的建造物が残されており、そこで祭礼行事など、歴史や伝統を反映した人々の生活が営まれている。しかし、高齢化や人口減少による担い手が不足していることにより、歴史的価値の高い建造物や歴史、伝統を反映した行事が失われつつある。

宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定により、良好な環境を維持・向上させ、後世に継承する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	1	都市計画総務費
事業	101	都市計画総務費（歴史的風致維持向上計画）

根拠条例等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成２０年法律第４０号）
総合計画	基本計画　３－１－２　歴史・文化資源の整備と充実

R3年度事業の概要

宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定作業
- 歴史的風致に関する現地調査
- 関係省庁との打ち合わせ
  - 国土交通省
  - 文化庁
  - 農林水産省
  - 近畿地方整備局
  - 奈良県
- 法定協議会の開催
- 先進地事例研究

（単位：千円）

報酬	167
旅費	365
需用費	14
役務費	13
使用料	15
合　計	574

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

歴史的風致維持向上計画を策定し国の認定を受けるため、宇陀市で50年以上続いている伝統的な風習等の情報を調査する。

認定計画に基づく事業について、国の支援として交付率のかさ上げによる事業の推進を目標とする。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	574
R3予算額	574
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	574

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	公園照明ＬＥＤ化事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的

「水銀に関する水俣条約」の国際条約及び「水銀による環境汚染の防止に関する法律」が閣議決定され製造の禁止、輸出入も原則禁止となることから、老朽化した水銀灯は省エネ化を見越しLED化を進める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	1	公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　公園・緑地の維持・管理

R3年度事業の概要

既存の照明器具本体は再利用し、水銀灯を撤去しLED球を交換する。併せて電源装置も交換する。
・榛原ﾌﾚﾝﾄﾞﾊﾟｰｸ公園（施設灯8基、ﾌｯﾄﾗｲﾄ12基）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

公園利用者に安心・安全、心の安らぎを与えるため、日常点検は元より公園内施設の長寿命化に重点を置き、器具・遊具更新に努め、地域住民の憩いの場となる環境を整えている。
また、公園照明は防犯の役割も担っている。公園を利用する住民の生活形態も様相も変わりつつ、夜間、早朝も公園園路を利用したウォーキングを実施し健康管理につなげる身近な運動との認識が高まっている。

年度	公園数	公園名
令和２年度	1	ひのき坂古墳公園
令和３年度	1	榛原ﾌﾚﾝﾄﾞﾊﾟｰｸ公園

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	2,608
一般財源	
R3予算額	2,608
R2当初予算額	
R2現計予算額	620
増減額	2,608

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		620
従事職員数【人工】		0.05
人件費　（人工×8,000千円）		400
総事業費：人件費含む　（千円）		1,020
活動指標名	実施公園数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	1　単位　公園
単位当たりコスト　（円）		1,020,000

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
2,608千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5.自然豊かなまち
3.公園・緑地の整備・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	平成榛原子供のもり公園民間活力検討事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的

当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すと共に、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に、平成13年4月にオープンした公園である。
開園後20年が経過し、公園施設の老朽化や利用者ニーズの変化により来園者数が減少していることから、公募設置管理制度（P-PFI）を含めた民間活力導入の可能性を検討し、公園の魅力向上による来園者数の増加を図り、健全で効率的な公園運営を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	62	子供のもり公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　公園・緑地の維持・管理

R3年度事業の概要

公園の魅力向上に向けた、公園施設の整備方針の検討を行うとともに公募設置管理制度（P-PFI）を含めた民間活力導入の可能性の検討を行う。
・民間活力導入等検討業務委託　1,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

公園の魅力向上による来園者数の増加を図り、健全で効率的な公園運営を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,000
R3予算額	1,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	1,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5.自然豊かなまち
3.公園・緑地の整備・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	平成榛原子供のもり公園活性化事業

所管課	公園課	（建設部）

事業の目的

当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すと共に、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に開園したが、利用者が横ばい傾向にあるため、単なる維持管理だけでは無く、集客効果のある様々な事業の展開を市民団体の活力を活かして行い、公園の活性化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	2	公園費
事業	62	子供のもり公園費

根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例
総合計画	基本計画　５－３－１　公園・緑地の維持・管理

R3年度事業の概要

「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、市内外から来園者を増やすことを目指す。また、カヌー教室を始め子供のもり公園を多種多様な使い方を模索検討し、従来の利用方法の概念に縛られず、宇陀市独自の特色を活かした催しを開催する。
[補助金]
平成榛原子供のもり公園活性化協会補助金
880千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

子供のもり公園を市内外の幅広い年齢層に周知し来園いただくため、自然環境を活かしたアウトドア体験、カヌー教室等、季節毎に特色を活かしたこども対象に限らない事業を進めてていく。その為に「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、さらに協会新規会員を広く募り、より一層に事業の充実と多角化を図り、幅広い内容で企画運営する。

年度	事業計画数	実施数	参加者数
平成２８	7	13	386
平成２９	11	18	554
平成３０	19	18	422
令和１	43	40	1,624

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	880
R3予算額	880
R2当初予算額	880
R2現計予算額	880
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	864	880
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,464	2,480
活動指標名	入園者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	67,731 単位 人	62,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	36	40

特定財源の状況

備考
〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5.自然豊かなまち
3.公園・緑地の整備・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	萩原１２号線道路改良事業

所管課	まちづくり推進課	（建設部）

事業の目的	市街地を中心に、より安全で暮らし良い道路網の整備を行うことで、歩行者や自転車通行者に配慮した道路整備を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	4	都市計画費
目	3	社会資本整備推進事業費
事業	1	社会資本整備総合交付金事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－３－１　安全で快適な道路環境の維持・整備

R3年度事業の概要

（単位：千円）

旅費	20
需用費	593
役務費	116
委託費	1,419
使用料及び賃借料	764
工事請負費	7,000
公課費	18
合　計	9,930

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

密集市街地において、消防自動車等の緊急車両がスムーズに通行可能となり、地域住民の安心･安全な暮らしを確保する。

南都銀行・新町郵便局をはじめ周辺商店等へのアクセス道路として整備することで、商業サービス環境の充実と賑わいの創出を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,997
県　費	
市　債	4,500
その他	
一般財源	2,433
R3予算額	9,930
R2当初予算額	44,948
R2現計予算額	44,948
増減額	▲ 35,018

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	45,233	35,037
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	57,233	47,037
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　2,997千円
合併特例債　4,500千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	市営住宅ストック総合改善事業（屋根改善）

所管課	公営住宅課	（建設部）

事業の目的

市営住宅ストック戸数の約8割が建築後30年以上経過している。用途廃止による除却、建替え、維持保全の適切な手法を選択する中で、計画的に築後30年前後の市営住宅の改善工事を実施することにより長寿命化に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費

根拠条例等	宇陀市営住宅条例・宇陀市営改良住宅条例
総合計画	基本計画　２－２－２ 定住につながる環境づくり

R3年度事業の概要

下川原団地屋根改善工事
集合住宅1棟2戸（簡易耐火構造）
・屋根改善工事設計業務　839千円
・屋根改善工事監理業務　1,039千円
・屋根改善工事　17,234千円
（合計）　19,112千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【屋根改善工事（成果・見通し）】

団地名	建築年度	棟/戸数	年度（戸数）				
			H29	H30	R元	R2	R3
第１団地	S56	10棟 20戸	10				
第７団地	S58	10棟 20戸	14	6			
梅ノ木団地	S58	6棟 12戸		12			
芝生第１団地	S58	2棟 4戸	4				
芝生第2団地	S59	2棟 4戸	4				
協和団地	S59	8棟 15戸		1			
川原団地	H元	10棟 20戸			4	4	
下川原団地	H元	11棟 22戸				4	2
計		59棟117戸	32	19	4	8	2

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	6,893
県　費	
市　債	12,900
その他	
一般財源	▲ 681
R3予算額	19,112
R2 当初予算額	44,625
R2 現計予算額	44,625
増減額	▲ 25,513

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	19,861	44,625
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	27,861	52,625
活動指標名	改善戸数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	4 単位 戸	8 単位 戸
単位当たりコスト　（円）	6,965,250	6,578,125

特定財源の状況

地域住宅政策交付金　6,893千円
公営住宅建設事業債　12,900千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
2. 移住定住の促進強化

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	罹災者支援住宅補助事業

所管課	公営住宅課	（建設部）

事業の目的

宇陀市内で家屋が災害（火災または、風水害・土砂災害等の自然災害）により罹災し居住不能となった場合、民間賃貸住宅に避難した世帯に対し経費の一部を補助し生活再建を支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	7	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費

根拠条例等	宇陀市罹災者支援住宅補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要

補助対象経費
・家賃、礼金及び賃貸者契約に係る経費の一部
（ただし、敷金、共益費、駐車場使用料は対象外）
①礼金、諸経費
1件当たりの上限額　160千円（家賃の2ヶ月分）
②賃貸家賃
1件当たりの上限額　240千円（3ヶ月分）

（単位：千円）

負担金補助及び交付金	件数	1件当たり	合計
	1	400	400

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

住宅が居住不能となった場合、避難先となった民間賃貸住宅に係る家賃等の経費に対して補助することで生活再建を支援する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	400
R3予算額	400
R2当初予算額	400
R2現計予算額	400
増減額	0

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良県広域消防組合負担金事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防は国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災、風水害または地震等の災害を防除し、及びこれらの災害が起因の被害の軽減を任務としている。
奈良県広域消防組合は、平成26年4月に県内の各市町村が抱える課題を克服するため37市町村が構成する消防組合として設立し、組織体制の充実強化や財政基盤など様々なスケールメリットを実現し、安心安全なまちづくりの一躍を担っている。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	1	常備消防費
事業	1	常備消防費

根拠条例等	奈良県広域消防組合規約第１５条及び１６条
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

奈良県広域消防組合　宇陀消防署の主な事業
□車両購入　高規格救急車更新　28,500千円
□資機材購入　空気呼吸器　1,516千円
　　AED　726千円

（単位　千円）

市町村名	比率	当初分担金
宇陀市	85.73%	929,769
曽爾村	6.83%	74,105
御杖村	7.44%	80,711

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

宇陀消防署に配備されている救急車は、広域化後の出動件数及び走行距離の増加と老朽化により、更新時期を迎えていることから、救急体制の充実強化を図るため更新する。また、空気呼吸器についても老朽化に伴い新たに広域消防で統一された機器により順次更新し、火災現場での安全と迅速な消火活動を確保する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	929,769
R3予算額	929,769
R2当初予算額	940,446
R2現計予算額	940,446
増減額	▲ 10,677

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	940,463	940,446
従事職員数【人工】	0.01	0.01
人件費　（人工×8,000千円）	80	80
総事業費：人件費含む　（千円）	940,543	940,526
活動指標名	市民一人当たり	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	30,226 単位 人	29,571 単位 人
単位当たりコスト　（円）	31,117	31,806

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消防団員報酬・出動・ポンプ整備手当

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防団の充実強化を図り、地域の防災力を向上させ、安全で安心な地域づくりを推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	2	非常備消防費
事業	1	本庁非常備消防費

根拠条例等	宇陀市消防団条例
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

宇陀市消防団における団員の福利厚生並びに車両やポンプ等の資機材維持保全に充てる。

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
報酬	26,524	団員報酬
	3,472	出動手当
	1,600	ポンプ手当
合　計	31,596	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

消防団活動の強化充実のため、適正な福利厚生並びに安全装備品の充実や資機材の更新による活動環境の整備を行い、組織強化を図ることで地域防災対応力向上に寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	31,596
R3予算額	31,596
R2当初予算額	33,211
R2現計予算額	33,211
増減額	▲ 1,615

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	32,293	33,211
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	44,293	45,211
活動指標名	団員数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	932 単位 人	899 単位 人
単位当たりコスト　（円）	47,525	50,290

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	女性消防団員活動育成事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

地域の高齢者や子どもの防火・防災意識を高めるために、宇陀市消防団女性部の活動を支援し、きめ細やかな広報・啓発活動を推進し、災害に強いまちを目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	2	非常備消防費
事業	1	本庁非常備消防費

根拠条例等	宇陀市消防団条例
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

宇陀市消防団女性部が活発に広報・啓発活動を行えるよう、その活動に必要な被服等を購入する。また、女性消防団員活性化大会へ参加する。

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
旅費	103	女性消防団活性化大会旅費
需用費	230	制服（新入団員用）
合　計	333	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

女性団員は団長直轄の団本部に所属。管轄は宇陀市全域を対象に、女性の視点を活かした広報・啓発活動を様々な機会を通して行い、市民の防火・防災意識を高める。

【活動内容】
①火災予防、地域防災に関する広報、啓発活動
②応急手当の普及活動
③消防団や関係機関が行う主要行事への参加
④災害時の後方支援

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	333
R3予算額	333
R2当初予算額	258
R2現計予算額	258
増減額	75

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	660	258
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	1,060	658
活動指標名	団員数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	19 単位 人	24 単位 人
単位当たりコスト　（円）	55,789	27,417

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消防団員装備充実事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	災害現場や風水害等の災害での活動時の安全を確保するため、消防団の装備の基準等に基づき計画的に安全装備の充実を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	2	非常備消防費
事業	1	本庁非常備消防費

根拠条例等	宇陀市消防団条例
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

全消防団員を対象とし、安全装備品を配備する。

（単位：千円）

品　目	予算額
ヘッドライト	4,271

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

安全装備品を配備することで、消防団員の安全性と行動性を高める。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,271
一般財源	
R3予算額	4,271
R2当初予算額	2,338
R2現計予算額	2,338
増減額	1,933

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	439	2,338
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,239	3,138
活動指標名	配備数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	140 単位 個	220 単位 個
単位当たりコスト　（円）	8,850	14,264

特定財源の状況

雑入(安全装備品整備等助成金)
259千円
ふるさと応援基金繰入金
4,012千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防災情報等配信事業（安全・安心メール/FAXサービス）

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、市からの防災・防犯情報をいち早く市民に伝達し、市民の安全・安心を確保する。また、高齢者世帯や障がいのある方などの要配慮者を対象に避難情報を電話とFAXへ自動配信することで、確実な情報を伝達を行う。
さらに、市からのお知らせやイベント情報等の配信により市民サービスの向上を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	1	災害対策費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要

［配信内容］　火災情報、気象情報、防犯・安心情報、
くらしの情報、イベント情報
［メール種別］　①住民用②学校・こども園等保護者用
③消防団員用　④市職員用
［FAXサービス］高齢者や障がい者の方等

（単位：千円）

科　目	
役務費	28
使用料及び賃借料	1,716
合　計	1,744

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

○安全・安心メールの登録促進

○自力で避難することが困難な高齢者や障がい者等へ災害情報を確実に伝達することで、確実な避難行動を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,716
一般財源	28
R3予算額	1,744
R2当初予算額	2,876
R2現計予算額	2,876
増減額	▲ 1,132

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,047	2,876
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,647	4,476
活動指標名	登録者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	8,000 単位 人	8,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	331	560

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
1,716千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主防災組織支援事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症や自然災害に地域ぐるみで立ち向かい、地域の危機管理意識・体制を強化するとともに、地域の防災力を高めるため、自主防災組織の結成及び活動に対する経費へ予算の範囲内において、補助金を交付する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	2	地域防災強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

〇自主防災組織結成率74.97%（77団体）R2.10現在
（対象となる経費）
・防災訓練の実施に関する経費
・防災知識の普及に関する経費
・災害時の情報伝達、安否確認及び避難誘導に関する経費
・自主避難所の運営に関する経費
・災害用備蓄品の購入に関する経費
・自主防災組織の結成及び活動に関する経費

（単位：千円）

科　目	
負担金、補助及び交付金	500

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

補助金を交付することで、地域住民による防災活動を促進し、もって地震、風水害等の災害による被害の防止及び軽減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	500
一般財源	
R3予算額	500
R2当初予算額	200
R2現計予算額	200
増減額	300

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	19	200
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,619	1,800
活動指標名	補助団体	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1 単位 団体	2 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	1,619,000	900,000

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
500千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主防災組織資機材整備事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的
地域住民が災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能の回復・高揚と減災を図るとともに、高齢者から子どもまで協力して安全で安心に暮らせる地域づくりの一環とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	2	地域防災強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－１　災害の未然防止対策の推進

R3年度事業の概要

「宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱」に基づき一定の補助金を交付する。
交付額は、25世帯以上の団体は当該自主防災組織が資機材の購入に要した経費の2分の1の金額または、基本額50,000円と自主防災組織の世帯数×500円を合計した金額のどちらか低い額を交付する。ただし、25世帯未満の団体は基本額を25,000円とする。

（単位：千円）

科　目	
負担金、補助及び交付金	200

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

結成された自主防災組織に必要最小限の資機材を装備させ、組織の強化拡充を図ることで、地域の共助意識高揚の一環となるほか、減災に資する効果が期待できる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	200
一般財源	
R3予算額	200
R2当初予算額	500
R2現計予算額	500
増減額	▲ 300

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	320	500
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,920	2,100
活動指標名	補助団体数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	4 単位 団体	2 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	480,000	1,050,000

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防災行政無線システム維持管理事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的	災害時に電話等の通信網の途絶や、停電等が発生した場合にも通信手段を確保し、市民に対して避難勧告等必要な情報提供体制を整える。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	3	防災行政無線システム維持管理事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

災害時の情報伝達手段である宇陀市防災行政無線同報系（中継局2局、再送信局10局、拡性子局183局、個別受信機、文字表表示装置）及び移動系無線の適切な管理、運用及び保守業務を行う。（単位：千円）

科　目	
需用費	2,708
役務費	171
委託料	12,876
使用料及び賃借料	524
合　計	16,279

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

〇災害時の情報収集を迅速かつ的確に行い、市民に対し避難勧告等の必要な情報を発信し、情報不足によるパニック発生を防止する。
〇大地震等発災時における市民への迅速かつ正確な災害情報の伝達を行うための機器の整備・管理。
〇放送が聞き取りにくい地域について調査等を実施し、無線放送局の方向・音量の調整、無線子局の新設、対策を講じていく。また、無線子局からの放送内容を伝達する補完手段して整備した「安全・安心メール」配信サービス、「電話応答サービス」の周知に努める。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	16,279
R3予算額	16,279
R2当初予算額	16,543
R2現計予算額	16,543
増減額	▲ 264

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	17,984	16,543
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費　（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む　（千円）	21,184	19,743
活動指標名	市民一人当たり	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	30,226 単位 人	29,223 単位 人
単位当たりコスト　（円）	701	676

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	避難所設備強化事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

災害対策基本法の改正により、避難所における生活環境の整備が努力義務とされている。本事業は、避難所で必要となる食料や物品を計画的に備蓄するとともに、避難者へ迅速に備蓄物資が配布できるよう努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	4	避難所設備強化事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

備蓄品及び資機材の購入

（単位：千円）

科　目	
需用費	2,187
委託料	370
備品購入費	847
合　計	3,404

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇災害用の備蓄物品は進化が著しく、長期保存が可能な飲料水をはじめ、よりコンパクトで利便性の高い製品などが開発されている。これまでも個々の備蓄品の必要性や保管スペースも考慮しながら、品目・数量の見直しを行い、入れ替えを行っている。引き続き避難所運営に有効な資機材を見極め、かつ、計画的な入れ替えを行い、常に使用可能な状況を確保すること及び必要な物資を必要な場所に効率的に供給する方法を検討する。
〇学校施設利用計画に基づき、教育委員会等と調整を図りながら、指定避難所となる学校施設の防災強化を進める。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,000
一般財源	404
R3予算額	3,404
R2当初予算額	3,413
R2現計予算額	3,413
増減額	▲ 9

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,238	3,413
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	3,238	5,413
活動指標名	指定緊急避難場所数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	30 単位 箇所	30 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	107,933	180,433

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
3,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	避難行動要支援者対策事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

平成25年6月に災害対策基本法改正により、災害時要支援者のうち特に避難支援を必要とする避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられた。このことから、本人の同意による登録者名簿を警察、消防、地域関係者等へ提供し、名簿を活用した実効性のある避難支援体制の構築、避難行動計画の作成に向けた支援を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	5	避難行動要支援者対策事業費

根拠条例等	宇陀市地域防災計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

災害時における避難行動要支援者の安全を確保するため、以下の支援対策を実施する。
・避難行動要支援者名簿の更新
・避難行動要支援者避難支援計画（個別計画）の作成
・支援体制のネットワークづくり
・避難行動要支援者への情報伝達体制の確立
・避難支援短期入所事業の実施

（単位：千円）

科　目	
役務費	186
委託料	462
合　計	648

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇災害時に必要な支援が受けられる対策を行うとともに、平常時から地域で安心して生活できるよう支援を行う。
〇自治会や自主防災組織、介護サービス事業者等と連携を図りながら避難が困難な方の支援体制の確立を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	648
R3予算額	648
R2当初予算額	651
R2現計予算額	651
増減額	▲ 3

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	659	651
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	2,259	2,251
活動指標名	申請者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1,900 単位 人	1,900 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,189	1,185

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消防施設保全管理事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防力の強化・維持を図るため、消防施設の保全、整備を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

①防火水槽修繕 3箇所　②消火栓修繕 2箇所
③防火水槽撤去 2箇所　④消防機庫解体 2箇所　⑤その他

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
需用費	195	水利標識購入
	1,805	防火水槽・消火栓等修繕
役務費	270	消防備品廃棄処分料
工事請負費	4,250	防火水槽撤去工事・消防機庫解体工事
原材料費	77	
合　計	6,597	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

消防施設等について、適切な維持修繕を行い、緊急時の災害活動が的確かつ迅速に行えるよう、保全管理に努める。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,250
一般財源	2,347
R3予算額	6,597
R2当初予算額	3,948
R2現計予算額	3,948
増減額	2,649

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,628	3,948
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	4,228	5,548
活動指標名	保全箇所	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	12 単位 箇所	12 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	352,333	462,333

特定財源の状況

地域づくり推進基金繰入金
4,250千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇賀志防災拠点施設整備事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防団組織再編計画に基づき、消防機庫の統合による整備を行うとともに、地域の防災コミュニティの拠点となる施設整備を行うことにより、地域防災力の向上、安らぎと潤いのある地域環境の確保を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

消防機庫及び防災コミュニティの拠点施設の整備事業。

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
委託料	29,796	宇賀志防災コミュニティセンター整備工事設計業務
	2,000	宇賀志防災コミュニティセンター整備工事地質調査業務
合　計	31,796	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

機庫整備を行うことにより、分団の連携強化を図ることができる。また、地域住民の防災コミュニティ活動の拠点とすることで地域の防災力の向上が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	31,700
その他	
一般財源	96
R3予算額	31,796
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	31,796

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

緊急防災・減災事業債
31,700千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	消防機庫整備事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点として老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及び消防団活動の福利厚生の充実を図るため、消防機庫の改築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

宇陀市消防団組織再編計画に基づく消防機庫整備事業

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
委託料	2,000	室生第2分団消防機庫整備工事地質調査業務
	3,289	室生第3分団消防機庫整備工事監理業務
工事請負費	35,000	室生第3分団消防機庫整備工事
合　計	40,289	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市消防団組織再編計画に基づき、部の統合並びに消防機庫整備を行う事により、より確実な出動体制の見直しを図ることが出来る。

平成26年度　大宇陀第1分団機庫改築
　　大宇陀分団機庫解体2箇所
平成28年度　大宇陀第3分団機庫改築
平成30年度　榛原第1分団機庫改築（繰越分）
令和元年度　室生第4分団機庫改築

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	41,200
その他	
一般財源	▲ 911
R3予算額	40,289
R2当初予算額	
R2現計予算額	3,960
増減額	40,289

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	32,866	3,960
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	34,466	5,560
活動指標名	整備箇所	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1 単位 箇所	1 単位 箇所
単位当たりコスト　（円）	34,466,000	5,560,000

特定財源の状況

緊急防災・減災事業債
41,200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防火水槽整備事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

地震災害発生時に必要不可欠な耐震性を有した防火水槽の整備拡充を図り、災害に強いまちづくりを推進する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

耐震性防火水槽2基（40㎥型）を新設する。

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
委託料	3,000	防火水槽新設工事地質調査業務
工事請負費	21,992	防火水槽新設工事
合　計	24,992	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

消火栓を除く消防水利の空白地を対象に、防火水槽の整備拡充を図ることで、災害に強いまちづくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	5,486
県　費	
市　債	19,000
その他	
一般財源	506
R3予算額	24,992
R2当初予算額	18,529
R2現計予算額	18,529
増減額	6,463

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		18,529
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		19,329
活動指標名	設置数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	2　単位　基
単位当たりコスト　（円）		9,664,500

特定財源の状況

消防防災施設整備費補助金　5,486千円
合併特例債　19,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自主防災パワーアップ事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

自治会に軽可搬式ポンプを貸与し、初期消火活動力を強化することで火災被害の軽減を図るとともに、市民の生命及び財産の安全を確保することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

軽可搬式ポンプ１台　収納庫１庫を購入する。

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
備品購入費	847	軽可搬ポンプ等購入

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

火災被害の軽減を図るとともに、市民の生命及び財産の安全を確保する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	847
一般財源	
R3予算額	847
R2当初予算額	
R2現計予算額	2,541
増減額	847

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		2,541
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		10,541
活動指標名	配備数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	単位	3 単位 台
単位当たりコスト　（円）		3,513,667

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
847千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	消防車両購入事業

所管課	危機管理課	（総務部）

事業の目的

宇陀市民の生命、身体、財産を守るという消防団の責任を果たすため、消防車両の更新を行い、消防団活動の充実強化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	5	消防施設費
事業	1	本庁消防施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

宇陀市消防団組織再編計画に基づき、小型動力ポンプ付積載車2台を更新する。

（単位：千円）

科　目	予算額	主な内容
役務費	88	諸経費
備品購入費	17,182	小型動力ポンプ付積載車２台
公課費	50	自動車重量税
合　計	17,320	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

配備からの経過年数が長い消防車両を更新することで、災害時における機動力の確保、故障や不具合等の不安解消など、消防力の充実強化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,966
市　債	14,200
その他	
一般財源	154
R3予算額	17,320
R2当初予算額	
R2現計予算額	27,589
増減額	17,320

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	15,879	27,589
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	23,879	35,589
活動指標名	配備車両	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	2 単位 台	1 単位 台
単位当たりコスト　（円）	11,939,500	35,589,000

特定財源の状況

消防力強化支援事業費補助金
2,966千円
緊急防災・減災事業債
14,200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	ＧＩＧＡスクールサポーター配置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

令和2年度から、GIGAスクール構想に基づき小中学校の児童生徒に1人1台端末を整備するなど、小中学校のICT環境が急速に進展している。
そこで、端末の導入を円滑に行い、整備した端末を有効に活用するため、小中学校を巡回するGIGAスクールサポーターを配置し、機器の設定、トラブル対策、活用するためのアドバイス等を行い、教員のICTを使った学習活動をサポートするための体制を充実させる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

GIGAスクールサポーター（1名）を配置し、授業計画の作成支援、ICT機器の準備・操作支援、メンテナンス支援、研修支援等、教員の日常的なICT活用の支援を行う。

報酬　1,528円×7時間×20日×12ヶ月＝2,567,040円
職員手当　213,920円×1.275＝272,748円
旅費　10,000円×12ヶ月＝120,000円

合計　2,959,778円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

新しく導入した1人1台端末の機器の設定、トラブル対策、活用するためのアドバイス等を行い、ICT機器を使った学習活動をサポートすることにより、教員の負担を軽減することができる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,479
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,481
R3予算額	2,960
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	2,960

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

公立学校情報機器整備費補助金
1,479千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	プログラミング教育推進事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	先行実施してきた小学校におけるプログラミング教育について、研修を深め好事例を共有するとともに、中学校や高等学校との連携を深め、児童生徒の情報活用能力の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要	ロボット使用料　323千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	モデル校を指定し、各教科等での効果的な実践事例をすべての小学校で共有できた。中学校や高等学校と連携してプログラミング教育を一層推進するために、プログラミング教育推進会議を開催する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	323
R3予算額	323
R2当初予算額	413
R2現計予算額	413
増減額	▲ 90

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	649	323
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	3,049	2,723
活動指標名	児童生徒数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1,772 単位 人	1,725 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,721	1,579

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

旧宇賀志小学校及び関連施設について、跡地活用するに当たり、解体撤去工事を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

●旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業

（単位：千円）

科目		
事務費		100
委託料	工事監理業務委託料	3,000
工事請負費	旧宇賀志小学校及び関連施設解体工事	130,000
合　計		133,100

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

旧宇賀志小学校校舎、プール等関連施設、旧宇賀志地区体育館、旧宇賀志保育所について、解体撤去工事を行い、跡地に宇陀市防災拠点施設を建設し、跡地活用を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	28,795
県　費	
市　債	107,000
その他	
一般財源	▲ 2,695
R3予算額	133,100
R2当初予算額	68,878
R2現計予算額	68,878
増減額	64,222

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,274	51,276
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	22,274	67,276
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　28,795千円
過疎対策事業債　107,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
4. 災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ぬくもり修学奨励資金事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	経済的理由により修学困難な生徒に対して修学奨励を図るため、高等学校や大学等に進学した人の保護者に対して入学支度金「ぬくもり修学奨励資金」を支給する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	1	本庁事務局費

根拠条例等	宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要	市内に住所を有する者で、市民税非課税世帯である者に入学支度金を支給する。 （負担金、補助及び交付金） 大学等　120,000円×　6人 専門学校　120,000円×　1人 専修学校　60,000円×　1人 高等学校　60,000円×11人
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	修学困難な生徒に対し修学奨励費を支給することにより、市の教育環境づくりを推進する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,560
一般財源	
R3予算額	1,560
R2当初予算額	1,320
R2現計予算額	1,320
増減額	240

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	720	1,320
従事職員数【人工】	0.08	0.08
人件費　（人工×8,000千円）	640	640
総事業費：人件費含む　（千円）	1,360	1,960
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	9 単位 人	15 単位 人
単位当たりコスト　（円）	151,111	130,667

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
1,560千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	スクールカウンセラー設置事業（児童生徒のカウンセリング）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市立小学校及び中学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解決を図るとともに、児童生徒の問題行動に的確に対応することを目的とする。児童生徒、保護者の心の相談にあたるとともに、教職員のカウンセリングマインドを高め、問題行動等の未然防止や早期発見、早期解決に役立てる。
また、様々な事情により不登校となっている児童生徒に対し家庭事情、家庭環境も含め関係機関と連携を連携を取れるスクールソーシャルワーカーを設置し、家庭支援も含めた活動を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	6	スクールカウンセラー設置事業（インセンティブ事業）

根拠条例等	宇陀市スクールカウンセラー設置要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

市立小学校及び中学校にスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを設置

（単位:千円）

科目		予算額	備考
会計年度任用職員人件費		7,775	報酬･期末手当他
需用費	消耗品費	150	発達検査用紙他
合計		7,925	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

県費スクールカウンセラーが配置されていない小学校6校に、週3回派遣しているが、必要に応じて要望があれば中学校にも派遣しており、需要が大きい。
適応指導教室はばたきや通級指導教室ほほえみ及び教育相談の相談員、指導主事及び事務員が集まり、毎月情報交換を行い、共通理解し連携が図ることができた。
スクールソーシャルワーカーは主に中学校4校を巡回し、家庭支援も含めた活動を行い、不登校等への対策を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,925
R3予算額	7,925
R2当初予算額	7,306
R2現計予算額	7,306
増減額	619

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,610	5,506
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	4,410	6,306
活動指標名	派遣日数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	135 単位 日	216 単位 日
単位当たりコスト　（円）	32,667	29,194

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	英語指導助手設置事業（小学校、幼稚園等）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的
授業にネイティブスピーカーを助手として採用することで、外国語の授業が充実するとともに、子どもの頃から外国の文化や習慣の違いなどにふれる機会を創出することができる。 外国語活動においては、音声を中心に慣れ親しませる活動を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	101	教育センター事業費（外国語指導助手設置等事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要
令和2年度から小学校5～6年生で英語が教科化され、3～4年生で外国語活動が実施された。今後も更にALT事業の充実を図る。 【小学校】 小学5～6年生　1クラス　年間30回 小学3～4年生　1クラス　年間15回 小学1～2年生　1クラス　年間10回 【幼稚園等】 各園・所を訪問し英語活動を実施する。　年間10回

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
○令和2年度の取り組みについて各校からの報告 ・ネイティブの発音が児童に力をつけている。 ・外国人との交流は、コミュニケーション能力の向上と外国語学習の大いなる動機付けになっている。 ・英語だけでなく異文化に触れることができ、多様なものの見方や考え方があることに気づくことができる。 ・教師の英語力の向上につながる。 今後もALTを活用したチーム・ティーチングの仕方を工夫するなど、より効果的な外国語授業の充実を図るとともに子ども達の英語学習への環境づくりが必要である。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,727
R3予算額	7,727
R2当初予算額	7,711
R2現計予算額	7,711
増減額	16

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,797	6,859
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	7,597	7,659
活動指標名	配置人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	2 単位 人	2 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,798,500	3,829,500

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学力・学習状況調査

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	102	教育センター事業費（学力・学習状況調査）

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要	小学校5年生、中学校1年生を対象とし、「令和3年度標準学力調査」を実施する。 対象人数 小5…175人 中1…210人
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	この調査を実施することにより、文部科学省が実施している学力・学習状況調査と合わせ、小学校5年生から中学校3年生までの6年間を通した同一集団における学力の推移を把握することが可能となる。 また、教科（国語、算数・数学）学力と生活・学習意識との相関から課題を明らかにし、教育指導に生かすことで学力の向上を図っていく。 令和2年度についてはコロナウィルス感染症感染拡大防止の観点から三密を避けるため、事業は実施出来なかったが、次年度以降は引き続き事業を実施していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	301
R3予算額	301
R2当初予算額	306
R2現計予算額	
増減額	▲ 5

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	285	
従事職員数【人工】	0.30	
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	
総事業費：人件費含む　（千円）	2,685	
活動指標名	対象人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	385 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	6,974	

特定財源の状況	
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもたちの感性・想像力を育成する事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的
幼児の情操教育の一環として、本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う。また中学3年生を対象に家族の絆、命の大切さなどについて理解を深めることで、規範意識向上等を図る。さらに小学6年生を対象に生のオーケストラの演奏に触れることにより、芸術への興味・関心を高め、心豊かな子どもたちの育成を目指す。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	104	教育センター事業費（子どもたちの感性・想像力を育成する事業）

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要
市内の公立幼稚園、保育所、こども園の3、4、5歳児が集まり、人形劇を鑑賞する機会を持つ。（人形劇鑑賞　330,000円） 市内の中学3年生を対象に助産師等から、生命の誕生や胎児の成長について話を聴いたり、妊婦体験をする。（講師謝礼　50,000円） 市内の小学6年生を対象に宝くじ文化公演事業を活用し、生のオーケストラを鑑賞する機会を提供する。（入場料　230,000円）

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
令和2年度についてはコロナウィルス感染症感染拡大防止の観点から三密を避けるため、人形劇鑑賞、オーケストラ鑑賞事業は実施できなかったが、中学3年生を対象に助産師等の講演や体験談を聴くことで、改めて命の大切さや親の気持ちを理解することで自己の存在価値についても改めて認識することができた。 令和3度以降は引き続き事業を実施していく。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	230
一般財源	380
R3予算額	610
R2当初予算額	550
R2現計予算額	50
増減額	60

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	277	30
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,877	1,630
活動指標名	参加人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	562 単位 人	0 単位 人
単位当たりコスト　（円）	3,340	0

特定財源の状況
ふるさと応援基金繰入金 230千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4. 生涯輝くまち 2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	教職員の指導力・質の向上事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

宇陀市の教育の諸課題に即応して円滑な運営を図り、教育の充実発展に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	105	教育センター事業費（教職員の指導力・質の向上事業）

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科目	予算額
報償費	630
旅費	6
需用費	104
役務費	3
負担金、補助及び交付金	140
合計	883

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

教職員研修、特別支援教育専門家チーム派遣、保育の質向上研修等を行っている。

教職員研修については、講師として大学教授、弁護士などの専門家に授業等の進め方や学校管理・運営についての講演を主として講演していただき、大変参考になったと好評である。特別支援教育心理等専門家チーム派遣については、実際の学校生活における子どもの様子を見ていただいた上での指導・助言を得ることができることもあり特別支援学級入級者の増加する中、現場からの要望が多い。

また、今後の小中連携を見据えた調査研究を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	150
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	733
R3予算額	883
R2当初予算額	1,207
R2現計予算額	1,207
増減額	▲ 324

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,038	637
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	9,038	8,637
活動指標名	研修回数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	48 単位 回	19 単位 回
単位当たりコスト　（円）	188,292	454,579

特定財源の状況

子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金
150千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	オンラインスピーキングトレーニング実施事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

グローバル化への対応を目指し、令和2年度から小学校5、6年生で外国語科が本格実施されることを受け、教師の英語力の向上、児童の外国語・英語への関心を深め、学力向上を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	106	教育センター事業費（OST実施事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要

オンラインスピーキングシステムを導入し学習指導要領に対応したカリキュラムに沿った教材を用いて実践的なスピーキング力・リスニング力を向上させる。

6年生レッスン料　47回線×10回×@1,650円＝775,500円
教材費　16,500円×10校＝165,000円
システム利用料　11,000円／月×8ヶ月＝88,000円
研修会費用　110,000円

合計　1,138,500円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

令和元年度にオンラインスピーキングシステムを全小学校に導入し実践した。児童が直接初対面のネイティブスピーカーと1対1で英会話を行う。児童は、身に付けた英語を使って生のコミュニケーションを体験した。指導者からは、子どもたちは意欲的に会話を行い、ネイティブな発音を試みる児童の姿が特徴的で良い事業であるという感想があった。令和2年度から5、6年生では、英語科（教科化）として授業数が週2回となった。単にALTの授業数を増やすのではなく、子どもの英語への意欲と日本人教師の英語力を高めることで、学校の英語教育力を向上し、持続的な教育活動を展開する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,139
R3予算額	1,139
R2当初予算額	1,140
R2現計予算額	1,140
増減額	▲ 1

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	764	
従事職員数【人工】	0.10	
人件費　（人工×8,000千円）	800	
総事業費：人件費含む　（千円）	1,564	
活動指標名	実施回数・人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1,676 単位 回・人	単位
単位当たりコスト　（円）	933	

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	グローバル教育推進事業（サイエンスラボ・JAXA学校教育支援）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

幼児・児童生徒が科学（化学）への興味関心を高め、自然の事物・現象等についての理解を図り、科学（化学）的な見方や考え方を養う事を通して、学力向上に資する事を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	108	教育センター事業費（グローバル教育推進事業）

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要

（単位:千円）

科目		予算額	備考
需用費	消耗品	10	JAXA･サイエンス
負担金	講師派遣	186	JAXA　48,560円×3回
	負担金		ｻｲｴﾝｽ　2,000円×10人×2回
合計		196	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

奈良県立青翔中学校・高等学校の科学部員による実験の実施やJAXA学校支援事業による小学校、こども園等へ要望に応じた宇宙に関する学習等を実施し、これらの事業を通して、宇陀市内の幼児、児童・生徒の科学や宇宙についての興味・関心を高めることができる。令和2年度についてはコロナウィルス感染症感染拡大防止の観点から三密を避けるため、事業は実施出来なかったが、次年度以降は引き続き事業を実施していく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	
市債	
その他	196
一般財源	
R3予算額	196
R2当初予算額	206
R2現計予算額	
増減額	▲ 10

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	135	
従事職員数【人工】	0.05	
人件費　（人工×8,000千円）	400	
総事業費：人件費含む　（千円）	535	
活動指標名	実施回数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	5 単位 回	単位
単位当たりコスト　（円）	107,000	

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　196千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	教育相談事業・不登校児童生徒支援事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

主に発達についての親子や教職員の悩みを心理的な立場から相談、アドバイスを行い少しでも解消を図る。また、就学に向けての就学相談を行う。
また　宇陀市内小中学校の不登校児童生徒へ心理面のアプローチにより自立を図り、在籍校への復帰を促すとともに、状況に応じた適切な指導や学習の機会を設定し、学習継続への意欲化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	109	教育センター事業費（就学支援事業）

根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱・宇陀市適応指導教室設置要領
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

大宇陀地域事務所内の1室にて、月曜日は教育相談事業を、水曜日、木曜日及び金曜日は適応指導教室を運営する。

（単位：千円）

科目		
会計年度任用職員人件費		7,838
報償費	講師謝礼	492
需用費	消耗品費	15
役務費	通信運搬費	48
使用料及び賃借料	通行料及び駐車料金等	2
合　計		8,395

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

教育相談事業において、発達による相談は継続するケースが多く相談件数は増加傾向にある。専門職による相談事業のため需要は高く、心理士の増員や相談日の増加も検討していく必要がある。
適応指導教室では令和2年度において6名の生徒が在籍しており、新規の仮入級や施設見学の問い合わせもある。令和3年度からは開室日を週3日とし、学級への復帰を目標に継続して教室を開室する。また、奈良大学の実習生の受け入れを始め、大学との連携強化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	8,395
R3予算額	8,395
R2当初予算額	7,226
R2現計予算額	7,226
増減額	1,169

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,136	5,226
従事職員数【人工】	0.60	0.60
人件費　（人工×8,000千円）	4,800	4,800
総事業費：人件費含む　（千円）	10,936	10,026
活動指標名	開室日数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	76 単位 日	81 単位 日
単位当たりコスト　（円）	143,895	123,778

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	菟田野小学校屋内運動場ＬＥＤ化工事

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

屋内運動場の照明設備をLED化することにより、利用環境の快適化・施設機能の長寿命化・省エネ化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	1	学校管理費
事業	1	本庁小学校管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

屋内運動場の水銀ランプ（700W）20個とハロゲンランプ（500W）11個をＬＥＤ照明に交換する。

●菟田野小学校屋内運動場ＬＥＤ化工事

（単位:千円）

科目		予算額	備考
委託料	設計業務委託料	253	設計
	工事監理業務委託料	264	監理
工事請負費	小学校施設整備工事	7,000	工事
合計		7,517	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

生徒の健康や環境に与えるリスクを低減するとともに、LED化による電気代の削減に繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	7,500
その他	
一般財源	17
R3予算額	7,517
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	7,517

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

過疎対策事業債　7,500千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（“ほほえみ”教室）設置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

①通常の学級に在籍している子ども達の中で、ことばやコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている子どもに応じた教育課程のもと支援を行う。
②ことばやコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている児童に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その子の本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	1	学校管理費
事業	12	通級指導教室費

根拠条例等	学校教育法施行規則（第140条）、宇陀市通級指導教室設置要領
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科目		
会計年度任用職員人件費		1,046
旅費	巡回指導旅費	49
需用費	消耗品費	200
	燃料費	17
	修繕料	60
役務費	電話料金	84
備品購入費	通級指導教室備品	496
負担金	研修会参加負担金	11
合　計		1,963

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

保護者や教職員から「宇陀市に教室があって良かった。指導内容も子どもに合っており子どもが成長した。」との声がある。小学校教諭もアドバイスを受けることで、より適切な指導が可能となり教室でも成長を感じているとの声がある。年々通級児童が増加し、指導時数が増え、また他校通級は放課後に集中し、曜日の希望も重なっているので指導時間の確保が難しい。

今後は指導員が各小学校を巡回し、指導することでさまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していきたい。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	496
一般財源	1,467
R3予算額	1,963
R2当初予算額	3,827
R2現計予算額	3,827
増減額	▲ 1,864

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,981	3,561
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	3,781	4,361
活動指標名	指導人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	29 単位 人	37 単位 人
単位当たりコスト　（円）	130,379	117,865

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　496千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（小学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	2	小学校費
目	2	教育振興費
事業	1	本庁小学校教育振興費

根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

経済的理由によって就学が困難な生徒の解消

（単位：千円）

項目	予算額	備考
特別支援教育就学奨励費	1,811	給食費・校外学習費・学用品費等
要保護生徒就学援助	56	修学旅行費等
準要保護生徒就学援助費	6,508	給食費・校外学習費・学用品費等
被災児童就学援助	93	給食費・校外学習費・学用品費等
合計	8,468	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、児童の就学を支援し、安心で豊かな教育環境を整備する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,021
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,447
R3予算額	8,468
R2当初予算額	9,271
R2現計予算額	9,271
増減額	▲ 803

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,551	8,777
従事職員数【人工】	0.17	0.17
人件費　（人工×8,000千円）	1,360	1,360
総事業費：人件費含む　（千円）	8,911	10,137
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	150 単位 人	143 単位 人
単位当たりコスト　（円）	59,407	70,888

特定財源の状況

要保護児童援助費補助金　22千円
特別支援教育就学奨励費補助金　906千円
被災児童就学等支援事業補助金　93千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	部活動指導員配置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的	教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒と関わる時間の確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	1	本庁中学校管理費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要	部活動指導員旅費 1,500円×6人×12月 ＝ 108,000円 会計年度任用職員報酬　1,527,552円 費用弁償　418,800円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	○教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒と関わる時間の確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上 ・正しい理解に基づく技術の向上 ・生徒の能力に応じた適切な練習方法の導入 ・想定される事故・けがの未然防止

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	1,220
市　債	
その他	
一般財源	835
R3予算額	2,055
R2当初予算額	1,965
R2現計予算額	1,965
増減額	90

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,064	1,865
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,864	2,665
活動指標名	配置人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	4 単位 人	5 単位 人
単位当たりコスト　（円）	466,000	533,000

特定財源の状況

部活動指導員配置促進事業
補助金　1,220千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（“ひだまり”教室）設置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

①通常の学級に在籍している子ども達の中で、ことばやコミュニケーション、学習、社会性に困難さを抱えている子どもに応じた教育課程のもと支援を行う。
②ことばやコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている生徒に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その子の本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	1	学校管理費
事業	11	通級指導教室費

根拠条例等	学校教育法施行規則第１４０条、宇陀市通級指導教室設置要領
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科目		
会計年度任用職員人件費		4,620
旅費	巡回指導旅費	10
需用費	消耗品費	100
	燃料費	17
	修繕料	100
役務費	電話料金	96
備品購入費	通級指導教室備品	183
負担金	研修会参加負担金	9
合　計		5,135

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和元年度に開室され、9名が通級した。令和2年度は19名がひだまり教室にて指導を受けており、令和3年度は29名を見込んでいる。
令和3年度からは指導員による巡回指導を予定しており、教育支援の充実を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	183
一般財源	4,952
R3予算額	5,135
R2 当初予算額	1,890
R2 現計予算額	1,890
増減額	3,245

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,532
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		2,332
活動指標名	指導人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	単位 人	19 単位 人
単位当たりコスト　（円）		122,737

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　183千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（中学校）

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	2	教育振興費
事業	1	本庁中学校教育振興費

根拠条例等	宇陀市修学援助に関する要綱
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

経済的理由によって就学が困難な生徒の解消

（単位：千円）

項目	予算額	備考
特別支援教育就学奨励費	1,226	給食費・校外学習費・学用品費等
要保護生徒就学援助	195	修学旅行費等
準要保護生徒就学援助費	7,228	給食費・校外学習費・学用品費等
合計	8,649	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、生徒の就学を支援し、安心で豊かな教育環境を整備する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	705
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	7,944
R3予算額	8,649
R2当初予算額	9,238
R2現計予算額	9,238
増減額	▲ 589

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,498	8,587
従事職員数【人工】	0.17	0.17
人件費　（人工×8,000千円）	1,360	1,360
総事業費：人件費含む　（千円）	7,858	9,947
活動指標名	支給人数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績（見込）	84 単位 人	80 単位 人
単位当たりコスト　（円）	93,548	124,338

特定財源の状況

要保護生徒援助費補助金
92千円
特別支援教育就学奨励費補助金
613千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	外国青年招致事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市内4中学校にALTを配置し、英語教育の普及を図り、国際視野を高める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	3	中学校費
目	3	外国青年招致事業費
事業	1	外国青年招致事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－１　学校教育内容の充実

R3年度事業の概要

財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国人青年招致事業（JETプログラム）」から派遣されたALT（2名）を市内4中学校に配置する。

（単位：千円）

科目	予算額
報酬	7,660
旅費	508
需用費	10
役務費	160
備品購入費	100
負担金、補助及び交付金	728
合計	9,166

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

授業でネイティブスピーカーを活用することにより、外国語教育が充実している。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	9,166
R3予算額	9,166
R2当初予算額	9,233
R2現計予算額	9,233
増減額	▲ 67

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,272	7,682
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	9,872	9,282
活動指標名	配置人数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	2 単位 人	2 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,936,000	4,641,000

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
2. 子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	保育・幼児教育の環境整備と質の向上【三つ子の魂百までプロジェクト】

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

就学前の子どもたちが発達段階に応じた適切な保育・教育を受ける環境を整えるとともに、子どもたち一人一人が可能性を伸ばし、豊かな想像力を育むことができるよう、更なる保育・幼児教育の環境整備と質の向上を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	4	幼稚園費
目	1	幼稚園費
事業	1	本庁幼稚園費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

好奇心や探究心の旺盛な乳幼児期に、知育玩具を使った遊び、自然など身近な環境について調べる図書などの教材を充実させることにより、生涯にわたって主体的に生きていくために必要な力の基礎を養う。

■事業費　【単位:千円】

科　目	金　額	内　訳
需用費	153	保育教材
備品購入費	200	図書購入費
合　計	353	

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

発達に応じた、質の高い教育・保育の安定的な提供と環境を整備することにより、子どもの生涯にわたる人間形成の基礎となる豊かな心と社会性の育成を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	353
一般財源	
R3予算額	353
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	353

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　353千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
3.結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	生涯学習施設ＬＥＤ化事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市民の教育文化の向上と生涯教育の推進を図る生涯学習施設（大和富士ホール）の照明設備をLED化することにより、利用環境の快適化・施設機能の長寿命化・省エネ化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
事業	1	本庁社会教育総務費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－３－２ 地域の教育力の醸成

R3年度事業の概要

照明設備をLEDに更新する。

（単位：千円）

委託料	設計業務委託料	284
	工事監理業務委託料	324
工事請負費	社会教育施設整備工事	4,048
	合　計	4,656

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

生涯学習施設の大和富士ホールの照明設備をLEDに更新し、照度の向上および安定・省エネ効果による費用削減に努める。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	4,400
その他	
一般財源	256
R3予算額	4,656
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	4,656

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

合併特例債　4,400千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宝くじ文化公演（オーケストラ演奏会）

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的	芸術文化鑑賞の機会を地域住民の皆様に提供するため、宝くじ文化公演事業を活用し、オーケストラ演奏会を開催する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費
事業	21	文化会館費

根拠条例等	宇陀市文化会館条例
総合計画	基本計画　４－４－２　芸術・文化環境の充実

R3年度事業の概要

芸術文化鑑賞の機会を地域住民の皆様に提供するため、宝くじ文化公演事業を活用し、オーケストラ演奏会を開催すス

文化会館費　（単位：千円）

需用費	122
役務費	101
委託料	108
使用料及び賃借料	33
負担金、補助及び交付金	365
合　計	729

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

昨年度に実施開催予定であった本事業はコロナウィルス感染拡大防止のため、自治総合センターと協議を行い令和3年度に開催延期とすることとした。

厳しい財政状況下では、オーケストラ公演を市単独で開催するのは難しいが、公演料、ポスター、チラシの作成費用等を自治総合センターが負担することでオーケストラ演奏会を開催し、市民に通常より安価な値段設定（市価の半額）で本格的な音楽をお届けするほか、生涯学習施設の利用が一層図られるよう啓発し、多様な価値観の中、市民のニーズに対応したイベントとする。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	729
一般財源	
R3予算額	729
R2当初予算額	731
R2現計予算額	731
増減額	▲ 2

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

社会教育費雑入　729千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自主グループ合同発表会事業

所管課	公民館	（教育委員会事務局）

事業の目的

公民館各分館で活動する自主グループの、文化・学習活動の総合的な展示・発表の場を設けることにより、公民館活動の活性化をはかり、各分館利用者の地域を超えた交流を図るとともに、広く市民に公民館活動に興味を持って参加いただくことを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
事業	1	本庁公民館費

根拠条例等	宇陀市公民館条例
総合計画	基本計画　４－３－１　生涯学習環境の充実

R3年度事業の概要

自主グループの交流を図るとともに、市民に公民館活動に興味を持たせるための機会を創出する。

単位：千円

科目	金額
需用費	90
役務費	70
委託料	180
合計	340

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

開催内容
①舞台での実演発表
②作成物の展示
③模擬店の開催
④来場者のサークル（グループ）参加体験
⑤特別講座の開催

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	340
一般財源	
R3予算額	340
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	340

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金　340千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公民館講座開設事業

所管課	公民館	（教育委員会事務局）

事業の目的

社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費
事業		

根拠条例等	宇陀市公民館条例
総合計画	基本計画　４－３－１　生涯学習環境の充実

R3年度事業の概要

単位：千円

区　分	内　容	金　額
中央公民館	報償費（講師謝礼）	160
大宇陀分館	報償費（講師謝礼）	380
菟田野分館	報償費（講師謝礼）	150
榛原分館	報償費（講師謝礼）	258
室生分館	報償費（講師謝礼）	380
合　計		1,328

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和2年度受講者数

①市民教養講座	66人
②入門講座	23人
③シニア学級	190人
④子ども学級	－
⑤パッチワーク教室	98人
⑥手話教室	100人
⑦手編み教室	60人
⑧英会話教室	104人
⑨エコクラフト教室	90人
⑩ゆる文字教室	114人
⑪身近な野草と健康料理教室	54人
⑫身体リセットヨガ教室	340人
	計 1,239人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,328
R3予算額	1,328
R2当初予算額	1,320
R2現計予算額	1,320
増減額	8

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,316	1,320
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	9,316	9,320
活動指標名	参加者1人当たりコスト	
活動指標の算式	総コスト／参加人数	
活動指標の実績(見込)	2,012 単位 人	1,239 単位 人
単位当たりコスト　（円）	4,630	7,522

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子どもフェスタ実行委員会補助金事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う宇陀市の子どもたちの健全育成に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	3	青少年活動費
事業	101	青少年活動費（子どもフェスタ実行委員会補助金事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－３－２ 地域の教育力の醸成

R3年度事業の概要

実行委員会補助金　850千円

（単位：千円）

科　目	
負担金、補助及び交付金	850

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

子どもたちにより多くの遊び体験の場や交流の機会を提供し、規範意識や仲間意識を醸成するとともに、市内の子ども達が一堂に会する機会を設け宇陀市の一体感を醸成する。

【前回の内容】
テーマ　つながれ心！　ひろがれ笑顔！
内　容　紙ひこうき大会・チャレンジランキング
・スポーツ体験 ドクターイエロー・音楽
コンサート・紙芝居

※令和2年度　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	850
R3予算額	850
R2 当初予算額	850
R2 現計予算額	850
増減額	0

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	847	0
従事職員数【人工】	0.30	0.00
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	0
総事業費：人件費含む　（千円）	3,247	0
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1,312 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	2,475	

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校・地域パートナーシップ事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

青少年の規範意識や社会性の低下の要因として、親子のふれあいや信頼関係の希薄化、家庭や地域の教育機能の低下等が考えられるため、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することでこれらを解消し、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	3	青少年活動費
事業	102	青少年活動費（学校・地域パートナーシップ事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－３－２ 地域の教育力の醸成

R3年度事業の概要

子ども活動支援事業
放課後子ども教室事業
地域未来塾事業

（単位：千円）

科　目	
報償費	2,612
旅費	8
需用費	1,642
役務費	119
合　計	4,381

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

●地域学校協働活動事業
　4中学校・6小学校
　登下校安全指導・環境整備等
●放課後子ども教室
　4中学校・6小学校
　　平和学習、工作教室、文化体験　等
　未来を担う子どもたちを健やかに育むために、地域全体で教育に取り組む体制をつくり、地域全体の教育力の向上を目指す。
●地域未来塾（土曜教室・放課後学習）
　市内小学校6校において放課後学習を行い、学習能力の向上を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,920
市　債	
その他	
一般財源	1,461
R3予算額	4,381
R2当初予算額	4,531
R2現計予算額	4,531
増減額	▲ 150

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,077	3,481
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	3,877	4,281
活動指標名	学習支援実施率	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	80 単位 %	80 単位 %
単位当たりコスト　（円）	48,463	53,513

特定財源の状況

学校・地域パートナーシップ事業
補助金　2,920千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀三城御城印制作事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的
宇陀市を代表する3城である宇陀松山城・芳野城・澤城の御城印帳及び御城印の作成を行い、知名度のアップや広域周遊観光、滞在時間の増加による経済的効果の増進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	1	本庁文化財保護費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要
中世、宇陀を代表する国人領主となった秋山・澤・芳野の各氏で宇陀三城（宇陀松山城・澤城・芳野城）を築いた歴史がある。これを広くPRするため御城印を制作する。それぞれの城のオリジナルなデザインは大学等と連携して行う。 ※宇陀松山城については秋山城も作成 御城印 （単位：千円） 科目 / 予算 需用費 / 1,521 合　計 / 1,521
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
県内の大和郡山城、高取城などは御城印が既にあり、宇陀三城の御城印を作成することで、知名度のアップや広域周遊観光、また、滞在時間の増加による経済的効果など活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	1,521
一般財源	
R3予算額	1,521
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	1,521

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
1,521千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定文化財保存修理等助成事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市内全域の国･県市指定文化財の保護事業として行う。保存修理、設備点検環境整備事業等の実施した団体に補助金の交付を行い指定文化財の保護を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	1	本庁文化財保護費

根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－１－１　文化財の保護・活用

R3年度事業の概要

指定文化財所有者の防災設備点検、環境整備、保存修理の経費軽減を図る。

指定文化財保存事業

（単位：千円）

科目	予算
負担金・補助金	3,968
合　計	3,968

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

指定文化財の管理、修理、復旧、公開、調査、その他文化財の保存及び防犯上緊急の措置を講じる為の経費（国費・県費を控除した額）を補助し、歴史的価値の高い指定文化財施設の保護を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	3,968
R3予算額	3,968
R2当初予算額	4,250
R2現計予算額	4,250
増減額	▲ 282

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,031	4,250
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	7,631	5,850
活動指標名	事業実施指定文化財	
活動指標の算式	補助文化財数	
活動指標の実績（見込）	17 単位 件	17 単位 件
単位当たりコスト　（円）	448,882	344,118

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	民俗文化財伝承事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的	県・市指定文化財の伝承活動に対して、補助金交付を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	1	本庁文化財保護費

根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市歴史文化館条例
総合計画	基本計画　３－１－１　文化財の保護・活用

R3年度事業の概要

各地域の歴史、風土の中で育まれた伝統文化や祭り、民俗行事、郷土芸能等の保存又は後継者育成を担っている団体に、活動補助金を交付する。

（単位：千円）

科目	予算
負担金・補助金	180
合　計	180

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

文化財愛護団体への活動補助金により伝承事業が継続されている。

・市指定文化財
　「大野のいさめ踊り」
　「田口水分神社の獅子舞」
・県指定文化財
　「野依のオンダ」
　「平尾のオンダ」
　「室生の獅子神楽」
　「龍口の獅子舞」

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	180
R3予算額	180
R2当初予算額	180
R2現計予算額	180
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	180	180
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	980	980
活動指標名	事業実施指定文化財	
活動指標の算式	補助文化財数	
活動指標の実績（見込）	6　単位　件	6　単位　件
単位当たりコスト　（円）	163,333	163,333

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業　向淵スズラン群落再生事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

室生向淵にあるスズランの自生群落は、国の天然記念物に指定されている。
当該天然記念物保存管理計画に基づき管理目標を定めて観察と管理をおこなうとともに、一般来訪者に公開し豊かな自然を体験してもらう。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　５－１－１　自然環境の保全・活用

R3年度事業の概要

向淵スズラン群落再生事業指導委員会の指導の下に、分布調査、生育調査、増殖試験等の事業を実施する。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	7
旅　費	34
委託料	550
合　計	591

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国指定の天然記念物向淵スズラン群落を管理することにより、指定理由である自生の南限としての価値を維持すると共に、一般に広く公開することにより市の活性化に資することを目標とする。天然記念物に指定された当時（S5.11）には約3万㎡の指定地に、密生した場所でも1㎡あたり平均45株しかなかった。 平成8･9年度の減少原因調査では、指定地内での生育量が約5，500株であることが明らかとなった。平成21年度からはスズラン群落の状況調査等を継続して実施しており、令和2年度調査では、「タヌキヤブ地区」で約260㎡の中に約47，000株が生育し、生育密度は「オクシバ」地区で9㎡の中に約16株となっており、個体数及び密度は増加傾向にある。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	591
R3予算額	591
R2当初予算額	591
R2現計予算額	591
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	454	588
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,254	1,388
活動指標名	現年自主株数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	47,000 単位 株	47,000 単位 株
単位当たりコスト　（円）	27	30

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業カザグルマ自生地再生事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

大宇陀小附所在の「カザグルマ自生地」は、自生地の北限として、貴重である。平成28年度に生育環境の整備を図り、カザグルマ個体群の調査を実施した。事業を継続して行い、個体群の保護に努める。
当該天然記念物は、管理目標を定めて観察と管理をおこなうとともに、一般来訪者に公開し豊かな自然を体験してもらう。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　３－１－２　歴史・文化資源の整備と充実

R3年度事業の概要

カザグルマの生育環境の維持につとめるとともに、個体群のモニタリング調査を実施し、個体管理を行う。
また、生育環境を整えるため高木の伐採等を行う。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	14
需用費	50
委託料	2,299
合計	2,363

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

カザグルマのモニタリング調査は継続して行っており、各個体が生育するよう周辺環境を改善し、個体数の回復と増殖、安定した植生管理を行う。
また今年度は、分布調査と保存対策調査を実施し、調査結果に基づく今後の対応の検討を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,223
県　費	407
市　債	
その他	
一般財源	733
R3予算額	2,363
R2当初予算額	220
R2現計予算額	220
増減額	2,143

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	220	220
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,020	1,020
活動指標名	現年自主株数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	40 単位 個体	40 単位 個体
単位当たりコスト　（円）	25,500	25,500

特定財源の状況

天然記念物調査再生事業費
補助金
（国）　1,223千円
（県）　407千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

宇陀市内のオオサンショウウオが棲息している場所は、現在までのところ、室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川などで確認されている。平成24年度からは、三重県教育委員会・奈良県教育委員会が策定した「特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針」に基づき、保護調査を実施している。オオサンショウウオの状況を記録した台帳を作成し、マイクロチップを挿入、DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、固有種の存続に努める。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	3	天然記念物保存事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　５－１－１　自然環境の保全・活用

R3年度事業の概要

オオサンショウウオの棲息が確認されている室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川を中心として計画的に保護調査（分布調査・生息生育調査）を実施する。DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、中国産・雑種である場合は、一時保護を行い、河川には放流しないこととする。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	30
旅費	12
需用費	12
役務費	6
委託料	2,100
使用料	9
負担金・補助金	9
合計	2,178

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

宇陀市内の特別天然記念物オオサンショウウオ（日本産）の保護を行うともに、各調査個体の基礎資料の蓄積を図り、市民等に市内の河川に特別天然記念物オオサンショウウオ（日本産）が棲息することを周知し、保護活動を市民レベルとなるよう誘導する。

計画的に保護調査を実施することにより、宇陀市内のオオサンショウウオの棲息状況を明らかにし、中国産・雑種のオオサンショウウオを別施設（名張市に委託）で一時保護するとともに、日本産のオオサンショウウオの保護対策を講じる資料を収集する。

また、オオサンショウウオ夜間観察会を行い、市内に存在する天然記念物を子どもたちに身近に知ってもらう機会を設ける。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	1,075
県費	322
市債	
その他	
一般財源	781
R3予算額	2,178
R2当初予算額	2,184
R2現計予算額	2,184
増減額	▲ 6

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,057	2,100
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,857	2,900
活動指標名	保護捕獲個体数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	70 単位 個体	70 単位 個体
単位当たりコスト　（円）	40,814	41,429

特定財源の状況

天然記念物調査再生事業費補助金
（国）　1,075千円
（県）　322千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
5. 自然豊かなまち
1. 豊かな自然環境の保全・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城とその時期や内容が一体として把握できる非常に希な事例である。この城跡を保存すると共に、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路も完了し、今後は当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助となる。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	23	史跡宇陀松山城跡整備事業

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　３－１－２　歴史・文化資源の整備と充実

R3年度事業の概要

宇陀松山城跡の維持管理業務（草刈り等）及び史跡指定地（2筆）の拡大と公有化を行う。

（単位：千円）

科目	予算
旅　　費	96
役 務 費	405
委 託 料	1,606
公有財産購入費	7,753
補償、補填及び保証金	5,361
合　計	15,221

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

市内には中世に宇陀三将と呼ばれる澤氏、芳野氏、秋山氏の居城跡があるが、詳細な調査が実施され史跡指定されているのは当該松山城跡だけである。これを宇陀市のシンボルの一つとして活用することにより宇陀市の活性化に資することを目標とする。整備範囲は公有地化を行った範囲を中心に、城跡への登城道部分を対象としている。平成18年7月に国史跡指定を受け面積は67,667㎡と広大であり、そのうち総石垣つくりの約22,450㎡の公有化を実施している。平成29年に史跡宇陀松山城跡は「続日本100名城」に選定されたが、台風21号の豪雨により城跡の法面が大きく崩落したため、災害復旧事業を優先し進めている。

城跡の保全のため、史跡指定地の拡大を行い令和2年11月に追加指定され、指定を受けている面積は、80,588㎡となった。今後私有地の公有化を図っていく。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	12,175
県　費	1,004
市　債	
その他	
一般財源	2,042
R3予算額	15,221
R2当初予算額	1,828
R2現計予算額	1,828
増減額	13,393

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,577	1,828
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	5,177	3,428
活動指標名	整備率	
活動指標の算式	単年度整備面積/目標整備面積	
活動指標の実績(見込)	1　単位　%	1　単位　%
単位当たりコスト　（円）	5,177,000	3,428,000

特定財源の状況

史跡宇陀松山城跡保存整備事業費補助金　（国）　12,175千円
（県）　1,004千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	国指定史跡森野旧薬園保護事業

所管課	文化財課	（教育委員会事務局）

事業の目的

享保14年(1729年)、幕府から官園において栽培していた貴重な種苗を下付され、これを植えたことによって、薬園がはじまる。大正15年国史跡に指定され、史跡地内には桃岳庵や石水亭などの建造物も遺存し、薬園としての旧態が良く保たれている。しかし、近年は、周辺部に杉や竹などが繁茂し、環境の悪化が進み、建造物の傷みも著しい。また、薬草畑の一部では、管理が行き届かない場所も認められ、荒廃が進行しつつあるため、当園の適切な保存・管理を行うため、保存活用計画書に沿った保護事業を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財保護費
事業	26	史跡森野旧薬園整備事業費

根拠条例等	文化財保護法
総合計画	基本計画　３－１－２　歴史・文化資源の整備と充実

R3年度事業の概要

平成29年度に作成された、史跡森野旧薬園保存活用計画書により、保存対策を講じることとなった史跡地内の賽郭祠堂（さいかくしどう）の保存修理事業と獣害防止策の設置事業を実施する。

（単位：千円）

科目	予算
報償費	49
旅費	84
需用費	26
委託料	2,850
工事請負費	17,006
	20,015

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国史跡森野旧薬園の保全と活用を図るため、国史跡森野旧薬園の保存活用計画を策定したことにより、適正な保存整備・活用事業を行うことが出来ることとなった。

保存整備事業を計画的に実施し史跡の保全と活用を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	10,000
県費	6,000
市債	
その他	2,647
一般財源	1,368
R3予算額	20,015
R2当初予算額	3,282
R2現計予算額	3,282
増減額	16,733

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	14,477	3,282
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	15,277	4,082
活動指標名	整備計画進捗率	
活動指標の算式	計画書進捗/保存管理全体計画	
活動指標の実績(見込)	20.0　単位　%	30.0　単位　%
単位当たりコスト　（円）	763,850	136,067

特定財源の状況

史跡森野旧薬園保存整備事業費
補助金　（国）　10,000千円
　　（県）　6,000千円
雑入　2,647千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
3.活力あるまち
1.地域資源の保全及び産業と連携した活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども読書活動推進事業

所管課	図書館	（教育委員会事務局）

事業の目的	宇陀市子ども読書活動推進計画に基づき、保育所、幼稚園等や小中学校との連絡会議及びボランティアネットワーク会議の充実により、図書館と各機関との連携を密にし、子どもと本の出会いを促し、子ども達の学力向上に寄与する方向に導く。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	5	図書館費
事業	1	図書館費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－３－２　地域の教育力の醸成

R3年度事業の概要

（単位：千円）

科　目	予算額
報償費	42
印刷製本費	269
団体貸出配送業務委託料	341
図書館フェスティバル事業委託料	220
合　計	872

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

〇子どもと子育て世代の利用者を対象に、絵本ライブを核としておはなし会・折り紙教室・リサイクル本等のイベントを「図書館フェスティバル」として同日開催し、図書館の新たな魅力を発信することで、本に親しみ、さらに読書習慣取得へと導く。
〇保育所、幼稚園等や小中学校への読書支援・技術支援を拡充し、読書活動の推進を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	872
R3予算額	872
R2当初予算額	696
R2現計予算額	696
増減額	176

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	616	446
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	16,616	16,446
活動指標名	児童書貸出冊数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	19,862 単位 冊	14,937 単位 冊
単位当たりコスト　（円）	837	1,101

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
3. 多様な学びの場の整備・充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	人権教育関係事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

地域、家庭、職場、学校、その他の様々な場を通じて、市民がその発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法を採用し、人権教育・人権啓発事業を行い、人権が尊重される社会の実現を目指す。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	7	人権教育推進費
事業	1	人権教育推進費

根拠条例等	「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」、「宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例」等
総合計画	基本計画　４－１－１　人権尊重の社会づくり

R3年度事業の概要

（単位：千円）

・会計年度任用職員人件費	3,256
・人権セミナー講師謝礼	80
・各種事業消耗品、団体機関誌等購読料	86
・旅費、事業案内通知	24
・研修会参加バス運行業務委託料	47
・教材用視聴覚教材購入費	160
・各種研修会等参加負担金	94
・市人権教育推進協議会補助金	2,798
・関係機関団体負担金、分担金	45
合計	6,590

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

人権が尊重される社会を構築していく上で、人権教育は大きな役割を担っていることから、人権が尊重される社会や地域を築く人間の育成を目指すため、さまざまな活動を通じて人権教育を推進する。

・指導者、リーダーの養成のためのセミナー開催
・宇陀市人権教育推進協議会の運営
・各地区人推協（人推委員会）の地区別懇談会、人権イベント等のアドバイスや人的・物的協力
・奈良県人権教育推進協議会等による学習会、研修会への参加

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	80
市　債	
その他	
一般財源	6,510
R3予算額	6,590
R2当初予算額	6,457
R2現計予算額	6,457
増減額	133

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	6,334	6,375
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	18,334	18,375
活動指標名	人権セミナー受講延べ人数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	126 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	145,508	

特定財源の状況

人権啓発活動委託金　80千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀シティマラソン実行委員会補助金事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的
○マラソン大会：宇陀の豊かな自然の中で、参加者の健康維持・増進を目指し、参加者相互の親睦と交流を深めると共に、市の活性化と青少年の健全な育成を目指す。 ○プレイベント：スポーツアスリート等による指導や実技を通して、地域の方々（子ども達）にスポーツの楽しさを知ってもらい健康増進と運動意欲を高めること、イベントを通じて地域住民同士の交流を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費
事業	1	本庁保健体育総務費

根拠条例等	宇陀市社会体育振興事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要

実行委員会補助金　1,900千円
（マラソン大会運営費1,600千円＋プレイベント運営費300千円）

（単位：千円）

科　目	
負担金、補助及び交付金	1,900

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

参加選手やボランティアスタッフ（約450名）が、「走ろう宇陀！ふれあう心」をスローガンに、本大会を通じて、互いの親睦を図り、市の一体感を醸成していくと共に、市外また全国より多数の参加選手を迎え、市総合計画「まちづくり基本方針」において掲げられている「交流人口の増加」にも貢献していくことを目標とする。さらにウェルネスシティ宇陀市の実現を目指す。

第13回宇陀シティマラソン（R1年度）
令和2年3月8日（日）中止　※新型ｺﾛﾅｳｨﾙｽ感染拡大の為中止

第12回宇陀シティマラソン（H30年度）
平成31年3月10日（日）開催
参加申込者数　1,707名（宇陀市民533名・市外1,174名）
宇陀市特産品販売/市郡内温泉ＰＲ（手湯・施設利用割引券）/市内観光ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄの配布/元気汁（豚汁）の無料ふるまい/大宇陀中学校吹奏楽

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	300
一般財源	1,600
R3予算額	1,900
R2当初予算額	1,900
R2現計予算額	1,900
増減額	0

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,600	
従事職員数【人工】	1.00	
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	
総事業費：人件費含む　（千円）	9,600	
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	1,707 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	5,624	

特定財源の状況

ふるさと応援基金繰入金
300千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自転車のまちづくり事業（近畿高校総体事業）

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

スポーツ等を通じた健康づくり事業を支援することにより、自然・観光・地域力を活かし、自転車ロードレース参加者に「おもてなし」で、宇陀市のPRにつなげることを目的とする。
また、教育活動の一環として、高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費
事業	101	本庁保健体育総務費（自転車のまち事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要

近畿総体（自転車ロードレース）
会場環境整備に伴う警備員　237千円
スティックバルーン代　93千円

（単位：千円）

科　目	
需用費	93
委託料	237
合　計	330

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

・近畿総体（自転車ロードレース）については、継続的に実施し、全国に自転車競技開催地「奈良県宇陀市」と知られることを目標とする。
・スポーツの振興によりウェルネスシティの一翼を担う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	330
R3予算額	330
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	330

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	291	
従事職員数【人工】	0.20	
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	
総事業費：人件費含む　（千円）	1,891	
活動指標名	観客数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	500 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	3,782	

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自転車のまちづくり事業（ツアーオブ奈良まほろば開催負担金）

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的	スポーツ等を通じた健康づくり事業を支援することにより、自然・観光・地域力を活かし、サイクリングツアー参加者に「おもてなし」で、宇陀市のPRにつなげることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費
事業	101	本庁保健体育総務費（自転車のまち事業）

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要	○サイクリングツアー 約70kmコース（3コース）のサイクリングツアー ◇山添・奈良コース　◇曽爾・御杖コース ◇宇陀・東吉野コース □主催　ツアー・オブ・奈良・まほろば実行委員会 □共済　奈良県・宇陀市・宇陀市教育委員会・山添村・山添村教育委員会・曽爾村・曽爾村教育委員会・御杖村・御杖村教育委員会・東吉野村・東吉野村教育委員会・奈良市
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	奈良県大和高原地域の豊かな自然、地域の観光資源を活用し、広域的な周遊観光の促進による地域活性化を図る。 宇陀市の資源（人・食・観光等）を活用した参加者への「おもてなし」を通じ、イベント終了後においても参加者がリピーターとして訪れていただくことができるよう、積極的に市のPRを行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	300
R3予算額	300
R2当初予算額	300
R2現計予算額	300
増減額	0

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	300	
従事職員数【人工】	0.03	
人件費　（人工×8,000千円）	240	
総事業費：人件費含む　（千円）	540	
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	127 単位 人	単位
単位当たりコスト　（円）	4,252	

特定財源の状況	

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	宇陀市スポーツ拠点整備構想策定事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

市民の誰もが生涯を通じた健康づくりのため、スポーツ・レクリエーション活動に親しみ・楽しめるよう、また、将来スポーツ交流を通したまちづくり、地域振興に貢献できるスポーツ施設のあり方を思案し、時代に応じた安全・快適なスポーツ活動拠点の整備を目指すための基本となる構想を策定する。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業	1	本庁体育施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要

宇陀市スポーツ拠点整備構想策定
対象施設：宇陀市総合運動場及び周辺施設、室生運動場
・基本理念・方針
・スポーツ拠点のイメージ
・概算費用の算出　　等

（単位：千円）

科　目	
委託料	2,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

安全・快適なスポーツ拠点施設の整備により、市民のスポーツによる健康づくり、明るく・活気ある市民生活を目指すとともに、スポーツを通じた交流、地域づくりを推進する。

目標　・スポーツによる心身の健康増進
・子どものスポーツ振興
・スポーツ交流を通した地域づくりの推進
・スポーツ大会等の誘致

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,000
R3予算額	2,000
R2 当初予算額	
R2 現計予算額	
増減額	2,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	社会体育施設ＬＥＤ化事業

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

スポーツ活動等を通じて交流の場として利用されている社会体育施設の照明設備をLED化することにより、利用環境の快適化・施設機能の長寿命化・省エネ化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業	1	本庁体育施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要

社会体育施設の照明設備を計画的にLEDに更新し、照度の向上及び安定・省エネ効果による費用削減に努める。

（単位：千円）

委託料	設計業務委託料	1,707
	工事監理業務委託料	1,951
工事請負費	体育施設整備工事	24,376
	合　計	28,034

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

【令和3年度：照明設備をLEDに更新する施設】
・榛原体育センター
・大宇陀ふれあい交流ドーム

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	27,200
その他	
一般財源	834
R3予算額	28,034
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	28,034

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

合併特例債　27,200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4. 生涯輝くまち
4. スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	オリンピック聖火リレー運営費負担金

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

東京2020オリンピックが2021年に延期となり、全国各地で開催される聖火リレーも延期となったが、再度、オリンピック開催の関心を高めるために令和３年３月より聖火リレーが開催される。奈良県においては、4月11日（日）・12日（月）、本市は4月12日（月）に開催される。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業	1	本庁体育施設費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－４－１　スポーツ活動の支援・充実

R3年度事業の概要

本市で開催する東京2020オリンピック聖火リレーの開催費用（計画費・人件費・資機材費・広報費等）を負担する。

（単位：千円）

科　目	
負担金、補助及び交付金	1,747

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

全国47都道府県で聖火リレーを開催することにより、日本開催のオリンピックの関心を高める。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,747
R3予算額	1,747
R2当初予算額	2,196
R2現計予算額	2,196
増減額	▲ 449

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	336	1,203
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	1,136	2,003
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
4.スポーツ・芸術・文化の振興

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大人のための運動教室

所管課	生涯学習課	（教育委員会事務局）

事業の目的

運動をはじめたいと思っている人、または運動の必要性がある人が運動実践を体験できると共に、定期開催することにより運動の習慣化へとつなげていく。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費
事業	4	ウェルネスシティ推進費

根拠条例等	宇陀市社会体育施設条例
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

宇陀市民の20歳から74歳以下の男女を対象とした運動教室の実施

（単位：千円）

科　目	
講師謝礼	2,256
消耗品	102
合　計	2,358

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

運動教室を定期的に開催することによって、市民の運動の習慣化へとつなげていく。

○リラックスヨガ
○エアロビクス
○ピラティス
○膝・腰機能改善ウォーキング
○筋力・体力アップ体操

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3,096
一般財源	▲ 738
R3予算額	2,358
R2当初予算額	2,347
R2現計予算額	2,347
増減額	11

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,844	800
従事職員数【人工】	0.30	0.30
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	2,400
総事業費：人件費含む　（千円）	4,244	3,200
活動指標名	参加者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	159 単位 人	147 単位 人
単位当たりコスト　（円）	26,692	21,769

特定財源の状況

社会福祉費雑入　3,096千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	新宇陀市立学校給食センター建設事業

所管課	学校給食センター	（教育委員会事務局）

事業の目的

本市の将来を担っていく重要な存在である子どもたちが、健やかに成長できるために安全で安心な学校給食を提供する為、老朽化している学校給食センターの建替えを行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	7	学校給食費
目	1	学校給食費
事業	1	学校給食費

根拠条例等	宇陀市立学校給食センター条例・学校給食法
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

単位：千円

事業名	事業費
旧野依小学校関連施設廃棄物処理（コンテナ）	792
旧野依小学校関連施設アスベスト調査	657
新学校給食センター設計業務	63,668
旧野依小学校関連施設廃棄物処理（片付け）	380
	65,497

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

学校給食センターの建替えにより、子どもたちに安全で安心な学校給食の提供を行う。

スケジュール　R3.4　調査・測量・設計
R4～6　建設

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	61,100
その他	
一般財源	4,397
R3予算額	65,497
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	65,497

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,982	
従事職員数【人工】	0.30	
人件費　（人工×8,000千円）	2,400	
総事業費：人件費含む　（千円）	5,382	
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

合併特例債　61,100千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
2.子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校給食地産地消促進事業

所管課	学校給食センター	（教育委員会事務局）

事業の目的

元気な子どもづくりの推進のため「顔が見え、話ができる」市内の生産者達によって生産された、新鮮で安全な食材が確保できるとともに、園児・児童・生徒が、地域の自然・食文化・産業など、食材の生産・流通にあたる人達の努力をより身近に感じられ、心豊かで健康な生活の基礎を養うため、学校給食における地産地消を推進する。
また、生産者の方々にも学校給食に対する理解を深めてもらうとともに、学校と地域との連携・協力関係をより深くする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	7	学校給食費
目	1	学校給食費
事業	101	学校給食費（学校給食地産地消促進事業）

根拠条例等	宇陀市立学校給食センター条例
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

地元産賄材料購入費（野菜・きのこ類）　1,500千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

学校給食地産地消率の増加・推進

学校給食地産地消率の推移(野菜・きのこ類の重量比較)　単位：kg

年　度	全重量	市内産重量	地産地消率(%)
平成25年度	54,327.0	5,502.9	10.13%
平成26年度	49,906.7	5,266.3	10.55%
平成27年度	48,571.3	6,121.8	12.60%
平成28年度	43,993.2	8,440.2	19.19%
平成29年度	41,965.5	13,590.2	32.38%
平成30年度	42,811.5	13,891.5	32.45%
令和元年度	38,268.9	12,040.8	31.46%

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	1,500
R3予算額	1,500
R2当初予算額	1,500
R2現計予算額	1,500
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,500	1,500
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,300	2,300
活動指標名	学校給食地産地消率(野菜・きのこ類の重量比較)	
活動指標の算式	市内産重量／全重量	
活動指標の実績(見込)	31.46 単位 %	35.00 単位 %
単位当たりコスト　（円）	73,109	65,714

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
4.生涯輝くまち
2.子どもたちの教育環境の充実

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 住宅新築資金等貸付事業特別会計

事業区分	継続	事業名	住宅新築資金等貸付事業

所管課	人権推進課	（市民環境部）

事業の目的

歴史的社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基づき貸付を行っていた「住宅新築資金」、「宅地取得資金」、「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を公正で適正かつ効率的に回収する。

宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約
総合計画	基本計画　４－１－１　人権尊重の社会づくり

R3年度事業の概要

貸付制度は平成13年度で終了されたが、その後の償還等に係る事務を行っている。公正で効率的に償還を進めるため、平成17年1月に設立された奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入し、管理組合からの返戻金をもって地方債の元利償還金を返済する会計処理を行うため、特別会計で処理している。

回収管理組合負担金	5,790千円
事務費	23千円
元金償還額	9,911千円
利子償還額	176千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

○令和2年度末　貸付金回収見込（R2.11.30状況で算出）　（単位：円）

	調定額 A	収入額 B	不納欠損 C	未済額 A−B−C
現年度分	5,118,327	1,806,747	0	3,311,580
滞納繰越分	415,362,985	12,565,148	0	402,797,837
合計	420,481,312	14,371,895	0	406,109,417

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	1
市　債	
その他	15,899
一般財源	
R3予算額	15,900
R2 当初予算額	18,000
R2 現計予算額	298,312
増減額	▲ 2,100

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額（千円）	305,447	292,512
従事職員数【人工】	0.40	0.40
人件費（人工×8,000千円）	3,200	3,200
総事業費：人件費含む（千円）	308,647	295,712
活動指標名	住宅新築資金等貸付金残債残高	
活動指標の算式	−	
活動指標の実績（見込）	419,989 単位 千円	406,110 単位
単位当たりコスト（円）		

特定財源の状況

償還推進費補助金　1千円
一般会計繰入金　5,790千円
回収管理組合返戻金　10,109千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 営霊苑事業特別会計

事業区分	継続	事業名	霊苑事業

所管課	環境対策課	（市民環境部）

事業の目的	宇陀市営赤人霊苑は、昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,104区画、4,128聖地の事業規模となっている。赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理料が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。

宇陀市営霊苑事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市営霊苑条例
総合計画	基本計画　５－２－３　火葬場等の整備

R3年度事業の概要	霊苑の利用者が安心して利用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。 人件費・・・・・・・・・・・8,395千円 需用費・・・・・・・・・・・1,299千円 役務費・・・・・・・・・・・　230千円 委託料・・・・・・・・・・・1,201千円 工事請負費・・・・・・・・・・816千円 償還金、利子及び割引料・・3,008千円 使用料・・・・・・・・・・・・5千円 積立金・・・・・・・・・・・4,846千円 予備費・・・・・・・・・・・・500千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく利用できる霊苑運営を行う。 令和元年度末現在の使用区画数は780区画であり約70.65%の使用率となっている。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	2
国　費	
県　費	
市　債	
その他	3
一般財源	20,295
R3予算額	20,300
R2当初予算額	15,900
R2現計予算額	15,900
増減額	4,400

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	12,205	15,900
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	20,205	23,900
活動指標名	使用区画数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	780 単位 区画	779 単位 区画
単位当たりコスト　（円）	25,904	30,680

特定財源の状況

霊苑手数料	2千円
霊苑基金利子	3千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者療養給付費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

国民健康保険の一般被保険者が、疾病・負傷により保険医療機関等で診療を受けた場合、国保連合会を通して市は、保険医療機関等へ概ね7割の療養給付費を支払う。これにより誰もが安心して医療を受けることができる。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	1	療養諸費
目	1	一般被保険者療養給付費
事業	1	一般被保険者療養給付費

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要

国保連合会からの請求に基づき、国保一般被保険者の入院、入院外、歯科、調剤、食事療養、訪問看護に係る費用から一部負担金を除いた概ね7割の療養給付費を支払う。

一人当たり保険給付費
315,395円×8,097人＝2,553,753,315円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

各年度の療養給付費

	H30 実績	H31 実績	R2 見込
一般被保険者数（平均）	8,596	8,334	8,125
療養給付費（千円）	2,376,188	2,413,959	2,457,215
1人当たり療養給付費（円）	276,430	289,652	302,426

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,550,454
市　債	
その他	3,300
一般財源	
R3予算額	2,553,754
R2当初予算額	2,457,215
R2現計予算額	2,157,215
増減額	96,539

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,413,959	2,457,215
従事職員数【人工】	0.05	0.05
人件費　（人工×8,000千円）	400	400
総事業費：人件費含む　（千円）	2,414,359	2,457,615
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	289,700	302,476

特定財源の状況

保険給付費等交付金（普通交付金）　2,550,454千円
諸収入　3,300千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者療養費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	国保一般被保険者に対して療養費を払い戻すことで、被保険者の医療費負担の軽減を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	1	療養諸費
目	3	一般被保険者療養費
事業	1	一般被保険者療養費

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要	一般被保険者における柔道整復施術、はり・きゅう、マッサージ施術及び補装具等の購入に係る費用等の一部を支給する。 一人当たり支給額3,000円×8,097人＝24,291,000円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

一般被保険者療養費

	H30 実績	H31 実績	R2 見込
一般被保険者数（平均）	8,596	8,334	8,169
療養費（千円）	23,337	22,260	24,291
1人当たり療養費（円）	2,715	2,671	2,974

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	24,291
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	24,291
R2当初予算額	24,891
R2現計予算額	24,891
増減額	▲ 600

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	22,260	24,891
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	23,060	25,691
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,767	3,162

特定財源の状況

保険給付費等交付金（普通交付金）
24,291千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者高額療養費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

国保一般被保険者が高額な医療費を支払った場合に、その経済的負担を軽減するために1か月の負担限度額を超えた金額を支払う。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	2	高額療養費
目	1	一般被保険者高額療養費
事業	1	一般被保険者高額療養費

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要

高額医療に該当した国保一般被保険者に対して、1か月単位で通知し、申請があった者に対して自己負担限度額を超えて支払った金額を支給する。

高額療養費　46,519円×8,097人＝376,664,343円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

一般被保険者高額療養費

	H30 実績	H31 実績	R2 見込
一般被保険者数（平均）	8,596	8,334	8,125
高額療養費（千円）	353,059	363,879	348,798
1人当たり高額療養費（円）	41,072	43,662	42,929

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	376,665
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	376,665
R2 当初予算額	373,224
R2 現計予算額	373,224
増減額	3,441

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	363,879	373,224
従事職員数【人工】	0.70	0.70
人件費　（人工×8,000千円）	5,600	5,600
総事業費：人件費含む　（千円）	369,479	378,824
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	44,334	46,624

特定財源の状況

保険給付費等交付金（普通交付金）
376,665千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険出産育児一時金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	国民健康保険被保険者の出産に際し、その費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	4	出産育児諸費
目	1	出産育児一時金
事業	1	出産育児一時金

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要	国保の被保険者が出産したときに、出産育児一時金42万円（※1）を支給する。妊娠12週（85日）以降であれば、死産や流産でも支給し、原則として、国保から医療機関などに直接支払う。（直接支払制度） ※1：産科医療補償制度加算対象でない場合は、40.4万円を支給する。（H27年1月改正） @420,000円×20人＝8,400,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	各年度の状況 平成26年度　34件　14,220千円 平成27年度　37件　14,418千円 平成28年度　33件　13,796千円 平成29年度　35件　14,652千円 平成30年度　26件　10,871千円 平成31年度　18件　7,560千円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,800
市　債	
その他	5,600
一般財源	
R3予算額	8,400
R2当初予算額	10,920
R2現計予算額	10,920
増減額	▲ 2,520

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	7,560	10,920
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	8,360	11,720
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,003	1,442

特定財源の状況

保険給付費等交付金（普通交付金）　2,800千円
一般会計繰入金　5,600千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険葬祭費

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	国保被保険者が死亡したとき、葬儀を執り行った方の申請により葬祭費を支給し、費用軽減を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	5	葬祭諸費
目	1	葬祭費
事業	1	葬祭費

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要	国保被保険者が死亡したとき、葬儀を執り行った方の申請により葬祭費3万円を支給する。 @30,000×70人＝2,100,000円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	各年度の状況 平成26年度　71件　2,130,000円 平成27年度　56件　1,680,000円 平成28年度　62件　1,860,000円 平成29年度　42件　1,260,000円 平成30年度　59件　1,770,000円 平成31年度　49件　1,470,000円

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	2,100
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	2,100
R2当初予算額	2,100
R2現計予算額	2,100
増減額	

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,470	2,100
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,270	2,900
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	272	357

特定財源の状況
保険給付費等交付金（普通交付金） 2,100千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	新規	事業名	国民健康保険傷病手当金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症に感染するなど一定の要件を満たした国民健康保険に加入している被用者（給与の支払いを受けている者）に対して傷病手当金を支給する。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項	6	傷病手当金
目	1	傷病手当金
事業	1	傷病手当金

根拠条例等	国民健康保険法　宇陀市国民健康保険条例
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要	(1)対象者は、被用者で新型コロナウイルス感染症に感染した者または発熱等の症状が有り感染が疑われる者 (2)支給期間は、労務に服することができなくなった日から起算して3日経過した日から労務に服することができない期間 (3)支給額は、直近の継続した3月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額×2／3×日数（給与等の全部又は一部を受けることができる期間を除く） (4)適用期間は、令和2年1月1日から規則で定める日の間で療養のため労務に服することができない期間（ただし、入院が継続する場合最長1年6カ月まで）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	国民健康保険に加入する被用者が新型コロナウイルスに感染した際、休みやすい環境を整えることで感染拡大防止が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	100
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	100
R2当初予算額	
R2現計予算額	642
増減額	100

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
保険給付費等交付金（特別交付金） 100千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険事業費納付金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的
「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営の中心的な役割を担うこととなった。このことにより、都道府県は市町村が支払う保険給付費の全額を保険給付費等交付金として支払い、市町村はその財源の一部として納付金を納付する。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	国民健康保険事業費納付金
項		
目		
事業		

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－４－３　国民健康保険・福祉医療費助成の推進

R3年度事業の概要
県単位化により、県全体の保険給付費の総額から公費等を差し引いた額が各市町村に納付金として割り当てられる。その際、市町村ごとに標準保険料率を算定し提示されるため、それを元に賦課徴収し、納付金として納付する。 一般被保険者医療給付分　747,473千円 一般被保険者後期高齢者支援金等分　233,497千円 介護納付金分　76,759千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
奈良県では、同じ所得・世帯構成であれば県内のどこに住んでも保険料水準が同じことを目標に納付金の算定方法を導入する。 国保事業費納付金と保険給付費等交付金の仕組みにより、大幅に保険給付費が増加しても財政運営ができるようになる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	147,500
市　債	
その他	237,051
一般財源	673,178
R3予算額	1,057,729
R2当初予算額	979,940
R2現計予算額	979,940
増減額	77,789

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	932,217	979,940
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	933,817	981,540
活動指標名	平均一般被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	8,334 単位 人	8,169 単位 人
単位当たりコスト　（円）	112,049	120,154

特定財源の状況
一般会計繰入金　237,051千円 保険給付費等交付金（特別交付金）　147,500千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保健事業（疾病予防）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

レセプト点検やジェネリック医薬品の使用促進により、医療費の適正化を図る。
人間ドック・脳ドック受診費用を助成することにより、被保険者の健康増進、疾病の早期発見・早期治療を促す。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	1	保健事業費
目	1	疾病予防費
事業	1	疾病予防費

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

（千円）

会計年度任用職員人件費	1,734	
需用費	249	ジェネリック希望シール等
役務費	766	結核・精神データ処理手数料等
委託料	24,080	人間ドック・脳ドック委託料等
使用料及び賃借料	11	コピー使用料
負担金	436	連合会ネットワーク関連負担金
合計	27,276	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

保健事業の状況

	H29	H30	R1
人間ドック受診者数	402	396	388
脳ドック受診者数	216	187	172
医療費通知件数	26,186	26,495	20,185
ジェネリック差額通知件数	2,881	－	－

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	8,393
市　債	
その他	
一般財源	18,883
R3予算額	27,276
R2当初予算額	30,544
R2現計予算額	30,544
増減額	▲ 3,268

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	19,776	28,867
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	21,776	30,867
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,613	3,799

特定財源の状況

保険給付費等交付金（特別交付金）
8,393千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保健事業（健康総合対策）

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

レセプト点検、データ分析の結果に基づき取り組むべき健康課題を明確にすることで、被保険者の健康増進や医療費の適正化を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	1	保健事業費
目	1	疾病予防費
事業	2	健康総合対策事業費

根拠条例等	国民健康保険法
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

（千円）

会計年度任用職員	1,769	
報償費	20	健康チェック謝礼
需用費	387	各種保健事業消耗品 健康カレンダー印刷代等
役務費	101	広報折込手数料・公用車車検費用
使用料及び賃借料	1,318	公用車リース 健康チェック機器使用料
公課費	5	公用車重量税
合計	3,600	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

健康チェック事業
　気軽に健康チェックを受ける機会を設け、即時に結果を提供することで、健康への関心を高め、重症化予防のきっかけを作る。

うだ体操事業
　市民を対象に運動習慣化のきっかけを提供し効果的な体の動かし方を示すことで、健康増進と医療費の伸びを抑制することにつなげる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	135
市　債	
その他	200
一般財源	3,265
R3予算額	3,600
R2 当初予算額	3,230
R2 現計予算額	3,230
増減額	370

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	824	1,515
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	2,824	3,515
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	339	433

特定財源の状況

保険給付費等交付金（特別交付金）　135千円
諸収入　200千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定健康診査事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を早期に発見し、保健指導を行うことで、生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図ることを目的とする。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	2	特定健康診査等事業費
目	1	特定健康診査等事業費
事業	1	特定健康診査費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要	保健センターでの集団健診を中心に、健診受診率の向上をめざし、下記の施策を推進する。今年度は、受診率の向上を図るため、特定健診の自己負担金を無料化する。 【特定健康診査関係】 ・電話や文書による特定健診の受診勧奨 ・Webによる健診申込 ・歯周病健診 ・お早め健診

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

特定健康診査の状況

	H29	H30	R1
対象者数(40歳以上)	6,603	6,417	6,202
受診者数	2,080	2,015	2,044
受診率(法定報告分)	31.5%	31.4%	33.0%

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	18,976
市　債	
その他	
一般財源	11,311
R3予算額	30,287
R2当初予算額	31,324
R2現計予算額	31,324
増減額	▲ 1,037

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	17,902	29,244
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	19,902	31,244
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,388	3,845

特定財源の状況

保険給付費等交付金（特別交付金）
18,976千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定保健指導事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を早期に発見し、保健指導を行うことで生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図る。

宇陀市国民健康保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	保健事業費
項	2	特定健康診査等事業費
目	1	特定健康診査等事業費
事業	2	特定保健指導費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

・さらっとヘルシー教室
・特定保健指導業務委託（来所型）
・糖尿病性腎症保健指導事業
・ロコモティブシンドローム予防のための運動指導
・運動教室利用助助成事業

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

特定保健指導の状況

	H29	H30	R1
対象者数	228	287	225
指導支援修了者数	37	70	98
指導支援終了率	16.2%	24.3%	43.6%

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	228
市　債	
その他	
一般財源	2,297
R3予算額	2,525
R2当初予算額	2,168
R2現計予算額	2,168
増減額	357

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	328	2,168
従事職員数【人工】	0.25	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	2,000	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	2,328	4,168
活動指標名	平均被保険者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	8,334 単位 人	8,125 単位 人
単位当たりコスト　（円）	279	513

特定財源の状況

保険給付費等交付金（特別交付金）
228千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 国民健康保険事業特別会計（直診）

事業区分	継続	事業名	宇陀市国民健康保険直営診療所事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を東里地域、田口地域に設置している。

過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり交通の便も悪く、総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療を行い、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早期治療ができるよう医療体制の充実を促進する。

宇陀市国民健康保険事業特別会計（直診）予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市国民健康保険直営診療所条例、宇陀市国民健康保険直営診療所管理運営規則
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要

単位：千円

歳入		歳出	
診療収入	50,939	総務費	52,083
使用料及び手数料	300	医療費	28,780
県支出金	264	公債費	1,136
繰入金	28,346	予備費	1
諸収入	2,150		
繰越金	1		
計	82,000	計	82,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

	H30	R1
診療収入	38,775,729 円	37,782,784 円
使用料及び手数料	204,527 円	273,631 円
県支出金	2,950,000 円	588,000 円
繰入金	32,606,464 円	28,379,222 円
諸収入	1,436,342 円	1,343,677 円
市債	2,900,000 円	0 円
繰越金	1,315,331 円	7,018,730 円
歳入合計	80,188,393 円	75,386,044 円
総務費	46,044,428 円	41,003,882 円
医療費	25,164,457 円	21,623,131 円
公債費	1,960,778 円	1,157,222 円
前年度繰上充用金	0 円	0 円
歳出合計	73,169,663 円	63,784,235 円
差引	7,018,730 円	11,601,809 円
患者数（東里）	2,200 人	1,995 人
患者数（田口）	1,595 人	1,511 人
計	3,795 人	3,506 人

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	
県費	264
市債	
その他	15,347
一般財源	66,389
R3予算額	82,000
R2当初予算額	82,300
R2現計予算額	98,465
増減額	▲ 300

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	63,784	98,465
従事職員数【人工】	4.00	4.00
人件費　（人工×8,000千円）	32,000	32,000
総事業費：人件費含む　（千円）	95,784	130,465
活動指標名	患者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	3,506 単位 人	3,600 単位 人
単位当たりコスト　（円）	27,320	36,240

特定財源の状況

施設整備補助金　264千円
一般会計繰入金　15,347千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護認定審査会費

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

介護保険認定申請に基づき、認定調査員による認定調査を実施し、調査表の作成、主治医意見書の作成依頼を行い、介護認定審査会（桜井宇陀広域連合）への審査及び判定依頼を行う。
その認定結果について申請者への通知を行う。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	総務費
項	3	介護認定審査会費
目	2	認定調査費
事業	1	本庁認定調査費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

認定審査会費・認定調査費　【単位：千円】

科目	金額	内訳
旅　費	10	調査員旅費
需用費	581	認定調査関係事務費
役務費	10,322	認定調査関係郵送代・主治医意見書料
委託料	4,000	認定調査委託料
合　計	14,913	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

調査の情報提供が円滑・適正に行われるよう介護認定審査会に至るまでの業務を迅速に行う。

認定者数

	H29年度	H30年度	R元年度
要支援認定者（人）	813	856	747
要介護認定者（人）	1,725	1,698	1,716
合　　計	2,538	2,554	2,463

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	14,913
一般財源	
R3予算額	14,913
R2当初予算額	15,745
R2現計予算額	15,745
増減額	▲ 832

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	29,626	15,745
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	37,626	23,745
活動指標名	認定者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	2,554 単位 人	2,341 単位 人
単位当たりコスト　（円）	14,732	10,143

特定財源の状況

一般会計繰入金　14,913千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護保険給付費

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

各項介護サービス提供事業者からの保険者負担請求分について、国保連合会を経由し効率的に支出することで、被保険者への介護サービスを適正に提供する。
また、住宅改修、福祉用具購入費、高額（医療合算）については、償還払いとなることから、適正かつ迅速な処理を行う。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	保険給付費
項		
目		
事業		

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

保険給付費　【単位:千円】

科目	金額
介護サービス等諸費	3,649,092
介護予防サービス等費	99,492
高額介護サービス費	100,435
高額医療合算介護サービス費	10,989
特定入所者介護サービス費	223,273
その他諸費	3,980
合　計	4,087,261

事業の目標・成果（これまでの成果, 今後の見通し）

介護給付費に係る介護報酬の審査を国保連合会に委託し、給付管理票のチェックなど給付の適正化を行う。

サービス利用者数

	H29年度	H30年度	R元年度
居宅介護サービス	1210	1219	1241
地域密着型サービス	235	220	216
施設サービス	536	548	526
合　計	1,981	1,987	1,983

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	978,318
県　費	615,593
市　債	
その他	1,663,691
一般財源	829,659
R3予算額	4,087,261
R2当初予算額	3,978,654
R2現計予算額	3,978,654
増減額	108,607

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,771,875	3,978,654
従事職員数【人工】	1.50	1.50
人件費　（人工×8,000千円）	12,000	12,000
総事業費：人件費含む　（千円）	3,783,875	3,990,654
活動指標名	サービス利用者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1,983 単位 人	2,106 単位 人
単位当たりコスト　（円）	1,908,157	1,894,897

特定財源の状況

介護給付費負担金(国) 712,646千円
(県) 615,592千円
調整交付金(国) 265,672千円
財政安定化基金貸付金(県) 1千円
支払基金交付金 1,103,561千円
一般会計繰入金 560,124千円
寄付金 1千円
諸収入 5千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域包括支援センター費

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的	介護保険法に基づく地域包括支援センターとして、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置し、3職種のチームアプローチにより、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	1	地域包括支援センター費
事業	1	地域包括支援センター費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要	【事業概要】 ①介護予防ケアマネジメント業務 ②総合相談支援業務 ③権利擁護業務 ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	高齢者の介護予防、相談対応により、支援が必要な人に適切なサービスに迅速につなぐとともに、介護・福祉関係職種の資質向上とサービスを図る。 【総合相談実件数】 平成26年度　社協委託　684件／年 平成27年度　市直営開始　785件／年 平成28年度　809件／年 平成29年度　1,029件／年 平成30年度　1,106件／年 令和元年度　1,100件／年 令和２年度　1,200件／年（予定） 令和３年度　1,250件／年（目標）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	7,416
県　費	3,475
市　債	
その他	4,172
一般財源	2,043
R3予算額	17,106
R2当初予算額	17,032
R2現計予算額	17,032
増減額	74

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	13,186	17,032
従事職員数【人工】	4.00	4.00
人件費　（人工×8,000千円）	32,000	32,000
総事業費：人件費含む　（千円）	45,186	49,032
活動指標名	相談件数（実件数）	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	1,100 単位 件	1,200 単位 件
単位当たりコスト　（円）	41,078	40,860

特定財源の状況

地域支援事業交付金(国)
6,741千円
保険者機能強化推進交付金
327千円
保険者努力支援交付金
348千円
地域支援事業交付金(県)
3,475千円
一般会計繰入金　4,172千円

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	包括支援事業（任意事業費）

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護する者などに対し、地域の実情に応じた必要な支援を行うことを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	2	任意事業費
事業	1	任意事業費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

【事業概要】
①介護給付適正化事業
②家庭介護支援事業
③成年後見利用支援事業等
④認知症サポーター養成事業
⑤あんしん介護見守りGPS事業
⑥行方不明あんしん登録QRコード配布事業

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

在宅で暮らしていくために必要となる施策として、独居高齢者の安否確認と栄養改善も兼ね、配食サービスを行い、また寝たきりなどの要介護者に紙おむつなどの支給を行うことで在宅での生活が継続できる。
H29年度より「行方不明高齢者等あんしん登録制度」及び「GPS貸出制度」を開始した。

項目	H29年度	H30年度	R元年度
見守り制度（登録者数）	10	57	80
GPS貸与（新規貸与数）	2	3	2

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	4,493
県　費	1,888
市　債	
その他	3,528
一般財源	792
R3予算額	10,701
R2当初予算額	12,018
R2現計予算額	12,018
増減額	▲ 1,317

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,784	12,018
従事職員数【人工】	0.50	0.50
人件費　（人工×8,000千円）	4,000	4,000
総事業費：人件費含む　（千円）	12,784	16,018
活動指標名	見守り制度登録者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	80 単位 人	80 単位 人
単位当たりコスト　（円）	159,800	200,225

特定財源の状況

地域支援事業交付金（国）
4,026千円
保険者機能強化推進交付金
306千円
保険者努力支援交付金
161千円
地域支援事業交付金（県）
1,888千円
一般会計繰入金　3,528千円

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等見守り支援事業（コールセンター方式）

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	ひとり暮らしの高齢者の自宅に緊急通報機器を設置することにより、高齢者等の日常生活における緊急事態の発生時において速やかに救助活動を行い当該高齢者等の安全を確保する。また、定期的な安否確認、相談など専門知識を有するオペレーターによる適切な指導を行うことにより、在宅生活の支援を行い、日常生活に対する不安感の解消を図ることを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	2	任意事業費
事業	1	任意事業費

根拠条例等	宇陀市ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置貸与事業実施要綱
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要	高齢者等見守り支援事業（コールセンター方式） 1,728千円 （IP電話でも緊急通報装置対応可、24時間対応、お元気コール、相談内容や回数を月次報告）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	在宅高齢者等の安否確認と日常生活に対する不安感を解消する。

（単位：人）

年度	利用者数	NTT利用者	合計
平成25年度	40	119	159
平成26年度	60	104	164
平成27年度	70	99	169
平成28年度	76	77	153
平成29年度	81	70	151
平成30年度	95	46	141
令和元年度	95	45	140

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	791
県　費	332
市　債	
その他	465
一般財源	140
R3予算額	1,728
R2当初予算額	1,440
R2現計予算額	1,440
増減額	288

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,507	1,440
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,307	2,240
活動指標名	貸与台数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績（見込）	96 単位 台	100 単位 台
単位当たりコスト　（円）	24,031	22,400

特定財源の状況

地域支援事業交付金（国）　709千円
保険者機能強化推進交付金　54千円
保険者努力支援交付金　28千円
地域支援事業交付金（県）　332千円
一般会計繰入金　465千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	在宅医療・介護連携推進事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的	医療関係者と介護関係者の連携を推進するとともに、高齢者の在宅医療の相談対応及び体制整備により、できる限り住み慣れた自宅で療養を続けることができる体制を構築する。

宇陀市介護保険事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	3	在宅医療・介護連携推進事業費
事業	1	在宅医療・介護連携推進事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要	【事業概要】 ①在宅医療・介護連携支援業務 ●地域の医療・介護の資源の把握 ●在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ●切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 ②地域医療連携会議 ●医療・介護関係者の情報共有の支援 ●在宅医療・介護連携に関する相談支援 ●医療・介護関係者の研修 ●地域住民の普及啓発
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	【在宅医療相談件数】 平成26年度（社会福祉協議会委託時）　98件／年 平成27年度（市直営）　165件／年 平成28年度　128件／年 平成29年度　173件／年 平成30年度　200件／年 令和元年度　211件／年 令和 2年度　220件／年（予定） 令和 3年度　230件／年（目標）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,910
県　費	876
市　債	
その他	1,252
一般財源	517
R3予算額	4,555
R2当初予算額	4,785
R2現計予算額	4,785
増減額	▲ 230

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,429	4,785
従事職員数【人工】	1.00	1.00
人件費　（人工×8,000千円）	8,000	8,000
総事業費：人件費含む　（千円）	11,429	12,785
活動指標名	在宅医療相談件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	211 単位 件	220 単位 件
単位当たりコスト　（円）	54,166	58,114

特定財源の状況
地域支援事業交付金(国)　1,753千円 保険者機能強化推進交付金　92千円 保険者努力支援交付金　65千円 地域支援事業交付金(県)　876千円 一般会計繰入金　1,252千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	認知症総合支援事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）

事業の目的
認知症の方ができる限り住み慣れた地域で暮らすために、必要な医療や介護、日常生活における支援が有機的に結びついた体制を整える。 ①認知症の人にその状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護・医療・地域サポート等の各サービスの連携支援 ②地域の認知症支援体制を構築し、地域の実情に応じて認知症の人やその家族を支援する事業の実施

宇陀市介護保険事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	4	認知症総合支援事業費
事業	1	認知症総合支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要
【事業概要】 ■認知症ケアパスの作成の推進 ■認知症の予防・早期発見の推進 ■認知症地域医療連携、認知症への早期対応の推進 ■認知症の正しい理解の普及と支援体制の構築

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	
(1)認知症地域支援推進員の配置	
(2)認知症初期集中支援事業	
【認知症初期集中支援対象者】	
平成30年度	17件／年
平成31年度	63件／年
令和 2年度	25件／年（予定）
令和 3年度	30件／年（目標）
(3)認知症相談の実施	
【認知症相談件数（実）】	
平成30年度	202件／年
令和元年度	200件／年
令和 2年度	215件／年（予定）
令和 3年度	220件／年（目標）

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,619
県　費	981
市　債	
その他	2,843
一般財源	781
R3予算額	7,224
R2当初予算額	15,915
R2現計予算額	15,915
増減額	▲ 8,691

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	13,436	15,915
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	29,436	31,915
活動指標名	認知症総合相談対象者	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	200 単位 人	215 単位 人
単位当たりコスト　（円）	147,180	148,442

特定財源の状況
地域支援事業交付金(国)　2,380千円 保険者機能強化推進交付金　149千円 保険者努力支援交付金　90千円 地域支援事業交付金(県)　981千円 一般会計繰入金　2,843千円

備考
〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1.健幸なまち 2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域ケア会議

所管課	医療介護あんしんセンター	（健康福祉部）

事業の目的	地域の高齢者や介護等が必要な高齢者が住み慣れた住まいで生活することを地域全体で支援していくことを目的とする。

宇陀市介護保険事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	1	包括的支援事業・任意事業費
目	5	地域ケア会議費
事業	1	地域ケア会議

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

医療介護あんしんセンターでは、平成27（2015）年度から、地域ケア会議（高齢者の暮らしを支える懇話会）を開催し、医療・介護等の専門職をはじめ、NPO、社会福祉法人、ボランティア、民生委員、自治会長、まちづくり協議会など地域の多様な関係者が協働し、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための地域課題を明らかにし、地域全体で支援していくための方策について検討。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

＊令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で「高齢者の暮らしを支える懇話会」は実施できなかった。

（単位：回／件）

会議別	回数	検討件数
自立支援型	1	6
個別事例	15	15
合　計	16	21

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	260
県　費	112
市　債	
その他	110
一般財源	99
R3予算額	581
R2当初予算額	581
R2現計予算額	581
増減額	0

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	120	581
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	1,720	2,181
活動指標名	事例検討件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	68 単位 人	21 単位 人
単位当たりコスト　（円）	25,294	103,857

特定財源の状況

地域支援事業交付金(国)　235千円
保険者機能強化推進交付金　11千円
保険者努力支援交付金　14千円
地域支援事業交付金(県)　112千円
一般会計繰入金　110千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1. 健幸なまち
2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	運動機能向上のための事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的	介護予防訪問介護と介護予防通所介護が地域支援事業の「新しい総合事業」に移行され、住民主体の多様なサービスの充実、要支援者の状態に応じたサービス利用の促進を図る。本市の実情に応じた効果的・効率的な介護予防と生活支援サービス事業を実施 し、定期的な運動習慣や活動的な生活を送ることで高齢者が介護状態に陥ることを予防する。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	3	一般介護予防事業費
目	1	一般介護予防事業費
事業	4	地域介護予防活動支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要	生活が不活発になり、虚弱な状態になるおそれがある高齢者の介護予防を推進するため、要介護認定を受けていない75歳以上の高齢者を対象に生活機能評価（チェックリスト）を行い、様々な機会を通じて得られた情報の活用により、閉じこもり等の何らかの支援を必要とする高齢者を把握して、介護予防活動の参加につなげる。 一般介護予防委託料　2,870千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	延べ参加者数　（単位：人）

	H29年度	H30年度	R元年度
レッドコード	1,331	1,517	1,367
ストレッチ	250	256	296

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	854
県　費	351
市　債	
その他	1,214
一般財源	451
R3予算額	2,870
R2当初予算額	2,750
R2現計予算額	2,750
増減額	120

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	2,337	2,750
従事職員数【人工】	0.20	0.20
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	1,600
総事業費：人件費含む　（千円）	3,937	4,350
活動指標名	延参加者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	1,773 単位 人	1,663 単位 人
単位当たりコスト　（円）	2,221	2,616

特定財源の状況

地域支援事業交付金
（国）　744千円
保険者機能強化推進交付金
51千円
保険者努力支援交付金
59千円
地域支援事業交付金
（県）　351千円
支払基金交付金　811千円
一般会計繰入金　403千円

備考

<予算案重点事業>
【重点事業】
1.健幸なまち
1.「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	いきいきサロン事業

所管課	医療介護あんしんセンター	（健康福祉部）

事業の目的

年齢や心身の状況等によって分け隔てなく、地域の高齢者が介護予防に向けた、健康教育、健康相談等の介護予防に関する活動や普及啓発を自発的・主体的に行える地域社会の構築を目指す。

宇陀市介護保険事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	4	地域支援事業費
項	3	一般介護予防事業費
目	1	一般介護予防事業費
事業	4	地域介護予防活動支援事業費

根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

【単位:千円】

科目	金額	内訳
委託料	1,426	いきいきサロン委託料

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

いきいきサロン箇所数

H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
62	52	53	53

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	424
県　費	174
市　債	
その他	603
一般財源	225
R3予算額	1,426
R2当初予算額	1,463
R2現計予算額	1,463
増減額	▲ 37

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,307	1,463
従事職員数【人工】	0.10	0.10
人件費　（人工×8,000千円）	800	800
総事業費：人件費含む　（千円）	2,107	2,263
活動指標名	いきいきサロン数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	53 単位 団体	53 単位 団体
単位当たりコスト　（円）	39,755	42,698

特定財源の状況

地域支援事業交付金
（国）　370千円
保険者機能強化推進交付金
25千円
保険者努力支援交付金
29千円
地域支援事業交付金
（県）　174千円
支払基金交付金　403千円
一般会計繰入金　200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
1.健幸なまち
2.みんなの幸せを支える福祉環境づくり

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的	75歳以上（一定以上の障害のある場合は、65歳以上）の後期高齢者の適切な医療の確保を図ることを目的とする。

宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	2	後期高齢者医療広域連合納付金
項	1	後期高齢者医療広域連合納付金
目	1	後期高齢者医療広域連合納付金
事業	1	後期高齢者医療広域連合納付金

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要

高齢者の医療の確保に関する法律第105条により、徴収した保険料・延滞金及び低所得者に対する保険料軽減分（県3/4の補助あり。一般会計より繰入）を奈良県後期高齢者医療広域連合に納付する。
＜令和3年度予算＞
・保険料納付金…385,085千円
・保険料延滞金…10千円
・保険基盤安定繰入分(保険料軽減分)納付金…121,995千円
・広域連合共通経費（事務費）　負担金…20,506千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

	H30年度（実績）	H31年度（実績）	R2年度（見込）
保険料納付金	342,572,980	360,417,407	393,501,000
保険料延滞金	20,600	7,600	10,000
保険基盤安定負担金納付金	112,235,262	107,731,465	114,318,000
広域連合共通経費負担金	18,623,000	21,426,000	20,766,000
計	473,451,842	489,582,472	528,595,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	527,596
一般財源	
R3予算額	527,596
R2当初予算額	528,595
R2現計予算額	530,790
増減額	▲ 999

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	489,582	530,790
従事職員数【人工】	0.24	0.24
人件費　（人工×8,000千円）	1,920	1,920
総事業費：人件費含む　（千円）	491,502	532,710
活動指標名	被保険者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	6,102 単位 人	6,307 単位 人
単位当たりコスト　（円）	80,548	84,463

特定財源の状況

後期高齢者医療保険料	385,085千円
一般会計繰入金	142,501千円
延滞金	10千円

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療健康診査受託事業

所管課	保険年金課	（市民環境部）

事業の目的

奈良県後期高齢者医療広域連合の受託を受け、宇陀市に在住する後期高齢者の健康増進と生活習慣病の早期発見のため、健康診査事業を実施。

宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	3	保健事業費
項	1	健康保持増進事業費
目	1	健康診査費
事業	1	健康診査費

根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律
総合計画	基本計画　１－１－１　健康づくり活動の支援

R3年度事業の概要

①受診案内…4月に受診券を同封した健診案内を個別通知により行う。
②受診希望者は、県内医療機関に申し込み受診する（健診内容…身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・心電図検査等）。自己負担金については、疾病等の早期発見・予防の観点から国民健康保険同様に受診率向上を目指し令和3年度から無料化する。
③健診にかかる費用は、国保連合会を通じて市が医療機関に支払う。
④事業終了後、市は奈良県後期高齢者医療広域連合に健診にかかった費用を請求する。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

		H30年度（実績）	H31年度（実績）	R2年度（見込）
受診券交付者数		5,854人	5,967人	6,006人
健康診査受診者数		677人	749人	709人
受診率		11.56%	12.55%	11.80%
支払額	需用費	297,216	311,580	331,000
	役務費	570,489	569,813	688,000
	委託料	77,423	84,240	88,000
	負担金	6,997,932	7,991,689	8,568,000
	計	7,943,060	8,957,322	9,675,000

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	10,095
一般財源	
R3予算額	10,095
R2当初予算額	9,675
R2現計予算額	9,675
増減額	420

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	8,957	9,675
従事職員数【人工】	0.44	0.44
人件費　（人工×8,000千円）	3,520	3,520
総事業費：人件費含む　（千円）	12,477	13,195
活動指標名	健診受診者数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	749 単位 人	709 単位 人
単位当たりコスト　（円）	16,658	18,611

特定財源の状況

雑入（保険事業委託金）　9,695千円
一般会計繰入金　400千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道事業（収益的収入及び支出）

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、下水道法及び宇陀市下水道事業の設置等に関する条例に基づき下水道施設の管理運営を実施する。

宇陀市下水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	下水道法第３条・宇陀市下水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	・供用区域面積　722.3ha ・年間予定有収水量　1,721,256㎥ ・１日平均有収水量　4,715㎥ ・収益的収入　797,867千円 ・収益的支出　797,867千円
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	●目標 下水道展を通じ下水道に対する理解と関心を深め、下水道の普及と活用を促進する。また、下水道施設の定期点検や計画的な補修により、維持管理費の増大を緩和するとともに、雨水幹線の維持管理を通じ、雨水排水の機能確保に努める。 ●主な経費 下水道の普及促進費　612千円 流域下水道維持管理費　112,336千円 管渠等汚水維持管理費　94,932千円 雨水維持管理費　1,334千円 減価償却費　501,148千円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	7,000
県　費	7,000
市　債	
その他	229,985
一般財源	553,882
R3予算額	797,867
R2当初予算額	816,990
R2現計予算額	816,990
増減額	▲ 19,123

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		816,990
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		816,990
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	16,173　単位　人
単位当たりコスト　（円）		50,516

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　7,000千円
流域下水道負荷軽減等推進事業補助金　7,000千円
一般会計負担金（雨水処理負担金）　1,334千円
一般会計補助金　228,651千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道施設点検調査業務

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による下水道施設の点検調査を実施し、下水道施設の状態を把握する。

宇陀市下水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	下水道事業費用
項	1	営業費用
目	5	管渠等汚水維持管理費
事業		

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－３ 安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」 下水道施設点検調査委託料　　20,200千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	●目的 下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の状態把握を目的に点検調査を実施する。 ●成果 下水道施設の状況を把握することにより、下水道施設の老朽化等の破損が原因となる、陥没事故等を未然に防止する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	7,000
県　費	7,000
市　債	
その他	
一般財源	6,200
R3予算額	20,200
R2当初予算額	25,060
R2現計予算額	25,060
増減額	▲ 4,860

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		25,060
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		25,060
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	16,173　単位　人
単位当たりコスト　（円）		1,549

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　7,000千円
流域下水道負荷軽減等推進事業補助金　7,000千円

備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道事業（資本的収入及び支出）

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、下水道施設の修繕・改築を実施する。

宇陀市下水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	下水道法第３条・宇陀市下水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	・資本的収入　369,686千円 ・資本的支出　555,698千円 事業内容（支出） ・建設改良費　156,465千円 ・固定資産購入費　1,265千円 ・企業債償還金　397,968千円 ※収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び当年度分損益勘定留保資金で補てんする。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、下水道施設の修繕・改築を実施することによる下水道施設の長寿命化により、維持管理費を抑制できる。 また、管渠の修繕・改築により、腐食等に起因する陥没事故等を未然に防止できる。 ●主な建設改良事業 榛原天満台地区管更生工事　47,700千円 榛原天満台地区マンホール蓋更新工事　33,600千円 大和川上流・宇陀川流域下水道建設費　53,100千円

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	33,000
県　費	
市　債	191,600
その他	145,086
一般財源	186,012
R3予算額	555,698
R2当初予算額	558,636
R2現計予算額	558,636
増減額	▲ 2,938

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		558,636
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		558,636
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	単位	16,173　単位　人
単位当たりコスト　（円）		34,541

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　33,000千円
企業債　191,600千円
一般会計補助金　145,086千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	榛原天満台地区管更生工事

所管課	下水道課	（水道局）

事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、榛原天満台地区管更生工事を実施し、下水道施設の長寿命化による、維持管理費の抑制及び不明水の侵入を排除する。

宇陀市下水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	1	下水道建設事業費（汚水）
事業		

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」 ●令和3年度の事業費　49,000千円 ・榛原天満台地区管更生工事　47,700千円 ・榛原天満台地区管更生工事に係る単価特別調査業務　1,300千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づいた計画的な管更生工事により、既存の下水道施設の長寿命化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	20,000
県　費	
市　債	28,800
その他	
一般財源	200
R3予算額	49,000
R2当初予算額	52,450
R2現計予算額	52,450
増減額	▲ 3,450

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		52,450
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		52,450
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	ー	
活動指標の実績(見込)	単位	16,173　単位　人
単位当たりコスト　（円）		3,243

特定財源の状況

社会資本整備総合交付金　20,000千円
企業債　28,800千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	榛原天満台地区マンホール蓋更新工事

所管課	下水道課	（水道局）
事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、榛原天満台地区マンホール蓋更新工事を実施し、不明水侵入の排除及び路面とマンホールの段差を解消し、転倒等の事故を防止する。	

宇陀市下水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	1	下水道建設事業費（汚水）
事業		

根拠条例等	社会資本整備総合交付金交付要綱
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」 令和3年度の事業費　33,600千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づいた計画的なマンホール蓋更新工事により下水道施設の長寿命化及び段差の解消による転倒事故等を防止する。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	13,000
県　費	
市　債	20,500
その他	
一般財源	100
R3予算額	33,600
R2当初予算額	29,950
R2現計予算額	29,950
増減額	3,650

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		29,950
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		29,950
活動指標名	下水道接続人口	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	単位	16,173　単位　人
単位当たりコスト　（円）		1,852

特定財源の状況	
社会資本整備総合交付金	13,000千円
企業債	20,500千円

備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター事業（収益的収入及び支出）

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的
宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、又、地域雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。

宇陀市保養センター事業特別会計

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例
総合計画	基本計画　３－５－１　観光基盤の維持・整備

R3年度事業の概要

予算概要
- 美榛苑経営費　500千円
- 減価償却費　40,085千円
- 資産減耗費　2,000千円
- 支払利息及び企業債取扱諸費　722千円
  （一時借入金利息88千円、リース支払利息634千円）
- 消費税　2,400千円
- 雑支出　700千円
- 予備費　1,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

○美榛苑利用者（令和元年度）
- 宿泊者数　8,453人
- 宴会者数　5,434人
- レストラン　17,820人
- 日帰入浴者数　43,860人
- 合　計　75,567人

○一時借入金残高　87,900千円（令和2年度末予定）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	634
一般財源	46,773
R3予算額	47,407
R2当初予算額	169,945
R2現計予算額	171,382
増減額	▲ 122,538

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	54,007	171,382
従事職員数【人工】	1.10	1.10
人件費　（人工×8,000千円）	8,800	8,800
総事業費：人件費含む　（千円）	62,807	180,182
活動指標名	施設利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	75,567 単位 人	70,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	831	2,574

特定財源の状況

一般会計繰入金　634千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター事業（資本的収入及び支出）

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的
宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、又、地域雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。

宇陀市保養センター事業特別会計

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例
総合計画	基本計画　３－５－１　観光基盤の維持・整備

R3年度事業の概要
リース債務　4,876千円 （バス、冷蔵庫、冷凍庫等リース料）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
施設改修等による利用客の利便性の向上

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	4,876
一般財源	
R3予算額	4,876
R2当初予算額	4,295
R2現計予算額	17,060
増減額	581

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	11,710	17,060
従事職員数【人工】	1.10	1.10
人件費　（人工×8,000千円）	8,800	8,800
総事業費：人件費含む　（千円）	20,510	25,860
活動指標名	施設利用者数	
活動指標の算式	―	
活動指標の実績(見込)	75,567 単位 人	70,000 単位 人
単位当たりコスト　（円）	271	369

特定財源の状況

一般会計繰入金　4,876千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（収益的収入及び支出）

所管課	経営企画課	（宇陀市立病院）

事業の目的
地域の方々に、人生の最後まで、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送っていただくため、当院は地域の中核病院としての役割と責任を果たすべく、地域の医療需要に対応するための医療提供体制を構築することが課題となっている。 今年度は内科診療体制が整備され、地域包括ケアシステムの中核病院として機能するとともに、コロナ禍における医療提供体制の整備を行い、住民に信頼される安全で質の高い医療の発展に努める。

宇陀市立病院事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市立病院事業の設置に関する条例
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要
・病床数　176床 ・年間患者数 ・入院　45,625人（1日平均　125人） ・外来　100,430人（1日平均　415人） ・収益的収入　4,003,930千円（対前年度　3.8%増） （前年度予算額　3,856,750千円） ・収益的支出　4,003,930千円（対前年度　1.5%増） （前年度予算額　3,945,188千円）

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
・令和元年度決算状況 ・年間入院患者数　52,417人（1日平均　143人） ・年間外来患者数　90,647人（1日平均　375人） ・収益的収入　3,527,839千円 ・収益的支出　3,669,455千円 ・令和2年度決算見込 ・入院収益は約3%減の見込み ・外来収益は約6%減の見込み

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	399,207
市　債	
その他	448,018
一般財源	3,156,705
R3予算額	4,003,930
R2当初予算額	3,945,188
R2現計予算額	3,984,928
増減額	58,742

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	3,669,455	3,801,621
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	3,669,455	3,801,621
活動指標名	病床利用率	
活動指標の算式	年間入院患者数／年延病床数	
活動指標の実績(見込)	81.6　単位　%	73.6　単位　%
単位当たりコスト　（円）	44,968,811	51,652,459

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金	399,207千円
一般会計補助金	54,021千円
一般会計負担金	215,435千円
資本費繰入益	178,562千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（資本的収入及び支出）

所管課	経営企画課	（宇陀市立病院）

事業の目的
奈良県東部地域の中核病院としての役割を果たすべく、高度医療機器の導入・既存機器等の更新を行う。

宇陀市立病院事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	宇陀市立病院事業の設置に関する条例
総合計画	基本計画　１－４－１　医療体制の充実

R3年度事業の概要
・資本的収入　65,625千円 （前年度予算額　145,000千円） ・資本的支出　355,916千円 （前年度予算額　372,090千円） ・事業内容（支出） ・うち建設改良費　84,116千円 ・うち企業債償還金　265,960千円 ・うち長期貸付金　5,840千円 ・収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに現年度及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
宇陀市立病院は、昭和29年の開院以来、地域の中核的な医療機関としてその役割を担い、また将来においても地域医療の確保及び医療水準の向上と、課せられた役割と使命には大きなものがる。 高度医療機器等の整備を推進することにより、住民の幅広いニーズに対応できる医療機関としての機能と役割を担うことが可能となる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金 負担金	
使用料 手数料	
国　費	
県　費	
市　債	45,000
その他	20,625
一般財源	290,291
R3予算額	355,916
R2 当初予算額	372,090
R2 現計予算額	386,390
増減額	▲ 16,174

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	330,285	384,070
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	330,285	384,070
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

企業債　45,000千円
一般会計負担金　20,625千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（収益的収入及び支出）

所管課	庶務課	（介護老人保健施設さんとぴあ榛原）

事業の目的
・要介護高齢者の自立を支援し、その家庭生活への復帰を目指すためのリハビリ機能を備えた施設として、平成11年に開設。 ・利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持、向上を図り総合的に援助を行う。 ・総合計画における、みんなの幸せを支える福祉環境づくりのため、介護老人保健施設の役割を果たすとともに、介護・福祉・医療の各機関と連携し、事業の実現を目指す。

宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要
・人員定員　100人 ・通所定員　25人 ・年間入所予定者数　35,100人　1日平均　96.2人（事業日数365日） ・年間通所予定者数　4,200人　1日平均　17.4人（事業日数242日） ・収益的収入　536,000千円　対前年度0.74%減 ・収益的支出　536,000千円　対前年度0.74%減

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
令和元年度決算状況 ・年間入所者数　32,851人　1日平均 89.8人 ・年間通所者数　3,456人　1日平均 14.3人 ・収益的収入　480,544千円 ・収益的支出　500,312千円 ・決算の概要 入所者数、通所者数が減少したことにより、総収入においては前年度より12,018千円の減となる。また、総費用が9,445千円減少したものの23,912千円の赤字決算になった。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	12,732
一般財源	523,268
R3予算額	536,000
R2当初予算額	540,000
R2現計予算額	544,000
増減額	▲ 4,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	500,312	515,700
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	500,312	515,700
活動指標名	利用者数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績（見込）	36,307　単位　人	35,036　単位　人
単位当たりコスト　（円）	13,780	14,719

特定財源の状況
一般会計補助金　12,732千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（資本的収入及び支出）

所管課	庶務課	（介護老人保健施設さんとぴあ榛原）

事業の目的	施設・設備を良好な状態で維持し、施設介護サービスを安定して提供するため、既存設備等の更新を行う。

宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

・資本的収入　0千円
・資本的支出　67,100千円
　対前年度　5,100千円増
・事業内容（支出）
　・有形固定資産購入費　11,500千円
　・企業債償還金　55,600千円
・収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

令和元年度決算状況
・資本的収入　0千円
・資本的支出　65,163千円
決算の概要
　・公営企業会計システム　1,899千円
　・エレベータ制御盤交換　9,396千円
企業債元金償還　53,868千円
　・企業債未償還残高　493,601千円
　（令和2年3月末現在）
　・企業債償還最終年　令和10年度
　設備については、耐用年数が経過したものから順次入れ替えており、令和2年度は電話交換機設備の更新。令和3年度は、配膳車等の入れ替えを予定。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	67,100
R3予算額	67,100
R2当初予算額	62,000
R2現計予算額	62,000
増減額	5,100

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	65,163	59,520
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	65,163	59,520
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業（収益的収入及び支出）

所管課	水道局総務課	（水道局）

事業の目的

水道法に基づき、水道事業を実施する。
利用者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して施設の管理運営を実施する。

宇陀市水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	水道法第１５条　宇陀市水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要

安心・安全・安定した飲料水の供給事業を行う。

収益的収入及び支出予算額

収入予算額			1,132,750千円
	内訳	上水	555,390千円
		簡水	577,360千円
支出予算額			1,132,750千円
	内訳	上水	514,985千円
		簡水	617,765千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

経費節減を図りながら、未普及地域の解消と水道水の安定供給を目指し経営を行っていく。
平成29年度より水道事業として上水道事業と簡易水道事業を統合している。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	148,905
一般財源	983,845
R3予算額	1,132,750
R2当初予算額	1,149,500
R2現計予算額	1,149,500
増減額	▲ 16,750

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	1,095,881	1,149,500
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	1,095,881	1,149,500
活動指標名	年間総配水量	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	2,928 単位 万㎥	2,940 単位 万㎥
単位当たりコスト　（円）	374,276	390,986

特定財源の状況

一般会計補助金　148,905千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業（資本的収入及び支出）

所管課	水道局総務課	（水道局）

事業の目的
水道法の規定に基づき、水道事業を実施。 水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款		
項		
目		
事業		

根拠条例等	水道法第１５条　宇陀市水道事業の設置等に関する条例
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要

水道事業を行い飲料水の供給事業を行う。

資本的収入及び支出予算額

収入予算額			617,132千円
	内訳	上水	142,745千円
		簡水	474,387千円
支出予算額			988,467千円
	内訳	上水	293,693千円
		簡水	694,774千円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

水道法の規定に基づいた水道事業の実施により、水道水の安定的な供給のため、整備工事と未普及地域を解消する。

平成29年度より水道事業として上水道事業と簡易水道事業を統合している。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	9,290
使用料手数料	
国　費	112,670
県　費	12,902
市　債	246,800
その他	235,470
一般財源	371,335
R3予算額	988,467
R2当初予算額	684,656
R2現計予算額	684,656
増減額	303,811

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	588,416	684,656
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）	588,416	684,656
活動指標名	給水戸数	
活動指標の算式	－	
活動指標の実績(見込)	10,742 単位 戸	10,800 単位 戸
単位当たりコスト　（円）	54,777	63,394

特定財源の状況

給水分担金	7,480千円
工事負担金	1,810千円
生活基盤施設耐震化等交付金	112,670千円
簡易水道等整備推進事業助成交付金	12,902千円
企業債	246,800千円
出資金	133,600千円
一般会計補助金	99,890千円
一般会計負担金	1,980千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道施設遠隔監視装置整備事業

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	安全・安心な水を安定的に供給する為、合併以前より使用していた遠隔監視装置の老朽化によりシステム更新の工事を行う。

宇陀市水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目		
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	宇陀市水道施設の遠隔監視装置工事を３年計画で行い、今年度については水道局内の工事に引き続き大宇陀・菟田野・室生の各施設の整備を行う。 また、工事に対する円滑な施工監理を行う。
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	現在、使用している遠隔監視装置について耐用年数が過ぎており修繕対応が出来ない状態で正常な監視が困難となって来ており、これの解消の為に更新を行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	84,350
県　費	
市　債	140,600
その他	112,400
一般財源	50
R3予算額	337,400
R2当初予算額	145,200
R2現計予算額	145,200
増減額	192,200

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		27,400
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		43,400
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

生活基盤施設耐震化等交付金　84,350千円
企業債　140,600千円
出資金　112,400千円

備考

<予算案重点事業>
【重点事業】
2. 暮らしやすいまち
3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市上水道事業（旧上水道地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）
事業の目的	老朽給配水管の布設替工事を行う事により、漏水事故等の防止をし生活環境の改善が出来る。	

宇陀市水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	2	水道建設事業費
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	・榛原駅前舗装復旧に伴う水道管布設替工事（20,000） 仮設L=290m　本設L=155m ・榛原墨坂老朽管布設替工事（18,000） 布設替L=155m ・榛原上町老朽管布設替工事（6,000） 布設替L=50m ・榛原長峯老朽管布設替工事（40,000） 布設替L=560m ・老朽管布設替工事（緊急）（10,000）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	給配水管の老朽により漏水の発生が懸念されるとともにより、布設替工事を行うことにより水道水の安心・安全・安定な供給を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	67,000
その他	
一般財源	27,000
R3予算額	94,000
R2当初予算額	30,000
R2現計予算額	
増減額	64,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	10,848	30,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	26,848	46,000
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

企業債　67,000千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市上水道事業（旧簡易水道地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	建設部建設課での水路改修工事に伴う給配水管の布設替工事を行う事により、工事の円滑な施工が出来る。

宇陀市水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	・大宇陀小附水路改修に伴う水道管布設替工事（5,000） 仮設L=135m　本設L=85m　給水戸数４戸 ・老朽管布設替工事（緊急）（10,000）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	給配水管の老朽により漏水の発生が懸念されるとともにより、水道水の安心・安全・安定な供給を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	15,000
R3予算額	15,000
R2当初予算額	25,000
R2現計予算額	25,000
増減額	▲ 10,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	148,520	25,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	164,520	41,000
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道未普及地域解消事業（田原地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）
事業の目的	給配水管工事後の舗装復旧を行う事により、生活環境の改善が出来る。	

宇陀市水道事業特別会計予算		
区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	（大宇陀上片岡・下片岡地区） ・舗装復旧工事　A=4,000m2
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	田原給水地区の給配水管管路工事後（上片岡・下片岡）の舗装復旧を行う。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	18,000
その他	
一般財源	2,000
R3予算額	20,000
R2当初予算額	90,000
R2現計予算額	90,000
増減額	▲ 70,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	100,970	90,000
従事職員数【人工】	2.00	2.00
人件費　（人工×8,000千円）	16,000	16,000
総事業費：人件費含む　（千円）	116,970	106,000
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況	
企業債	18,000千円

備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	未普及地域解消事業（本郷・大神・入谷地区）

所管課	水道局施設課	（水道局）

事業の目的	給水区域を拡張することにより生活環境の改善、公衆衛生の向上と併せて、安全で安心して飲める水道水を安定して供給出来る。

宇陀市水道事業特別会計予算

区分	No.	区分名
款	1	資本的支出
項	1	建設改良費
目	5	水道建設事業費（簡水）
事業		

根拠条例等	水道法第１５条
総合計画	基本計画　２－３－３　安心・安全な上下水道の維持・整備

R3年度事業の概要	・大宇陀本郷地区給配水管布設詳細設計（40,000） ・大宇陀本郷地区施設用地取得（900） ・菟田野大神・入谷地区給配水管布設詳細設計（36,000） ・菟田野大神・入谷地区施設用地取得（900） ・認可変更・基本設計業務委託（37,500）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	R4年度からの施設整備工事実施に向けて管路等の詳細設計及び施設用地の買収を行い、水道未普及地域の解消を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	28,320
県　費	
市　債	21,200
その他	21,200
一般財源	44,580
R3予算額	115,300
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	115,300

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

生活基盤施設耐震化等交付金　28,320千円
企業債　21,200千円
出資債　21,200千円

備考

〈予算案重点事業〉
【重点事業】
2.暮らしやすいまち
3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	市内公共交通利用促進・応援事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	地域住民の移動手段を確保するため、宇陀商工会、商工産業課と連携し、経営継続に取り組まれるバス事業者・タクシー事業者を支援することで地域の交通機関を守り、市民の地域公共交通の利用の促進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	地元応援プレミアム付八っぴー商品券発行事業実施要綱
総合計画	基本計画　２－３－２　地域公共交通の充実

R3年度事業の概要	地域公共交通を運行する事業者を支援する為、プレミアム八っぴー商品券に公共交通利用券として500円（100円×5枚）を付けて配付する。 発行予定数30,000部
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	市民の地域公共交通の利用促進が図れるとともに、交通事業者の支援に繋がる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	15,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	15,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	30,000
増減額	15,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		24,000
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		24,800
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
15,000千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	キャッシュレス決済地域活性化事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的
新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んでいる地域経済への対策として、非接触型決済業者（キャッシュレス業者）と連携し市内で買い物した方にポイントと付与することで、市内事業者の活性化を図る。 また、マイナポイントによりマイナンバーカードの取得推進にもつなげる。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－２　地元事業所活動の促進・支援

R3年度事業の概要
キャッシュレス決済決済事業者PayPay株式会社と連携し宇陀市内でPayPayに加入している店舗等で買い物をするとポイントが付与され、宇陀市外からの買い物客を集客する。ポイントは宇陀市がPayPayに支払う。 ・対象店舗数：300件　・還元率：25%　・実施期間：1ケ月 ・付与上限：3,000円（１回）20,000円（月） ・ポイント支払額 20,000,000×1.1＝22,000,000円 ・販促費用（プロモーション費用）3,300円×300店舗×1.1＝1,089,000円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）
市民の生活支援等を行うとともに、市内消費が促進され市内経済の活性化が図れるとともに、マイナンバーカードの取得推進につながる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	23,089
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	23,089
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	23,089

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 23,089千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	おためし研修支援事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的	市外の事業者又は大学をはじめとする教育機関等が、宇陀市の地域資源を活かした研修等を行うことで、新型コロナウイルス感染症対策の次の段階として、官民を挙げた経済活動の回復を果たし、新たなビジネスや関係人口の創出を生み出すことを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	4	企画費
事業	5	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	大和高原の魅力ある仕事づくり連携協定
総合計画	基本計画　２－２－２　定住につながる環境づくり

R3年度事業の概要	対　　象：市外の事業者又は大学をはじめとする教育機関等7事業者以内 支 援 額：上限30万円 支援内容：講師謝礼金、会場使用料、旅費及び宿泊費、その他市長が必要と認めるもの 募集対象：次の項目に関心のある、主として都市部の企業及び個人事業主等 ①地方創生に関心が高いこと。 ②宇陀市との繋がりを築くこと。 ③宇陀市の地域資源を活かした研修をすること。 ④公序良俗に反していないこと
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	宇陀市の地域資源を活かした研修等を行い、「宇陀市を知ってもらう・訪れてもらう」ことで、関係人口・ビジネスチャンス・官学連携の創出に繋げる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,100
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	2,100
R2当初予算額	
R2現計予算額	1,500
増減額	2,100

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,500
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		3,100
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
2,100千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	室生山上公園機能強化事業

所管課	企画課	（企画財政部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の観光施設がダメージを受けている中、本施設は感染対応の取りやすい屋外施設であり、また個人来園者が大半であることから、年々、来園者数が増加している。
新型コロナウイルス感染症の収束後には、室生寺等の観光施設と連携を図ることにより、更なる来園者が見込めことから、来園者が安全に楽しんでいただくための安全監視機能の強化を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	12	アートアルカディア推進費
事業	85	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市室生山上公園芸術の森条例、同条例施行規則
総合計画	基本計画　５－３－１　公園・緑地の維持・管理

R3年度事業の概要

事業内容：監視カメラの機能強化
来園者数の推移

年度	観覧者数	対前年度増加数
H28年度	5,803	－
H29年度	6,663	860
H30年度	10,702	4,039
R元年度	15,194	4,492

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

文化芸術活動による地域の活性化を目指し整備した施設を、住民主体で活用し、地域の魅力である自然・生活・文化等の地域資源を掘り起し、地域の活性化を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	7,392
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	7,392
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	7,392

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
7,392千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	空き家活用推進事業

所管課	まちづくり支援課	（企画財政部）

事業の目的	市内の空き家を活用し企業をする者に対し、その事業費の一部を補助することで、コロナ禍を契機に都市部から宇陀市への移住促進を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	17	まちづくり支援費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市空き家情報バンク設置要綱、宇陀市空き家対策・起業者支援事業補助金交付要綱
総合計画	基本計画　２－２－３　U・I・Jターンの促進

R3年度事業の概要	1. 空き家改修補助金　2,000千円×6件＝12,000千円 補助率　宇陀市民1/2、宇陀市外1/3 条件不利地域以外からの転入者については、 新型コロナ感染症対策として2/3 2. 家賃補助　105千円×6件＝630千円 補助率　宇陀市民1/2、宇陀市外1/3 3. 家財道具等の処分補助　100千円×6件＝600千円 補助率　宇陀市民1/2、宇陀市外1/3
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	空き家の活用を検討している起業者等に対して、補助を行うことにより空き家活用を促進し地域の活性化を図る。 登録物件総数　208件 成約物件総数　129件 （令和2年9月末までの累計）

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	13,056
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	13,056
R2当初予算額	
R2現計予算額	13,230
増減額	13,056

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		13,230
従事職員数【人工】		0.30
人件費　（人工×8,000千円）		2,400
総事業費：人件費含む　（千円）		15,630
活動指標名	空き家情報バンク登録件数	
活動指標の算式	—	
活動指標の実績(見込)	単位	7　単位　件
単位当たりコスト　（円）		2,232,857

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
13,056千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	閲覧資料（地番図）デジタル化業務委託

所管課	税務課	（企画財政部）

事業の目的	市では、法務局備付けの公図などを基に作成した土地位置図を公開している。これは紙媒体によるもので、日常的に土地の所有者、不動産関連業者や関係行政機関等が、土地の所在や配置などを閲覧している。 今日、新型コロナ感染症のまん延防止が求められている中、紙媒体を通じた感染を防ぐため、当該資料をデジタル化することで、感染リスク軽減を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	2	徴税費
目	2	賦課徴収費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　６－２－１　行政サービスの向上

R3年度事業の概要	当該図面をスキャナしPDFデータ化するとともに、記載地番をテキストデータ化し、図面PDFデータに統合する。 予算科目：委託料1,000,000円 作業内容：紙図面のスキャナー及びPDF変換、図面データのテキストデータ化 数量：A1もしくはB1図面120枚
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	従来、目視で地番検索していたが、パソコン上で容易に検索できる。また地番検索時間が縮減でき事務の効率化が図られる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	1,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	1,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,000千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルス感染症疑似症及び濃厚接触者となった要介護者等への支援事業

所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）
事業の目的	在宅で療養する要介護者及び障がい者等が新型コロナウイルス感染症における疑似症または濃厚接触者になった場合に、経過観察する期間を入院療養したり、在宅でサービスを受けながら、安心して過ごせる事を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	介護保険法（在宅医療と介護連携推進事業）
総合計画	基本計画　１－４－２　地域医療と福祉の連携の推進

R3年度事業の概要	①療養する場所への移動支援について委託実施する。 移動支援　600千円（15千円×2回×2人） 車両への感染防止対策　50千円（10千円×5台） ②在宅で療養するためのサービスを提供する民間事業者に委託する。濃厚接触者を自宅でサービスを委託した事業所において、担当した職員1人当たり月20万円を支給する。 1,000千円（200千円×5人）
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	在宅で療養する要介護者及び障がい者等が新型コロナウイルス感染症における疑似症または濃厚接触者になった場合に、経過観察する期間を入院療養したり、在宅でサービスを受けながら、安心して過ごせる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,650
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	1,650
R2当初予算額	
R2現計予算額	3,190
増減額	1,650

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		3,190
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		7,190
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
1,650千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	一人暮らし高齢者等配食支援委託料

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、家族などから生活支援を受けることが困難な一人暮らし高齢者等に対し、地域資源の開発およびネットワークをの構築を推進し、食の配食を通じて高齢者の見守り及び介護予防することを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	1	社会福祉総務費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	介護保険法
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

弁当を配達支援する事業を市社会福祉協議会に委託。

（単位:千円）

科　目	合計
配食支援委託料	2,562

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

新型コロナウイルス感染症拡大で打撃を受けた飲食店と、外出を控えた高齢者をコーディネートすることで、双方にとって利益のある関係が築かれている。

また、比較的飲食店の少ない室生地域では、買い物に行けず、調理をするのも難しい方に、地域のボランティアやNPO、まち協が弁当づくりや配達に関わることで、地域での住民が互いに支え合う取り組みにつながっている。

	令和2年度（R2.8月開始）	令和3年度（見込み）
利用者数(人)	60	60
配食事業所数(件)	8	10
のべ配食数(食)	3,500	8,100

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,562
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	2,562
R2当初予算額	6,000
R2現計予算額	6,000
増減額	▲ 3,438

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		6,000
従事職員数【人工】		0.20
人件費　（人工×8,000千円）		1,600
総事業費：人件費含む　（千円）		7,600
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　2,562千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	高齢者へのウッピー商品券配布事業

所管課	介護福祉課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の影響より、外出自粛など不自由な生活を余儀なくされている高齢者に対し、商品券を配布することで、外出や社会参加の機会を設け生活意欲の向上を促す。
また、商品券を配布することで、厳しい経営状況にある市内業者を応援する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	1	社会福祉費
目	3	老人福祉費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－２－１　介護・福祉サービスの充実

R3年度事業の概要

65歳以上の方に対し、一人当たり一律3,000円分の市内で利用できる商品券を配布する。

（単位：千円）

科　目	金　額	内　訳
委託料（商工会）	2,700	印刷・封入作業・事務手数料等
商品券代	36,300	3,000円／人×12,100人分
郵送料	3,074	（94円＋160円）×12,100人
需用費	252	封筒・コピー用紙代等
合　計	42,326	

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

高齢者への生活支援等を行うとともに、市内消費が促進され市内経済の活性化が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	42,326
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	42,326
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	42,326

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
42,326千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	私立保育園安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的	児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	2	児童措置費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要	【事業内容】 新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入支援 【補助基準額】 1施設当たり500千円以内 【補助割合】　国：1／2 【対象施設】　しらゆり保育園
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	しらゆり保育園での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	500
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	500
R2当初予算額	478
R2現計予算額	2,478
増減額	22

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		2,478
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		3,278
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
保育対策総合支援事業費補助金 250千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 250千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）事業別シート　　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こども園等児童福祉施設安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	3	児童福祉施設費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

【事業内容】
新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入
【補助基準額】
1施設当たり500千円以内　市内対象施設5施設
【補助割合】　国：1／2～1／3
【対象施設】
大宇陀こども園　菟田野こども園　室生こども園
榛原北保育園　子育て支援センター

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

こども園等の児童福祉施設での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,400
県　費	100
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	2,500
R2当初予算額	1,800
R2現計予算額	9,800
増減額	700

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		9,800
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		10,600
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

保育対策総合支援事業費補助金
1,000千円
子ども・子育て支援交付金
（国）　100千円
（県）　100千円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
1,300千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学童保育室安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的

児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	3	民生費
項	2	児童福祉費
目	5	放課後児童健全育成事業費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要

【事業内容】
新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入支援
【補助基準額】
1施設当たり500千円以内
【補助割合】　国：1／2
【対象施設】　学童保育室

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

学童保育室での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	1,000
R2当初予算額	1,211
R2現計予算額	1,771
増減額	▲ 211

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		1,771
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		2,571
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

子ども・子育て支援交付金
（国）　333千円
（県）　333千円
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
334千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な接種に向けて、接種のために必要な体制の確保を行う。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

＜対象者＞　　基準日：令和3年1月1日人口　29,223人
医療従事者（対象者の3%）　　876人
65歳以上　12,737人、16歳～65歳未満　13,164人、
6歳～16歳未満　1,872人、6歳未満　574人

（単位：千円）

科　目	金額
報酬	2,802
職員手当等	12,901
需用費	5,782
役務費	5,170
委託料	37,941
使用料及び賃借料	264
合　計	64,860

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

新型コロナウイルスワクチン接種の安全かつ円滑な接種に向けて、接種開始前から接種実施、接種後まで一連の体制を整備し、国の接種スケジュールに則った接種を目指す。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	64,860
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	64,860
R2当初予算額	
R2現計予算額	20,261
増減額	64,860

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		11,418
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		27,418
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金
64,860千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業

所管課	健康増進課	（健康福祉部）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や重傷者の発生をできる限り減らし、蔓延防止を図るために、国策として実施する新型コロナワクチン接種について、円滑な接種の実施を目的とする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	4	衛生費
項	1	保健衛生費
目	2	予防費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	予防接種法
総合計画	基本計画　１－１－２　保健事業の充実

R3年度事業の概要

＜対象者＞　　基準日：令和3年1月1日人口　29,223人
医療従事者（対象者の3%）　876人
65歳以上　12,737人
16歳～65歳未満　13,164人
6歳～16歳未満　1,872人
6歳未満　574人

6歳以上　28,649人×2回接種×2,277円＝130,467,546円
6歳未満　574人×2回接種×3,003円＝3,447,444円
計　133,914,990円

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

国策として実施する新型コロナワクチン接種について、国の示したスケジュールに則り、円滑なワクチン接種の実施をおこなう。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	133,915
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	133,915
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	133,915

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金
133,915千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	プレミアム商品券発行事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

長引く新型コロナウイルス感染症の影響による独自の対策として、市内消費者の生活支援と消費購買力の市外への流出防止、市内各事業所の売上向上を図る目的で、令和2年度に引き続き、宇陀市内でのみ利用できる「プレミアム八っぴー商品券」を発行する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－１　商店街の活性化支援

R3年度事業の概要

・実施期間：令和3年7月1日～令和3年12月31日（予定）
・発行者　：宇陀市（委託先：宇陀商工会）
・発行総額：195,000,000円（30,000冊）
　　プレミアム30%含む
・販売価格：1冊5千円（1,000円×4枚、500円×5枚）
・対象者　：市内在住、在勤、在学（1人6冊まで）
・予算額　：委託料　57,425千円
　　（プレミアム分　45,000千円）
　　（事務費分　　12,425千円）

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内事業者の支援及び住民支援を図れる。
また、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で売上の落ち込んだ地元の経済を活性化を目的として、地元応援プレミアム商品券を発売した。30,000冊の販売ということで反響が大きく、販売店として新規登録業者が大幅に増加した。令和３年度においても、新規登録業者の増加等、常に新しい事業の展開を商工会とともに行う。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	57,425
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	57,425
R2当初予算額	52,100
R2現計予算額	102,095
増減額	5,325

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		102,059
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		110,059
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
57,425千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	空き店舗施設改修等補助金

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的

市内の中小企業及び個人事業主が空き店舗を活用して新たに創業を行う場合、店舗改修費の一部を補助し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた地域の経済の活性化・にぎわいの創出を図る。
また、都市部からの中小企業及び個人事業主が行う店舗改修については、補助率を上乗せする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－４－３　新たな産業の展開

R3年度事業の概要

役務費　1千円
84円×5件×2回＝840円
負担金、補助及び交付金　10,000千円
2,000千円×5件＝10,000千円
①都市地域以外（過疎地域等）及び市内在住による場合
補助率　市1/2・事業主1/2
補助上限2,000千円
②都市地域からの場合
補助率　市2/3・事業主1/3
補助上限2,000千円

事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）

市内商業の振興と地域経済の活性化を目標とする。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	10,001
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	10,001
R2当初予算額	10,001
R2現計予算額	10,001
増減額	

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		10,001
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		18,001
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
10,001千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	事業者緊急対策支援事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策や売上減少の回復に向けた取組を推進し、幅広い業種の事業者等を迅速かつ包括的に支援するため事業費の2分の1を補助を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市事業者緊急対策支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－４－２　地元事業所活動の促進・支援

R3年度事業の概要	・補助上限　500千円（負担率　市1/2・事業主1/2） 500千円×30件＝15,000千円 ・資料作成費補助 200千円×10件＝2,000千円 ・役務費　7千円 計　17,007千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内事業所の支援並びに、市内商業の振興と地域経済の活性化を目標とする。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	17,007
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	17,007
R2当初予算額	
R2現計予算額	27,021
増減額	18,005

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		27,021
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		43,021
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 17,007千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	事業業態転換等支援事業

所管課	商工産業課	（農林商工部）

事業の目的	新型コロナウィルス感染症により影響を受ける事業者の皆様に、業態転換や新たなサービスによる収益の確保の取り組みに対して補助を行う。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	1	商工振興費
事業	3	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市事業者緊急対策支援補助金交付要綱
総合計画	基本計画　３－４－２　地元事業所活動の促進・支援

R3年度事業の概要	事業業態転換等支援事業 役務費　3千円 負担金、補助及び交付金 100千円×20件＝2,000千円 計2,003千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内事業者の支援並びに、新たなサービスによる収益の確保による市内商業の振興と地域経済の活性化を目標とする。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,003
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	2,003
R2当初予算額	
R2現計予算額	2,508
増減額	3,005

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		2,508
従事職員数【人工】		2.00
人件費　（人工×8,000千円）		16,000
総事業費：人件費含む　（千円）		18,508
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,003千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	市内宿泊施設利用補助事業（宇陀市版ＧＯ－ＴＯキャンペーン）

所管課	観光課	（農林商工部）

事業の目的	令和2年に実施した国のGO-TOキャンペーンや奈良県の宿泊促進キャンペーンと歩調を合わせて宿泊者の誘致を図り、滞在型観光の振興を図った事業を、令和3年においても継続して宿泊者の誘致を図り、滞在型観光の振興を図る。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	6	商工費
項	1	商工費
目	2	観光費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　３－５－２　地域資源を活かした観光・交流の創出

R3年度事業の概要	市内宿泊施設の利用者に利用額の助成を行う。 料金20,000円以上　15,000円割引 料金15,000円～20,000円未満　10,000円割引 料金12,000円～15,000円未満　8,000円割引 料金 7,000円～12,000円未満　5,000円割引 料金 3,500円～ 7,000円未満　2,500円割引 想定　5,000円割引　5,000人 ＝ 25,000,000円 ・補助金　25,000千円
事業の目標・成果（これまでの成果,今後の見通し）	市内宿泊施設の利用者に利用額の助成を行う。 令和3年においても観光事業者・宿泊事業者の事業展開が以前のように回復していないと考えられるので、令和2年に引き続き事業の援助を行い地域経済の活性化、観光産業の復活を引き続き支援していく。 新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市内宿泊事業所の支援並びに、地域の事業者を巻き込んだ滞在型観光の新たな仕組みは地域経済の活性化に大きく寄与する。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	25,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	25,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	50,000
増減額	25,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		50,000
従事職員数【人工】		0.50
人件費　（人工×8,000千円）		4,000
総事業費：人件費含む　（千円）		54,000
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
25,000千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業

所管課	危機管理課	（総務部）
事業の目的	新型コロナウイルス感染防止を徹底し、マスク、消毒液等を確保し、市民の安全・安心を確保する。	

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	8	消防費
項	1	消防費
目	3	災害対策費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	宇陀市新型インフルエンザ等対策行動計画
総合計画	基本計画　２－４－２　防災・消防体制の確立

R3年度事業の概要

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、マスク・消毒液等の購入を行う。

（単位：千円）

科　目	
需用費	2,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

公共的空間における衛生環境を保つことにより、感染機会の削減を図る。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	2,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	2,000
R2当初予算額	13,818
R2現計予算額	23,014
増減額	▲ 11,818

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）	44	23,014
従事職員数【人工】	0.20	0.25
人件費　（人工×8,000千円）	1,600	2,000
総事業費：人件費含む　（千円）	1,644	25,014
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
2,000千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	スクール・サポート・スタッフ配置事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

小中学校において、教室内の換気や消毒などの感染症対策、家庭学習資料の印刷、子どもの健康観察の取りまとめ等を行うスクール・サポート・スタッフを配置し、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで増加する教師等の業務をサポートし、教員が子どもの学びの保障に注力できる体制を構築する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

・教師の業務支援を図り、教師が子どもの学びの保障に注力できるようにすることで指導や教材研究等の一層の充実を図る。
・教員の在校等時間の削減を図る。

（単位：千円）

科目		
報酬	報酬	9,730
職員手当等	期末手当	668
旅費	費用弁償	808
合　計		11,206

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで増加する教師等の業務支援をすることで、教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を構築する。
また、増加した業務についてスクールサポートスタッフが支援をおこなうことで教員の在校時間の削減を図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	11,206
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	11,206
R2当初予算額	
R2現計予算額	9,186
増減額	11,206

事業のコスト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		9,186
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		9,986
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
11,206千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	小中学校安全・安心確保事業

所管課	教育総務課	（教育委員会事務局）

事業の目的

新型コロナウイルス感染症対策のため、大宇陀小学校普通教室の間仕切りを移動し、教室内の密を避け環境改善を図る。また、榛原小学校については、分散授業の実施を行うため空調機が未設置の普通教室に空調設備機器を設置する。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	1	教育総務費
目	2	事務局費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－２－２　学校の教育環境の充実

R3年度事業の概要

大宇陀小学校の間仕切移動及び榛原小学校の空調機設置に伴う設計・監理を行い、工事を実施する。

（単位：千円）

科目		
委託料	設計業務委託料	693
	工事監理業務委託料	715
工事請負費	感染防止対策工事	13,000
合計		14,408

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

教室内の密を避け学習環境及び分散授業を行うための学習環境の改善を図れる。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国費	14,408
県費	
市債	
その他	
一般財源	
R3予算額	14,408
R2当初予算額	2,800
R2現計予算額	32,500
増減額	11,608

事業のコスト	令和元年度（実績）	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		30,198
従事職員数【人工】		1.00
人件費　（人工×8,000千円）		8,000
総事業費：人件費含む　（千円）		38,198
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績（見込）	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金
14,408千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	幼稚園安全・安心確保事業

所管課	こども未来課	（健康福祉部）

事業の目的
児童福祉施設等における 感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、児童福祉施設等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図ることを目的とする。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	4	幼稚園費
目	1	幼稚園費
事業	6	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　１－３－２　子育て支援の充実

R3年度事業の概要
【事業内容】 新型コロナウイルス感染症への対応として緊急に必要となる感染拡大防止用品の購入支援 【対象施設】　幼稚園 【補助基準額】 1施設当たり500千円以内　市内対象施設2施設 【補助割合】　国：1／2 【対象施設】　榛原幼稚園、榛原東幼稚園

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）
幼稚園での感染拡大の防止に努めることで、感染機会の削減が図れる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	1,000
R2当初予算額	
R2現計予算額	4,000
増減額	1,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		4,000
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		4,800
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況
教育支援体制整備事業費補助金 500千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 500千円

備考	

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	図書館蔵書購入事業

所管課	図書館	（教育委員会事務局）

事業の目的

新型コロナウイルスの感染症対策として、図書館の蔵書を増やすことにより、外出抑制時に、在宅で過ごす時間を豊かなものにする。

宇陀市一般会計予算

区分	No.	区分名
款	9	教育費
項	5	社会教育費
目	5	図書館費
事業	2	新型コロナウイルス感染症対策事業費

根拠条例等	
総合計画	基本計画　４－３－１　生涯学習環境の充実

R3年度事業の概要

一般図書・児童書等を購入する。

（単位：千円）

科　目	予　算　額
備品購入費	1,000

事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）

図書館の蔵書を充実させることにより、コロナ禍で外出抑制を強いられる中、在宅で過ごす時間を有意義なものにする。

財源の内訳　（単位：千円）

分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	1,000
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	
R3予算額	1,000
R2当初予算額	0
R2現計予算額	1,000
増減額	1,000

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		915
従事職員数【人工】		0.10
人件費　（人工×8,000千円）		800
総事業費：人件費含む　（千円）		1,715
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
1,000千円

備考

令和 3 年度当初予算（案）　事業別シート　宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	市庁舎内における指定金融機関派出窓口事業

所管課	財政課	（企画財政部）

事業の目的	地方自治法第235条に基づき、公金取扱いの迅速化、公金取扱いに関する事故の防止等を目的に指定金融機関を指定しており、市庁舎への指定金融機関から行員等の派出による収納事務を取扱ってもらうことで、適正な公金取扱いの確保を図る。

宇陀市一般会計予算		
区分	No.	区分名
款	2	総務費
項	1	総務管理費
目	1	一般管理費
事業	1	本庁一般管理費

根拠条例等	宇陀市指定金融機関事務取扱いに関する契約書・派出に関する協定書
総合計画	基本計画　６－２－２　効率的な業務運営体制の構築

R3年度事業の概要	市庁舎内派出窓口取扱時間　9:00～12:00 （令和2年度までは、9:00～12:00、13:00～15:00） ＊12:00以降は、出納室において収納事務を実施
事業の目標・成果（これまでの成果，今後の見通し）	市庁舎内における指定金融機関派出窓口による適正な公金取扱いの確保を図るとともに、住民サービスの維持を図ることができる。

財源の内訳　（単位：千円）	
分担金負担金	
使用料手数料	
国　費	
県　費	
市　債	
その他	
一般財源	2,200
R3予算額	2,200
R2当初予算額	
R2現計予算額	
増減額	2,200

事　業　の　コ　ス　ト	令和元年度(実績)	令和2年度（見込）
決算額又は決算見込額　（千円）		
従事職員数【人工】		
人件費　（人工×8,000千円）		
総事業費：人件費含む　（千円）		
活動指標名		
活動指標の算式		
活動指標の実績(見込)	単位	単位
単位当たりコスト　（円）		

特定財源の状況	
備考	